滿洲日報
十一月十一日發行
發行人 鈴木一昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

北平外交團も漸く滿洲國を理解す
對支政策は親善で行く外無し
有吉駐支公使の意見

【東京十一日發】有吉駐支公使は今朝九時東京驛着歸朝したが國府津まで出迎へた記者に語る

現在の日支關係は脫線の形で双方睨み合つてゐるが、支那要人間にも例へば**聯盟は芝居だから互に論戰せねばならぬが、**之を樂屋裏にまで持込んで惡口を言ひ合ふのは止さうではないかといふ意見が擡頭してゐるとは注意すべきである、私は日本人もさうあつて欲しいと思ふ、**日本の對支政策は日支親善で行く外はない、**現在では滿洲、上海兩事件の直後とて對內關係上强がつて居るが、支那人も軈ては日本に步み寄つて來るに違ひない、支那を統一有る國家となすため國際協力をなせとの說もあるが、ほんとうにやるなら**內政干涉までやらねば駄目だ、しかし今はその時期でもなくその要もない**と思ふ、蔣介石の勢力はなほ續くと思ふ、滿洲問題解決のため北平外交團が國際委員會設置を提案したと傳へられてゐるが私はそんな話は聞かなかつた、若しそんな話があるとすればジュネーヴに持ち出さるべきではないかね、滿洲國に對しては**北平外交團も大分理解を深め中には結局承認するの外なしとさへいつてゐる**者もあるが、いづれにせよ列國公使共滿洲の治安維持回復を最も希望してゐる(寫眞は有吉公使)

北支那の時局急迫し
學良突如漢口へ赴く
蔣介石と打開策を協議

【北平特電十日發】張學良は今朝九時半極秘裡に飛行機にて蔣介石と山東問題等を協議のため漢口へ向け出發した、十五日歸平の豫定

【徐州十日發】學良は飛行機で漢口に赴く途中本日午後二時給油のため當地に立寄つたが學良の副官劉鳴儀は「學良は蔣介石と協議のため漢口に赴くが南京には行かない筈である」と語つた

【北平特電十一日發】張學良の南下は豫てより期待されてゐたところであるが、その出拔的行動に各方面とも一杯してやられた形であるが、學良南下の目的につき當地消息通は左の如く觀察してゐる

リツトン報告書審議の聯盟會議をあてこんで滿洲國內の治安攪亂を圖ると同時に全力を盡し之が逆宣傳を行つて來たが、その結果は當然日滿議定書の發動を促すの脅威に直面する事になり一方**山東獨立國の理想に着々成功を納めつゝ**ある韓復榘並に昨今頻りに暗中飛躍を試みつゝある吳、段、馮閻等各派舊軍閥並に廣西派が右の危機に乘じて一層策動を尖銳化すべきは火を見るより明かで、右の如く累卵の危きにある**北支政局の打開方策**につき蔣介石と之が對策協議のためである

右の如く學良の漢口乘出しは北支時局の非常な逼迫を裏書するものとして人心は相當緊張してゐる

山東問題反蔣刺戟
不安去らぬ北支時局

【天津特電十日發】馮玉祥が泰山より綏遠に居を移してから北支の政局に何等かの變化が一般に豫想されたが這は山東の韓復榘が北方より學良軍を牽制するため假に嗾された宋哲元の許に走らした結果であることは確實である

これに對して蔣介石は劉を支援するため河南劉峙軍其他に韓を牽制すべく命ずると共に中央軍の一部を蚌埠方面に移動せんとしたが四川の戰爭勃發及共產軍對策上劉珍年軍支援の餘力無くために韓に對して强硬なる態度に出づれば却つて北支の動亂を喚起することゝなり斯くては內戰廢止同盟や國內治安維持による聯盟の印象を害する結果劉珍年支援の態度を思ひ止まりこれを河南に移動せしむることゝなつたものである

しかしながら永く膠東に駐軍して充分に味を占めた劉軍が命令一つで河南に移動を肯するとも考へられず移動を終つても芝罘龍口その他の海口は學良の東北艦隊の勢力下に收められる可能性が充分あり韓復榘の欲する軍備充實のための海口は全く東北軍に占據されて僅に蟄地位を保持するだけに止まることになり韓の省主席としての希望に反することになるので韓のこれに對する態度如何によつてはそこから更に將來複雜なる波瀾を生

張景惠上將等參內

大演習陪觀のため渡日した滿洲國軍政部總長張景惠上將、侍從武官長張海鵬上將等は八日午前十一時宮中に參內、天皇陛下に謁見仰せつけられ更に觀菊御會に御召の光榮に浴した、寫眞は帝國ホテルより參內する前列(右)張景惠(左)張海鵬兩上將、後列(右)于琛澂中將(左)張益三少將

滿鐵の鐵道問題は來月正式交涉開始
けふ重役會議で審議

滿鐵重役會議は前日に引續き十一日午前十時より開會、正、副總裁、村上、竹中、大淵、山崎の各理事以下中西文書課長、鐵道部より石原參事、後宮囑託ら參集、鐵道問題について協議し、零時十五分休憩、午後は二時より再開した、當日の會議において審議相當進み十二日第三次重役會議において最終的決定を見るものとされてゐる、これで滿鐵の社議は本極りとなるが更に新京および東京と打合せを要する點があるので、この結果を攜へて理事中の一人が新京に赴き更に東京にも諒解を求め、來月に入つて本筋の交涉に入るものと見られてゐる

鐵道部の新職制 次長を置く
新局部長の候補顏觸

滿鐵々道部の業務擴張に伴ふ鐵道問題審議の重役會議は十二日も續開後の決定を見る豫定であるが鐵道部では重役會議の決定を見次第直にこれに伴ふ職制改正について部內の最後的打合せを行ふ筈で從つて十四日以後數日に亘り本社關係はもとより出先各首腦者參集の上打合せを行ふものと見られてゐるが、滿鐵々道部では、いよ〳〵新職制においては社員部長の下に更に次長を設置することに決定を見た模樣である、

具體的に 而して鐵道部で立案した營業擴張範圍は現在の鐵道部に比し相當廣範圍に亘るものであり、從つてこれが新設職制の首腦者となるべき局長(或は部長)は現在の鐵道部の社員部長となるべき人物より更に深い經驗と高い地位を持つ社員を任命せんとする空氣が最も濃厚となり、この結果新設局長には俄然現奉天事務所長宇佐美寛爾氏の起用說が最も有力に傳へられるに至つた、而して現在の鐵道部々長は既定方針通り猪田現次長に內定を見てゐるが、この結果次長には

技術方面 より物色する必要があり、新設局次長には大體佐藤現鐵道部次長に內定を見てをり從來の鐵道部次長は目下詮衡難に陷つてゐるため一時佐藤次長の兼任になるのではないかと見られてゐる、なほ鐵道部が社員部長の下に次長を置いた例は宇佐美氏が部長であつた當時佐藤俊久、市川健吉兩氏が次長であつた例があり、他部に比して相當廣い仕事を引受ける鐵道部として次長を設置することは一般に最も必要と見られてゐる

最近馮玉祥が河邊村に閻錫山を訪問した結果漸段の反蔣運動が醞釀されて居るとの說が傳へられてゐるが馮玉祥はこれを否定むにいたるべく豫想される、故に山東問題の解決はこれを以て大團圓を告げたものとは看られず北方反蔣分子の結束は今次の山東に對する中央の以上の如き態度によつて一層鞏化されたと見ることが出來る

した通電まで發してをり段祺瑞擁立の反蔣運動も安福派の現狀としては全く信ぜられない、即ち今日の安福派は昔年の如き結束と實力も無くやうに內情は分裂し朱深と云ふやうに內情は分裂し王揖唐の如きは公然東北政務委員會の委員に就任して居りまた段祺瑞が四周の狀況を顧みず擔がれやうとは看られない

たゞ安福派の一部たる舊直系の連中が乘ずべき機會あれば政權に有付かんと考へることは多年失意の苦き經驗より割り出して行き得べきことであり孫傳芳を中心とする反蔣運動の畫策は山東戰爭の經過より考へて一層その熱度を昂めたと見られる、故に張閻段の三角同盟の結成が馮玉祥の告白を眞實とするも少くとも反蔣分子の畫策はこれから一層促進され北方政局の小康を擊破するであらう

わが對聯盟態度を大膽率直に表明
松岡代表獨外相會見

【ベルリン十日發】松岡代表一行は本日午前十時當地に到着したが午後一時から約一時間に亘つて個人の資格でドイツ外相フオン・ノイラート男を外務省に訪問、滿洲國獨立の必然性と我承認の絕對的に正當なる說明し、なほ日本の對聯盟態度を表示しドイツの態度につき重要な希望を述べた、ノイラート男は對佛關係上明白には意思表示せず、現內閣の方針を說明するに止めたが、松岡代表の大膽率直な態度にはノイラート男も深く印象づけられた模樣である、なほ氏は午後八時からの日本大使館の招宴に臨み十一日午後一時發ハンブルグ見物後パリへ向ふ筈

ドイツ外相に敬意を表す
松岡代表語る

【ベルリン十日發】松岡代表はベルリン着後左の如き感想を語る

通り途であるからドイツ外相に敬意を表するため立寄つた、滿洲問題は日數の經つに伴れドイツに必ず諒解されるものと思ふ前駐日大使ゾルフ氏がベルリンに居ないので面會出來ぬのは殘念である、旅行中一番の印象はワルソー發車に際しポーランドの孤兒達が日本の精神的援助によつてポーランドが今日あるを得たのだとて聯盟における日本の成功を祈り萬歲を三唱して見送れたことだ

丁使節とも會見
松岡代表ベルリンで

【ベルリン十日發】ドイツ外相ノイラート男との會見で、滿洲問題が外交的議步の餘地なく若し議步すれば將來に百倍の禍を貽すことを說明し、我國民の決意を印象づけた松岡代表は、續いて滿洲國政府の訪歐使節丁士源氏をホテルに招待し、丁士源氏がドイツ外務省極東局長マイエル氏、內閣書記官長マイスネル氏等と會談した結果の報告を受け、なほツエ伯號世界一周記者として日本に馴染深い、フオン・ウイーガンド氏並にベルリン駐在滿鐵社員等と會見した後、午後八時から日本大使館で行はれたレセプションに出席した

今後の財政々策を根本的に立直さん
議會後調査會を設置

【東京十一日發】明年度一般會計豫算總額は二十二億三千萬圓と云ふ巨大なる數字を現出するに至り明年度公債發行額も一般會計のみで約九億圓といふ前代未聞の膨脹を示すことゝなつたが、この赤字公債によつて編成された來年度豫算に關して政府は通常議會において蜜烈なる攻擊に遭遇することは最早避け難いものと見られ、この點に關し一部關係の間には早くも次の如き觀測が行はれてゐる、即ち來年度豫算に現はれた赤字公債政策は現下の時局並に財政狀態から避けられないものとして結局議會の承認を得るであらうが、これ以上の公債發行は全く財政を破壞するものとして今後の財政々策に關し政府はその根本的建直しを要求せらるゝは明かであるとし、結局議會の要望により議會後一大陣容を整へ財政に關する調査會を設置し對策を講ずると共に、過般三土鐵相の言明せる行政整理についても根本的調査並に改革の方策を講ぜんとする模樣である

建國公債は絕好の實物教訓
今後の資金援助を誘導せん

【東京十一日發】滿洲國の建國公債に關するシンヂケート團との協定案は一兩日中に公布實施されることになつたが、これに先立ち十一日左の如く辭令が發令された

關東廳財務部長 西山左內

任關東廳財務局長　關東廳財務部長　西山左內

高橋藏相は語る

先日滿洲國要路の人から最近の滿洲國の狀況殊に財政經濟が頗る順調に發達しつゝあることを聽いて甚だ快心の至りであつた我國としては政府も國民も大いに滿洲國の成長を扶けてやらねばならぬと思つてゐたところ、銀行團との會合の席上公債の話が出たものと見え、而も話が案外速かに捗つて引受けることになつたので、今日は銀行團が政府の意見を聽きに來た譯である勿論之は誠に結構なことで之が實物教訓になつて今後我國民が滿洲國に資金援助を與へることになるやう希望してゐる、外相に來て貰つたのは外交上の關係もあるからだ、政府としてはこの建國公債に直接關係がある譯ではない、公債の待遇は稅法の關する限り全くの外國債として取扱ふ外ないと思ふ

十河理事歸任期

石炭統制問題で上京中の十河滿鐵理事は十五、六日ごろ歸連の旨十一日滿鐵本社に入電があつた

滿鐵辭令(十一日附社報)

總務部奉天在勤經調委員　參事　宮崎正義
總務部新京在勤を命ず

經濟調查會幹事兼務を命ず
總務部新京在勤(經調)　事務員　松宮保明

庶務班主任を命ず
奉天事務所參事　竹內德三郞
同　事務員　八木沼丈夫
同　同　加藤新吉
同　同　里見甫
同　同　中谷彥太
同　同　石原秋朗
同　技術員　是安正利
同　同　星長
同　同　清水健

新京地方事務所勤務を命ず(各通)

因みに右辭令は關東軍司令部新京移轉に伴ふ異動である

永井民政署長

【東京十一日發】大連民政署長に就任の拓務省書記官永井四郞氏は十一日午後一時半東京驛發十五日神戶出帆のうらる丸で赴任することゝなつた

丸山氏動靜

滿洲中の貴族院議員丸山鶴吉氏は十一日市中を見物、正午滿鐵に林總裁を訪問、零時半より滿洲館における總裁招宴に臨んだが十二日朝周水子發飛行機にて新京方面に赴く筈

日本品輸入防止關稅法署名

【マニラ十日發】當地駐在日本領事の反對にも拘らず比島議會において可決された日本其他通貨下落の諸國からの輸入品に對し從價關稅課に際し金貨に基く評價を爲すべき旨を規定せる法案は本日ルーズヴエルト總督によつて署名され今やワシントン政府の承認を待ち次第實施されることゝなつた

宋子文赴甯

【南京十日發】八日の行政院會議に出席後、午前十一時飛行機で漢口に赴き蔣介石と協議してゐた宋子文は今朝漢口を出發し飛行機で南京に向つた、之により張、宋、蔣の漢口における會議云々の問題は宋子文の離漢によつて沙汰止みの形となつた

滿洲國發展には人の和が大切だ
小谷代議士の視察談

滿洲各地視察中であつた政友會代議士小谷節夫氏は十一日出帆大連丸で歸國の途についたが埠頭には代議士久山知久氏をはじめ知名士多數の見送りがあつた、同氏はつとに政友會の對支對滿政策に對し種々案としての材料を蒐集中ので、來るべき通常議會を前にして同氏の滿洲觀は相當重要視さるゝものであるが、船中サロンで語る

政治家といふものが今日幾多の惡例から、とかく利權屋呼ばはりをされ殊に滿洲における在留邦人の間には常にその聲が高かつたので、自分が曾つて滿洲に古河の番頭として八年も居つた經驗から自分の進退出所はとくに自重したつもりだ、陸軍當拓務省の喫記を書れてゐるが、八日にも一度來滿したし又青島におけるの社用を濟ましたら滿洲を通つて上京する、滿洲におけるすべての事情は變つたが如何に制度とか法律などが立派に出來てもそれを動かす人の和が計られなければうそだ、自分の意見としては何をいつても經濟開發が急務でそれには匪賊の討伐を先にやるべきだ、恐らく政友會としては今次對議會策としてその方針で進むであらう、今のところまだ何等經濟的に開發されたやうな何ものも發見されないが淋しい事だ、來月十日頃再び來連する

西山財務部長昇任辭令

【東京特電十一日發】關東廳財務部を局とする關東廳官制中改正勅

蛇角

◇スチムソン氏が民主黨の外交政策を援助すと公言、變な援助だけは遠慮して貰ひたい。

◇禁酒法は米國式假面正義觀のいい標本だ、解禁實現の形勢は寧ろ喜ぶべし。

◇「日英同盟の想ひ出をなつかしむ」とチエンバレン氏、リットン卿にはその想ひ出はない。

◇松岡代表、ワルソーでポーランド孤兒の歡送迎をうく。日本精神の餘映。

◇西山さん、いよ〳〵待てば海路の財務局長、今度こそ辭令を間違はれる心配はない。

◇手に取りし辭令赤々と照り榮えぬ。

吉林省內政治工作努力

【吉林特電十日發】事變も一段落ついて各所の大小匪賊は各々萌芽を示してゐるが未だ奧地のある部分には依然として兵匪潛伏の態にあり、追々年末にも近づき寒さも厳しくなるので附近一帶の掃匪と共に滿洲國吉林省公署ではこれを機會に政治工作を行ふべく今回總務廳內に政治工作本部を置き各所の匪賊の治安維持を認識さすべく日滿官吏約七十名を各所に配置し大いにこれが發成に努力すべく現在のところ伊通、双陽その他三ヶ所に各手分けして配置することとなつたが軍部には宣撫員、滿洲國側は移動宣傳班を派して宣撫に當るべく選拔隊十名は十日午前九時發各々その任地に向け出發した

うすりい丸

十二日午前八時三十分大連港外着豫定

人事

▲關屋悌藏氏(遼陽地方事務所長)十一日午前九時發遼陽へ
▲小谷節夫氏(代議士)十一日大連丸にて出發青島へ

滿蒙の戰慄(150)

直木三十五作
淺枝次朗畫

再生(七ノ六)

「君が、とりに行くのかい」
「うむ」
「へゝゝゝ、大層なもんやな。この阿呆、電話かけて、給仕にもつてこさせりやあいゝぢやないか」
「いや、行つてくる」
「勝手にしやがれだ」
一人が
「そりや、さうですしやろ」
「そや〳〵」
女給が
「何云ふてなはんの」
「おい、麗、何うした」
「西城さんに、聞いて頂戴」
「おい、西城」
西城は、立上つて
「一寸、行つてくる」
「行くのは勝手だが、主人役が居なくなつて、女房役まで、顏を見せんぢや、仕方がないぢやないか」
「とにかく、一寸」
「早く來いよ」
「うむ」
西城は、出て行つた。
「おい、麗、呼んで來い」
一人が、聲を低くして
「麗さん、泣いてたのよ。何うしたんでせうね」
「知られえのか」
「喧嘩かしら」
「これを見ろよ」
「あら、何か、出てるの」
女給は、新聞を見たが
「出しやしないぢやないの」
「出てるさ」
「何處によ」
「麗の、戀敵は、上京つてんだらう」

「えゝ」
「見ろよ」
指さした所を見て、女給が
「あら」
と、云つた。そして、新聞を讀み終ると
「まあれ」
「まあれつて、何んだい」
「氣の毒れ」
「滿洲へ、一人で、金儲けに行くぐれ野郎だ。今だつて、十年前だつて、變りやしないさ。人間、食ひつぱぐれると、何をするか、知れやしないし——女のすることはわかつてるけれど、男は、何をするか——」
「女は、何をするの?」
「手前のしてることだよ」
「女給?」
「口つぱぐれるな」
「ぢや、何よ」
「客と、安ホテルへ行く事だ」
「失禮な事、云はないで頂戴」
「怒る所が、おかしいれ」
「女給つてえ、そんな風に見て——」
「だつて、儂なんざ、毎夜、さうしてるんだからね」
「しよつてるわね」
さう云つた時
「よう、麗」
一人が、叫んだ。麗が、遠くから、狗卵顏をしてゐた。
「こいよ」
一人が、手招きした。
「來たつて、西城はゐないよ」
麗は、近づいて
「皆さん、お揃ひ」
と云つた。

錦旗、大和に飜り 親しく御統監

御愛馬に召されて戰線御巡視 特別大演習第一日

【大阪十一日發】第四師團司令部の大本營に御一夜を過ごさせ給ふた大元帥陛下にはこの日大演習御統監のため錦旗を大和平野に進めらるべく午前九時四十分牧野内府、一木宮相、奈良武官長以下供奉員を從へさせられ大本營御出門憲兵將校御先驅申上げ自動車御道筋に堵列奉拜の二百萬蒼生に畏くも御會釋を賜ひつゝ同四十七分大軌電車上六驛御着、新裝輝くマルーン色の大軌御召電車に乘御、開け行く河内平野生駒連山の秋色を愛でさせられつゝ一路奈良縣畝傍に向はせられ午前十時二十五分畝傍驛御着、官民の奉迎を受けさせられ御徒歩にて驛西手の神武天皇畝傍山陵に御參拜再び畝傍驛に玉歩を運ばせらる仰ぎ見る畝傍の聖峯樹々紅葉に交り秋色一入映えてけふの光榮に輝く

……◇……

山陵御參拜を終へさせられた陛下には御歸途畝傍山麓に整列した奈良縣市在勤高等官等に列立謁を賜ひ十時四十五分畝傍驛御發十一時平端を御通過折して天理線に入らせられ同十一時八分天理驛御着再び自動車御乘車をうたせられて丹波市町を南へ十一時十五分天理外語校前にて御乘馬御乘替遊ばされ十一時半けふの御座所乘鞍山の高臺に御安着遊ばされた

大和平野雲雀高地の占據を目差す南北兩軍戰鬪漸く熟し南軍の攻撃に北軍應じて優秀なる騎兵隊の活躍も加はり砲聲殷々として轟きわたる、陛下には畏くも双眼鏡を御手に奈良盆地に移り行く戰況を見そなはせられ時々幕僚長閑院參謀總長宮殿下、眞崎中將等を顧みさせられて御下問遊ばされた

……◇……

正午御小憩後引續き同所にて奈良縣宇陀郡松山町退役陸軍歩兵中尉山邊誠一氏の「神武天皇大和經略に關する戰蹟」と題する御前講演を約廿分に亙り御聽取遊ばされ午後一時御愛馬「白雪」に召され折から秋空高く響き渡る戰鬪休止ラッパに散兵壕に展開した儘の部隊傍の街道を靜々と戰線御巡視を遊ばされ、杉本、荒蒔等の村落を經て約四粁餘の御道筋を御馬上親しく將兵の活動ぶりを眺めさせられつゝいと御滿足氣に拜された

……◇……

斯くて戰線御巡視を終へさせられた陛下には午後二時過ぎ大軌電車二階堂驛に御着、これより再び御召車に乘御、御歸路大阪上六終點驛より自動車御通で同三時過ぎ龍顏麗しく大本營に還幸遊ばされた、斯くて御休憩の後御座所より紀州御殿、天守閣等を御展望、ついで三階講堂に於て奈良縣物産を天覽に供した【寫眞は大演習の記念消印】

無條件救出を 肯かねば斷乎處置

決定した我軍の方針

【チチハル特電十一日發】マツエフスカヤにおける邦人救出交渉方針としてわが軍は左の二項を決定した

一、無條件邦人救出をなすこと

二、若し肯かざれば斷乎たる處置をとる

斯くてわが方は二大方針に基き積極的交渉を開始する筈で、交渉地點についてもマツエフスカヤより一方として問題發生地點たる滿洲里を選びたき意向を有しこれ又マツエフスカヤ入り後強硬に主張する筈で、小松原大佐一行十名は二臺の飛行機に分乘なし十日午後二時八分無事チチハルに着いた、林因に一行は直に多田最高顧問、林機關長と共に省政府に着き最後の會議に臨んだ、一行は十一日午前七時發飛行機にてダブリヤに向ふ

滿洲里領事館を 嚴重に監視

外部との交通を遮斷 海拉爾邦人は食糧難

九日發大谷副領事よりモスクワ大使館を經て全權部に達したる情報によれば目下滿洲里領事館には政府より管理員が從者を連れ朝から夕方まで詰掛けて外部巡視に當り館の周圍には歩哨を立て外部との交通は遮斷され居れり電話は外部より掛けることを許さず蘇聯領事よりの電話は叛軍の司令部經由の監視付にてそれも亦聽き取れず而も通話は屢々遮斷され殆ど要領を得られず爾がゆきことを限りなし飲料水は幸ひ今日まで供給を許され居り婦女子の引揚げにより一ケ月近く支へ得るも海拉爾方面の邦人は支那人避難民の鮮人等が押寄せ來り食糧難に陷るべし、ソ聯領事より金員の流通を受けたるが、全市に亘り物資無く麥粉砂糖野菜入手の道なしそれに蘇炳文側の態度は一時緩和された傾向があつたが再び硬化せるもの如く何時になつても引揚の途つかず外部よりの援助を待つ外なし【新京電話】

泰安で遭難した 兩氏の遺骸

九日に驛附近で發見 利光囑託と田家驛長

去る十月二十日故古川、星原兩氏と共に齊克線泰安驛で遭難した中川敏樹、利光正路兩氏の行方については其の後滿鐵で各方面に依頼捜査中であつたが遂に九日午後泰安驛附近において兩氏の遺骸が發見された旨十日夜滿鐵々道部に入電あつた、兩氏の遺骸は十一日中に龍江發、中山氏の遺骸は田家へ利光氏の遺骸は十四日朝大連驛歸着の豫定であるが、滿鐵々道部では部葬として兩氏の葬儀を執行することゝなり、日取、場所等につき目下遺族の人々と打合せ中であるが、兩氏略歴左の如し

利光正路氏（鐵道部臨時囑託）原籍大分縣速見郡日出町五三五、杵築中學を經、大正七年四月早大商科卒業直ちに滿鐵入社、公主嶺、開原、新京等の貨物主任を經、范家屯驛長から開原驛長となつて七年三月退社、同年六月臨時囑託となつて泰安驛に派遣され今日に至る、年三九

中山敏樹氏（田家驛々長）原籍高知市北新町一〇二、大正三年滿鐵々道教習所を卒業、長春驛貨物方、大連驛車掌等を經て昭和二年十一月大屯驛長、六年八月田家驛長となり七年八月克山に派遣され今日に至る、年四十

竹中理事撮影の寫眞が記念

利光夫人語る

去月二十日泰安鎭に於て殉職した利光正路氏の遺骨發見の報を齎し市内桂町十八番地に同氏夫人津義子さんを訪へば

主人の遺骨が發見されたとは昨夜友人の方から通知を受け今朝滿鐵の方からも通報がありました、主人については何にも申し上げることは御座いません、去る六月十七日泰安に赴任し九月二十四日冬仕度のため歸連して二十九日再び泰安に向ひました當時多少泰安の方は危險だと云ふ事を聞いてゐましたが、當人は何共もなく元氣に愉快さうに出發して行きました、主人は范家屯へ勤務當時弓の稽古をやつてゐた位で別に趣味と云ふ程のものもありませんが最近は非常に肥えて二十三貫もありました、又先般竹中理事が同地方の慰問に行かれた時同理事が御自身でお撮りになつた泰安驛員の寫眞が平常寫眞嫌な主人の最後の記念となりましたのでこれを拜借して子供達のために遺したいと思ひます

利光氏の家庭は夫人との間に久子（六）さん、正敏（四）さんの二兒、郷里大分縣速見郡日出町には嚴父孫太郎（七）氏がある

なほ令弟大阪市民病院勤務の通彦（三五）氏は去る六日急遽來連近日中に津義子夫人と共に利光氏の遺骨出迎へのため四平街に赴く筈

旅順市會の 正、副議長問題

兩派遂に同數で對立

旅順市會議長、同副議長の椅子を繞る爭奪戰ははしなくも大暗礁に乘りあげ正面衝突を惹起し、關東廳側の磯田、中村、佐藤三氏を中心に双方より種々折衝中のところ、磯田氏は議長、副議長並に參事會員をも受けず單なる評議員となつて市政に貢獻せんの意を明示し、米岡氏議長、竹中氏副議長の折衷案を宅島、村上兩氏に提示し茲に圓滿解決を見る模樣であつた、然るに十一日朝に至り宅島派は竹中氏の副議長絶對反對を關東廳側に申出で來つたゝめ茲に折衷案は破れ兩派白紙に歸り宅島派は米岡議長、中村副議長、村上派は磯田議長、竹中副議長、關東廳側は米岡議長、竹中副議長案にて投票することゝなり双方八對八の同點にて一に滿洲議員一名の向背に懸つて決定するに至つた（十一日午後二時）

北滿の兵匪 續々と歸順

食糧防寒具の缺乏と 我軍の討伐を恐れる

【ハルビン特電十日發】北滿における叛軍は食糧、防寒具の缺乏とかてゝ加へて冬期皇軍の大々的討伐が行はれるものと信じ恐れをなして續々歸順を申し出で、樸炳珊（兵數六千）徐子鶴三千、李雲集五千、才鴻猷二千が歸順を申出で叛軍の主なるものは李海青、鄧文、李天德、天照應、南庭芳のみとなつた

新宿御苑の觀菊御會へ

兒童榮養週間

來る十五日から開催

滿洲社會事業協會では關東廳ならびに滿鐵會社の後援を得、來る十五日から廿一日までの一週間を兒童榮養週間とし兒童の榮養に關する智識の普及徹底を圖り特に貧困兒童に對する榮養改善の道を講じ以てわが國次代の成長たる兒童の正常なる發育に資する、これがため先づ十五日夜は「兒童榮養」と題して大連醫院小林小兒科副醫長、十七日夜は「兒童の榮養障害」と題して金子小兒科醫院長、二十一日夜は「母の健康」と題して聖愛醫院川島小兒科醫長がそれぞれラヂオ放送をなしその他大々的宣傳を行ふ事になつた

劍道昇段者

滿鐵運動會劍道部では去る十月二十三日及び三十日の兩日奉天大連の二ケ所に於て昭和七年度劍道昇段試驗の結果受驗總人員四十六名中左記四十一名昇段した

土井義秋、相川滿男、小森豐眞、岩本明治、山崎勝義、原田峰夫、江下足、德永彌武、木下正二、山本勇、古川而平、池ノ上清德（以上大連支部）柳田純秀、毛塚陸郎、福壕猷（以上鞍山支部）小笠原正幸（遼陽支部）森坂信、遠藤政市、紫田房男（以上奉天支部）藤本兵衛、坂井榮一、成富清久、安達一彥（以上撫順支部）平島正作、藤師紳一男、中村光輝、北川裕、二口正道、村田忠次郎、小越清弘（以上長春）西澤敏男（安東支部）以上初段に進む▲大石末雄、大森政雄（以上大連支部）中島長三郎（撫順支部）佐藤德四郎（四平街支部）以上貳段に進む▲加藤一郎（大連支部）森義彥、小林虎吉（以上撫順支部）三浦四郎、堂乘佐平（以上安東支部）以上參段に進む

古本交換即賣會

日本橋圖書館主催市内讀書家藏書家多數の參加せる第七回古本交換即賣會はいよいよ十二日午前九時より同館に於て開催

今回の出品冊數は約千五百餘に達し普通有りふれたもの丶外、多數の絶版書、貴重書を含み殊にそれらの多くが本會主催の趣旨に依り、大體安値につけられてゐる事も本年は特に目立つてゐる

多數の證人を 取調べ喚問

第二段の違反檢擧

選擧違反摘發に努めつゝある大連檢察局では五十嵐正夫氏の調査は十日を以て一先づ打ち切り、鈴木丈太郎氏も十一日中に調査が完了する見込みで、いよいよ十一日より一時中絶してゐた上原、松浦、龜澤、桑野各氏に關する取調を開始することゝなり、午前九時より岡檢察官は第一調室に、井關檢察官は第二調室に陣取つて正午まで休みなく喚問した多數の證人を取調べ、又池内檢察官は上原市議に對する調査に專任となつてゐたが正午に至つて連鎖街方面關係者として勝又洋服店主勝又文彥氏を喚問する等選擧違反に對する檢察局の手は益々峻烈を極めてゐる

鹽鮭が一千噸

十一日午前浦鹽より入港した大阪商船八雲丸は鹽鮭約二千噸を積んで來連したが右は東支鐵の依賴によるもので揚荷と共に奧地に發送される、右は東支東部線の不通によつてわざわざ浦鹽から海路を通つて持ち込まれたものである

格納庫燒く

十一日午前五時奉天飛行場格納庫より發火し二棟を全燒して同六時鎭火した原因はペチカよりガソリンに引火したものであると【奉天電話】

林鶴三無料揮毫

於滿日講堂 十日より十三日迄

同胞慰問奉仕のため日本畫

PA卓球大會

けふ申込締切

本シーズン最初の大會として期待されて居る本社並に滿洲卓球協會後援、體育堂運動具店主催の全滿PA團體卓球大會は來る十三日午前九時より常盤小學校雨天體操場に於て擧行するが十一日申込締切りにつき出場希望團體は至急規定に從ひ申込まれたしと

防疫表彰狀

市内北崗子十五番地街總代柳起田氏は今夏小崗子管内榮町一帶にかけて猖獗した虎疫流行の際街總代として部民に率先しこれが豫防宣傳に努め更に八月一日以來患者早期發見數回に及ぶ等コレラ防疫に

金光教講演會

十一日午後七時より協和會館にて金光教の主催で本部より特派の高橋正雄氏が「我力の行詰りより自力更生」と題して一般のために講演する由

北西の風 晴一時曇　十二日

溫度降る

滿潮（午前九時三十五分 午後十時五分）

干潮（午前三時三十五分 午後三時三十分）

各地氣溫　十一日午前十一時

大連 一一　奉天 〇

旅順 一一　新京 零下四

營口 七

けふの小洋相場（十時）

金百圓は一二三圓七五錢

世界制覇を目差す レスリングの實演

オリムピック出場の日本代表 小谷、吉田氏が講演

本社主催の小谷澄之、吉田四一兩氏のレスリングの講演と實演の夕は十二日午後七時より本社講堂に於いて開催する、我國のレスリングの歷史は未だ淺くアントワープに於いて開催された第八回世界オリムピック大會に滯米中の內藤選手を派遣出場せしめたのを以て世界への第一歩であつた、以後柔道界の有志に依つて可成り研究されて居たが未だ世界の猛者と爭霸するの域に達せず漸く內藤選手出場八年後の第十回オリムピック大會に六名の選手を派遣することゝなつたのである、六名中小谷澄之選手の優勝最も有望視されて居たが新ルール使用のため遂に四回戰に於いて敗退したのである、レスリングは柔道とやゝ似て居るが勝敗は柔道と全く異なり相手方の兩肩をマット（敷皮）に付けるを以て定めるものである、小谷澄之氏は「レスリングに就いて」吉田四一氏は「オリムピック大會出場の感想」と題して講演後兩氏に依つて實演されることゝなつて居るが、滿洲に於ける最初の實演としてスポーツ愛好者の見逃し難い實演會である、大連放送局では兩氏の講演を本社講堂より中繼放送することになつた兩氏の略歷左の如し

小谷澄之氏

中學入學と同時に柔道を學びすでに麒麟兒として名あり後高師に學び卒業までに五段に進む高師時代講道館昇段試驗中の四段拔群昇段の際三段九名をほうむり館長嘉納先生その他先輩諸士をして驚嘆せしめた卒業後熊本五商柔道教師を拜命し三年の後滿鐵に入社し現在に及ぶこの間滿洲軍の大將副將となつて對東京學生聯盟軍對福岡戰、對大阪戰等、日本柔道史上を飾る幾多の大試合に出場して活躍し鬼小谷として敵軍の心膽を寒からしめた今年四月教育體育視察のため渡米し第十四回オリムピック大會に日本レスリング代表選手としてフリースタイルに出場三回戰まで出場したが四回戰に於いてフリースタイルに優勝したスエーデン選手と對戰の結果惜敗す現在滿鐵地方部學務課體育係に勤務本年四月六段に進む

吉田四一氏

柔道五段、早苗高等小學校勤務小谷六段夫人の令兄である、御影師範在學中すでに關西地方にかける少年選手として大いに活躍しその名現はれ卒業の時すでに三段に進む卒業後同校に職を奉じ幾多後進の士を養ふ昨年早苗に轉ず昭和天覽試合に於て準決勝戰に入つたが武運拙く敗る今春小谷氏と共に渡米し日本代表選手としてグルコローマン型に出場したが同型は足の使用をして居るので、初出場の吉田氏大いに力戰したが第一回戰に敗れた

內地凱旋の勇士

白衣に包まれて來連

滿鐵沿線各地の衞戍病院に於て療養中であつた北滿各地の戰鬪により傷ける川原特務曹長、光田特務曹長以下五十五名は今度懷しい內地に還り療養することゝなり遼陽衞戍病院矢野二等看護官以下の看護員より懇ろなる看護を受けつゝ十一日午前七時官民代表、市民有志、小學生等多數の出迎へ裡に大連驛に到着し市內大江町陸軍衞戍病院分院に收容、在連各婦人團の人々から種々懇ろに見舞、慰問を受けたが白衣に包まれた偉々しい戰傷病勇士は廣島衞戍病院から出迎への森脇二等軍醫附添ひの下に十三日午後四時出帆の照國丸で凱旋する筈である【寫眞は驛頭で】

山陽の聖人 高橋正雄師講演會

『我力の行詰りから自力の更生へ』

十一月十二日（土曜日）午後七時　於協和會館

主催　金光教大連青年會

國難日本刀（151）

高桑義生作 京極佳夕畫

善惡うら表（十一）

その翌日。

小松は戸部の奉行所に呼び出された。樓主の久作は、若い衆も連れず、自分一人附添つて、廓外から二梃の駕籠をつられて出頭した。

待つてゐる間も、下役人どもが物めづらしさうに、小松を見て行く。小松は不快だつた。何故かいつまでも放つて置かれた。

七ツ近くになつて、小松一人が調べ室に連れて行かれた。

ゆうべの大辻橘之進が、二人の下役を脇に置いて、しかつめらしい顔をしてゐた。

「大儀であつたの」

とかれはいつた。橘之進の訊問は、まつたく昨夜と同じだつた。どうしても小松はあの二人を知つてゐるに違ひない、それを白狀しなければ、同罪であるといふ。

「な、お上に手數をかけるものではない。其方の軆には、格別上でふびんをかけて居る」

何がふびん——と小松はかへつて反抗を感じずにはゐられなかつた。

「是非もございませぬ。存ぜぬ事は、何とお尋ねなされませうと」

「たゞ一言——すれば、其方は罪はない。言はぬとすれば、たとへ其方が潔白でも連累は免れぬぞ」

小松は答へなかつた。

「見かけによらぬ剛情な……是非もない。其方はこのまゝ當役所に留め置かれねばなるまいぞ」

そして彼は下役を呼んだ。

「久作を呼んで參れ」

一人が立つと、橘之進は顎で、今一人にも行けと命じた。二人の下役は顔を見合せて、出て行つた。

あとは、いふまでもなく、小松とさうして橘之進の二人だけだ。

小松はじつと顔を伏せてゐる。橘之進はひと膝乘り出した。その息が、小松の顔に感じられる。

橘之進は眼を細くして、急に猫なで聲になつて、

「見れば見るほど、美しいのう」

といつた。

小松はゾツと身ぶるひした。相手に何か野心のある事を感じたのである。

しかし、橘之進は、職掌がらちよつと手を出しがたい。その昔、牢屋の中でお島を手籠めにした彼ではあるが、事情か、立場がゆるさない。

（惜いなあ）

と久しく牙をとぎすめてゐた好色の本性——だが、相手が廓の女だけにかへつてあがれる自分でない事を思ふと、橘之進は尚更に異常な執着を覺えるのだつた。そして、ホールなどの手に渡すのは、まつたく惜いと思ふのである。

「小松、お前はひどくホールを嫌つたさうだな、あのアメリカ人の金持を……」

突然、思ひがけない言葉に、小松は顔を上げた。

「そのホール、間もなく歸つて參るぞ、奉行所には、すでに報告が入つてゐる。お前も氣の毒な者だな。心に染まぬ異國人に、どうでも從はればならぬとは……」

小松は默つてゐるほかはない。

「どうだ。わしが助けてつかはさうか」

「……」

「嘘ではない。けつして口から出まかせ出放題をいふのではない。まつたくそりやあ困難な事だ。誰にも恐らく出來ない事だらう。だが、わしはそれを何とかして遣はさうといふのだ。どうだ。嬉しくはないか」

「はゝゝ信じられぬかな。無理もない。が、もしもお前を、その著るしい羽目から救つたら、どうだ。そしてこの大辻に可愛がられる身になつたらどうだ」

人の足音が近づいて來た。

佳夕画

映畫人協會 近く設立 發起人會開會

過般大連ヤマトホテルで開催された西條香代子を送る會の席上、集つた映畫關係者間に倶樂部設立が提唱され、これが實現を圖ること、なつたが、この程計畫が漸く具體化し來る十二日午後四時から遼東ホテルで發起人會を開催する運びとなつた、倶樂部の名稱は多分全滿映畫人協會となる模樣である

ペーブメント

大津お萬が返げ打ちする

浪速町のペーブメントを踏み乍らフト幾年か振りで——それほどの歳でないが——温古知新、一つお茶なのんで見やうと薄茶を買ひに袋布へ店に這入つた、相當年配のお店の人の話では大連で爐を切る家が毎年七、八軒はありませうとの話、それで思ひ出したが、今年は「梅園」さんも爐を切りました大連で美味いお菓子と日本茶を飲ます店が一軒位あつても惡くないすしまんと薄茶が同居してゐるたのでは感じが出ない、京都の先斗町にあるカフエー鳳家では二階に茶席を設けて勝手に飲ましてゐる、どうせ連れの藝妓か舞妓がお手前をして日那ハンに一服といふ寸法だが、こんなカフエーを作れと言つたつて大連では無理だし、大檢の連中では甚だ心許ない、矢張り「梅園」か「宅の店」「林洋行」あたりのお菓子屋でお茶をのます設備をしたら相當喜ばれやう

松竹蒲田作品 白夜は明くる 中央映畫館上映

キング連載の久米正雄原作小説の映畫化で、新人藤井貢と及川道子が主演してゐる、監督は清水宏

……◇……

興味は先づ及川道子の藝奴であるが、板についた藝奴の仕草は矢張り筑波雪子が姐サンである。しかし、演技を見せてゐる、次いで藤井貢の戀人吉澤であるが、まだカメラ馴れがせず生硬である、その他ファンの興味をそゝるものに華やかな海水浴風景と伊達里子、逢初夢子の海水着姿がある

……◇……

清水宏のメガホンは例の如くグン／＼筋を運んで氣のきいた平面描寫で終始してゐる、たゞストオリが如何にも通俗小説らしく運ばれてゐるから、觀客は俗枝に同情したり、痛快がつたりして、甘いハッピイエンドになつてやれ／＼と滿足して歸るといふことになる題名の「白夜は明くる」なんていふテーマはどうだつていゝ通俗小説の映畫化である

噂話

松竹再映々畫の大連上映を計畫して上阪した南信次氏の行動が注目されてゐるが▲一方中央映畫館の株式會社の方でも會議を開いて何事かを策し南氏との間に電報を往復してゐるらしく一切秘密主義で内容不明である▲また松竹の沿線配給の峰島一郎氏が各地の取引先を招待して今夜積極的活躍の打合せをするが▲その裏面に力強い後援者が出來たらしいとのデマも飛んでゐる▲中央映畫館で目下大連に入荷してゐる西洋物三本「ワーテルロー」「二つの世界」「バットガール」を試寫する▲常盤座は今日から「ビッグマネー」と「黑い太陽」で映畫週間、十六日からは

本社特選 新棋戦（其四）

角落先 七段△宮松關三郎
三段▲橋爪敏太郎

【圖は二二玉迄の局面】

▲橋爪氏 持駒 歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂				△金	△角	△桂	△香
二		△飛						△王	
三				△銀		△金	△銀	△歩	
四	△歩		△歩	△歩	△歩	△歩	△歩		△歩
五									
六	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩
七		銀		金	銀	金			
八			玉						
九	香	桂					飛	桂	香

△宮松氏 持駒 歩

△三七桂 ▲三二金
△七七桂 ▲四二角
△二五桂 ▲二四銀
△一八香 ▲七二飛
△三六金 ▲七五歩
△同歩 ▲六五歩
△同歩 ▲七五角
△六六銀 ▲八四角
累計六十四手

【土居八段講評】宮松君は若し三六金と上ると敵に六、七兩筋より仕掛けられ、而して六筋に危險の懼れあるを以て四七金の形で飽く迄自重の目的を以て譜の如く一八香と指したのである、しかし以下敵が七二飛と指したので愈々手詰り模樣を生じ躊躇もしてゐられないので三六金と繰り出し三、四兩筋を狙ふ意味に指したのは局面上已むを得ない、橋爪君の八四角は据え場所を誤つてる、五三角と引いて置く方が安全である

【萩原六段解説】宮松氏の三七桂は次に二五桂と跳ねて端を攻め下手の六、七、八筋の攻撃を牽制せんとする意味である、次の七七桂は八筋の防備を堅くする意味で八九飛廻の順をも含んでゐる、橋爪氏の四二角は玉を薄くする意味であるが敵が二五歩と突いてあるものなれば四二角と上るのは玉頭の守備を堅くしてよいのであるが敵が二六歩の構へで二五桂の含みに來てゐるのであるからこの手を省略して七二飛と指すのが順である、宮松氏の一八香は後に一九飛廻りの順と敵の仕掛けを待つたのである、橋爪氏の七二飛は穩健な手で敵が四七金の構へではこの七二飛と廻るのがよいのである、橋爪氏の六五歩は敵に二五桂と牽制されてゐるのであるから七五同飛と指す方が穩かである。

伊太利雜話（一）

阿部幸次

◆懷しい故國を後に親しい友達に別れあこがれの伊太利へ旅立つたのは丁度私が二十一歳の春だつたナポリについて、何と云つても伊太利語の伊の字も知らない私であるので手まね口まねで一日の用を達しなければならない、やつとの事で一日六十錢也の大理石のホテル（伊太利は大理石の建物はめづらしくない）を見つけたのであるホテルと名のついた宿で一日六十錢也の安いホテルをしかも手まね口まねで見つけた日本人は私位のものであらう

◆六十錢の宿を見つけたのは良かつたが何しろ古い建物で今からヤット五百年程前の日本にでもあつたら記念保存建築物になるしろもので夜ベットに入つて體がかゆくつて仕方がないのである、二三日立つて神經衰弱になりやつとの事で部屋を探し出す事が出來た、なんとみなさん南京虫に惱まされて居たのである

◆新宿の主人に話をすると主人は怒つて俺の處に南京虫なんか居れえつてなことを云ひ南京虫のペチヤンコになつた跡を見るまではかん／＼になつて居た、早速ベツドをバルコニーに持ち出しホーキでスプリングをたゝくと驚くなかれ事實一合程南京虫が住んで居たのである、今でも南京虫の話をするとゾツとする（さう云ふ口の下で書いてゐるくせに）その日から部屋代を五十錢にまけてもらつた

焚料炭の需要增加 滿鐵の努力酬らる

七年度は七十五萬噸を期待

海外輸出不振の裡にあつて今夏以來盛況を續けて來た撫順焚料炭の積取はその後依然好調を續け十月は六萬七千噸で同月末までの累計四十五萬噸に達し豫定より既に四萬噸を超過し、この調子では七年度統計において豫定の七十萬噸よりも五萬噸增の七十五萬噸に達すべしと期待されてゐる、かくて滿鐵が大連を極東における焚料炭供給港として不拔の地位を築かんとする努力が漸く酬ゐられんとするに至り撫順炭の一强味とならんとしてゐる、この理由として擧げられる所は

一、圓爲替暴落の結果炭價割安で從來開平、青島等の積取港に入つたものが大連に來るに至つたこと

二、特產の歐洲輸出增と共に歐洲配船の積取が增加したこと

三、バンカリング・ボートとしての大連の實力が外國船に知られて來たこと、殊に滿鐵がサービスをよくし受渡しに重きを置くことゝした結果、外國船が入港し易くなつたこと

四、外國船が撫順炭の品質を知つて來たこと、ことに滿鐵が前大連汽船機關長中西正一氏を招聘し外國船に宣傳しかつ汽罐に應じて撫順炭の炭種を紹介しかつ焚き方の敎授をなすことゝした結果外國船の焚料消費量減ずるに至り外國船に撫順炭の宣傳が行届くに至つたこと

五、埠頭料金の免除をしたこと等があげられてゐる、これらの條件中には大體恒久的性質を帶びたものもあるが根本をなす歐洲船の入港は今後の海運界によつて左右されるわけで、現在の大連歐洲航路が歐洲プレート航路より高い狀況がつゞけば歐洲船の集りがよく從つて焚料炭積取りも依然として盛況を續けるものと見られてゐる

大連の物價騰貴 愈よ本格的

前月對平均二分五厘高

母國の大勢にならつて大連の物價騰貴愈々本格的となつた、大連商議調査による十月中平均大連卸賣物價は調査品目七十七種中前月に比し騰貴二十七種、低落十七種保合三十二種で平均二分五厘の騰貴を示す、然し金解禁當時の昭和五年一月に比してはなほ指數九一・六を示し八分四厘の低落を示してゐるが當時の標準物價指數に追付くも間もないことゝみられてゐるなほ金解禁後の最低物價標準を示す前年十月に比し指數一三四・五を示し三割四分五厘の騰貴を來したことゝなる、卽ち前月に比し騰落を示せば左の如くである

▲騰貴 醬油（內地）食鹽、澤庵（內地地物）干瓢、椎茸、筍、煉乳、鷄卵、鹽鮭、綿糸、モスリン、ネル、セメント、瓦、板硝子、木材（紅松、白松）丸鐵、亞鉛引平板、銅塊、洋釘、木炭、薪、半紙、塵紙、洋紙

▲低落 白米（朝鮮特等、滿洲特等）大豆、小豆、高粱、粟、麥粉（外國粉、日本粉）砂糖（一級品）綿布、蒲團綿、木綿糸、毛糸、麻袋、豆油、豆粕

▲保合 白米（滿洲一等）甘麥、野菜、味噌、醬油（地物）清酒（內地、地物）麥酒、煙草、茶、鰹節、梅干、昆布、牛肉、豚肉、鷄肉、ハム、牛乳、晒木綿、綿紗、石灰、煉瓦、銑鐵、疊表、塗料、石炭、コークス、石油、ガソリン、燐寸、酒精、石炭酸、苛性曹達

更に類別による騰落を示せば左の如くである

類別	前月を百とす	前年同月を百とす
穀粉及蔬菜類（十一種）	九九・五	一三五・〇
調味及嗜好品（十二種）	一〇〇・一	一三三・七
雜食料品（七種）	一〇六・七	一〇六・五
肉類及魚類（八種）	一〇三・九	一二三・三
衣料品（九種）	九九・六	一三三・二
建築材料（十三種）	一〇八・〇	一六八・五
燃料（七種）	一〇〇・三	一三〇・六
雜品（九種）	一〇一・六	一五九・六
總平均	一〇二・五	一三四・五

本年度の全滿米作 前年對二割五分減

地方匪害が主な原因

東亞勸業公司の調査による全滿洲の本年度米作收穫豫想は昨年度の二割乃至二割五分減でありと見られてゐる、これは作付面積の減少作柄の關係ではなく、本年は各地共事變の爲めに鮮農が匪賊に追はれ作付の不完全な關係と水害によるもので昨年は百三十五萬三千六百四十二石餘のものが本年は百八萬二千石見當である、そのうちには瀋陽縣の如く昨年は反當り一石三斗のものが本年は二石六斗平均といふ倍數を示し新民縣の如きは昨年一石五斗が本年は四斗內外といふその他本溪湖、撫順、鐵嶺、開原、康平、法庫、金川の如き地方では本年は昨年に比して倍額の收穫率を示しその他は殆ど同率であるといはれ、來年度からは根據ある調査率を得ることができるだらうが本年は地方匪賊のため各地領事館又は滿鐵公所の調査材料によつて漸く其の半面を知る程度であると、將來東邊道一帶其他米作地として適した水田を開墾するに至れば滿洲米が現在の收穫高の倍數となることは容易であるといはれ來年は少くとも二百萬石の收穫が豫想されてゐる【奉天】

日滿土建協會 昨今設立を協議

近く具體的進捗を見ん

滿洲國政府の官衙其他諸種の土木建築工事は明年度より愈々本格的となつて來るが、これと共に土建業に全然經驗なき利權的インチキ請負業者簇生その弊害尠からざるに鑑み、在滿日滿土建業者間には滿洲土建協會の如き機構の下に滿洲國政府の請負工事に對して日滿請負業者を打つて一丸とした協會設立の議が有力となり目下寄々協議が進められてゐるが、その內容につき仄聞するに趣旨とするところは滿洲國政府の請負事業者を一丸とし同業者の親睦機關たらしむると共に同協會員に非ざるものは滿洲國の土建工事に參加し得ずと採用することになつてゐると

し會員を嚴選する點は土建協會の趣旨と略同一なるものゝ如く併せて幼稚なる滿洲國請負業者を善導向上せしむる使命を含むものの如くで全滿的組成は後段とし第一次的に奉天省を區域として結成を急ぐもの、如くで奉天省公署でもこの企てに對し好意的援助をなしつゝあり早晩具體化すると

新紙幣十元券 七千萬元

十日より流通

滿洲中央銀行の新紙幣十元券七千萬元は本月十日發行濟となり近く一齊に市場に流通を見ることゝなつた【奉天電話】

税關統計事務 新に開始

大連税關に於ては從來税關々係統計事務は上海總税務司に於て取扱つてゐたが、海關接收と共にそれ等統計課員は上海に引揚げて了つたので今回同税關に統計課が設けられることになり、事務所を舊海關內に定め事務はこゝ當分滿鐵より平田氏外六名がこれに當ることとなり十日より事務を開始したがこの統計課では全滿に於ける税關關係の統計事務を總括するものであり、この新設は日滿貿易上に種々貢獻すべき資料を供するものとして注目されてゐる、なほ近く同課では約三十名の課員を一般より

日滿貿易將來と見本展示座談會

八日奉天洞庭春に於て

滿洲市場紹介展覽會一行は四十二日間二府九縣に亘り大に目と耳によつて得たる滿洲經濟界の實狀を放送し滿洲のために紹介宣傳すると共に日滿貿易の將來に多大の貢獻をなす所あつた、上田團長一行は多大の效果を收めて六日午後一時歸奉したので輸組、商工會議所主催、滿日支社奉天滿日後援の下に八日午後四時より洞庭春に於て一行の歡迎を兼ねて座談會を催したが出席者は左の通りで午後六時半終了、直に歡迎宴に移り盛會であつた（寫眞は座談會）

出席者 庵谷忱、金井章次、桝巴倉吉、兒玉輸組理事、野添孝生、村井商船出張所長、永江協和會、境勸業係、上田團長、千原實業總務科員、工藤商工會議所員、吉田滿鐵勸業係員、矢部輸組主事、滿日及奉天滿日社員秋山豐三郎、田原豐の諸氏

兒玉輸入組合理事の展覽會開催經過報告の後

▲兒玉理事 私が此の計畫を立案したと云ふ關係から簡單に經過を述べます、物事は結果によつて批評せられるものであります、今度の催しは吾々の豫想せざる大成功を收めたもので大いにおほめの言葉を戴きました、特に私が斯う云ふ催しをやつたので中には私の手柄の樣に云はれて一面には又何も彼も皆樣に魁して勝手な振舞をやつて居るとおしかりも蒙りました、是も兩極端な見方で實際おほめに預る樣な功勞もやつて居らずおしかりを受ける樣な事柄もなかつた積りであります、此の催しは去る六月の全滿見本市開催當時各縣からお出でになつた方々が奉天が將來商業の中心地となる處だから駐在員又は囑託員を置きたいと各縣から申出られたのでありました、右に關しては輸入組合でも商工會議所でも極力斡旋する事となりました、各縣で事務員を置かれるにしても月に二百か三百の經費がかゝりますし、囑託員を置かれるとすれば喜んで引受けも致しますが公務を持つてゐる我々では時間其他の關係で充分な活動は出來ません、又人選もせずに縣人や其他に委託された縣などは却て結果が悪かつたといふ所もあります、それで私は共同駐在員を置かれたらと云ふ事を話しました、數度の見本市に出品された方でも日本人向きの物が多く今後日滿貿易がどうなる等の考へを持たない商人の多いのは甚だ遺憾であります、對滿認識不足の方が多いので各縣の共同駐在員を置き巡廻懇談會等の催しを希望される方もありました、其の際勸業係の吉田氏から今日市場會社の重役會が催され其の席で滿洲でよく賣れる商品を日本へ持つて行つて展覽會を開いたら面白いだらうとの話があつたとの事を聞いたので、私はそれは面白い巡回懇談會等以上によい方法であると考へて早速開催に關する具體案を滿鐵勸業係へ呈示し滿鐵の御援助を願ひ度いと相談した所、吉田氏から本社の方へ交渉され本社でも大體賛成の意向を洩らされたので、具體案を持つて會議所とも相談し、實業廳、協和會にも御後援を願ふ樣相談した處、吾々の考へ以上に御賛成下さつたので其の後此の計畫は着々進捗し最も適當な人物を選定し、見本の集め方等を依賴した譯であります、斯くして愈々展覽會開催となり上田團長を始め各位の御奮鬪により立派な效果を收められたことは吾々の深く感謝する處であります、內地で收めた效果は非常に大きいと承つて居ります、私が密かに考へましたことは日滿貿易に資するは勿論奉天が經濟上主要な地位にある事を奉天のため宣傳め得たのであります、一行の御奮鬪によつて特別の利益を日滿貿易上に齎された事を愉快に思つて居る次第であります

建國公債三千萬は その儘內地に預金

在外正貨制度確立準備

金爲替本位制到達の一段階か

【東京十一日發】滿洲國政府は明年一月建國公債の拂込み後シンヂゲートから受取るべき三千萬圓の國資金はこれを全部シンヂゲートに分割預金し滿洲國最初の在外正貨制度を設け右預金を見返りにして銀券發行所要資金とするに內定した現在滿洲國中央銀行は約六割迄が金準備で之に今度の三千萬圓預金を加算するときは準備預金の約八割迄が金準備となり金爲替本位制に到達すべき一段階と觀られる

大連港積出貨物 一齊輸入税賦課

支那說明十日附布告發布

滿洲仕向米輸出禁止

【上海十一日發】上海海關は十日附安東、牛莊よりの外國及び大連よりの一切の貨物積換へ（中略）は保税申告…

鈔票市場大荒れ 一氣三圓方奔落

原因は湯本事務官の來遼

マパラ一本の買建に對し上海銀行筋、特產筋の買りあり高二千八百萬といふ大取組を睨み合つてゐる折柄、今朝三回とも）並に米日爲替は（中略）りしも、意外の材料を入れ慘敗を喫して奔落やます殖相場を展開した、卽ち滿洲銀行の金建準備進行の入電更に內地歸來者の日米爲替歸連談等の刺戟を受けた上本紙報（中略）財局湯本事務官派遣等々市場に大動搖及ぼし期近一圓四十五錢安の二十五錢、遠期同じく一圓錢安の百六圓七十錢と暴落付いた、而して初め買方相…

米國市況高で 株式暴騰

續て漸騰を見ん

十一日前場內地株式は北濱の定期…

黄塵

◇…內地から歸來の大連人は孰れ景氣來の觀測談をなして出迎者を喜ばせる、その中には非常な好況を豫想して歸つたのに、案外にも郷里の落ついたのどかさに接して、世間の聲とあまりに隔絶した狀態に驚いたといふ人もある。

◇…地方農村の疲弊それは蔽ふからざる事實に相違ないが、僅々僅へらる、深刻な二三の例を以てすぐに全國的に同一狀態と見ることの早計であるかも知れぬ、それにしても物納、物價の非常立法など設けられようとしてゐる日本現在の農村は皆ない全般的に疲弊の狀態にあることは否み得ないやうだ。

◇…高田會頭發案の南洋、南米、アフリカ北部等に對する新販路開拓の調査開始は各方面で評判がイ、やうだが、さてこの調査結果などが一番先に利用するであらうかなど話し合つてる向がある、高田會頭が一面機械製作所と進和商會の經營者であるだけ、痛くない腹も探られて居るやうだ。

市場電報

（相場表：銀塊及爲替、神戸日米、棉花、大阪株式、東京株式、大阪期米、神戸期米、東京期米、大阪棉糸、横濱生糸、大阪綿花、印度麻袋、特產市況（大豆暴騰）、株式（內地株堅騰・當市も好調）、錢鈔（當市慘落）、商品（麻袋・綿糸先高）等 — 數値判読不能）

特產 市況（十一日）

大豆暴騰

株式

內地株堅騰 當市も好調

錢鈔

當市慘落

商品

麻袋 綿糸先高

滿洲日報

（昭和八年十二月十五日第三種郵便物認可）

武藤全權の初代大使 總會前に實現か

帝國政府、信任狀提出の準備中 一歩强化の日滿關係

【東京十一日發】帝國政府は來るべき國際聯盟總會を控へて愈々武藤全權を滿洲駐在初代大使に任命することゝなり近くその信任狀を執政溥儀氏に提出するため目下必要なる手續きの準備中であるが、特別の支障なき限り聯盟總會前に實現されることゝなるべくこれによつて同總會を前にして日本が承認した滿洲國に對するわが國の確固なる決意と滿洲國建國後の治安は全く恢復し益々秩序立つて來たことを世界に示さんとするものである、正式大使に就任後も武藤初代大使は現在使用の全權府をそのまゝ用ゐる筈で、大使館員の官舍は別に新築することゝなり既に外務省よりは豫算四十五萬圓を要求してゐる、而して滿洲國との大使交換に關し外務省の意見として必ずしも同時に交換する必要なしとし、滿洲國側においても未だ大公使に關する法規すらなく隨つて駐日初代大使若しくは公使の人選に何ら手をつけて居らずその任命は餘程遅れる模様である、尚滿洲國では將來の駐日公使館に當てるため麻布狸穴の故後藤新平伯の邸宅を買取ることに双方話は纏まつて居り正式買受けの上は取敢ず滿洲國駐日代表部をこゝに移すことになつてゐる【寫眞は武藤全權】

日支問題解決は 遷延策を取る外無し

聯盟の空氣概して平靜

【ジュネーヴ十日發】聯盟理事會の開會を十日後に控へた當地の空氣は一般に平靜で、日支問題は來年まで持越されたいとの說が最近益々高まり中には五年も六年もかゝるだらうとさへいひ出してゐる者もあり、聯盟も目下のところ遷延策を執る外に道はないものゝやうである、即ち若し聯盟が對日强硬態度に出れば聯盟内部の危機を深めるのみだといふのが一般的常識となり、聯盟唯一の關心は自分の顏を立てる事のみとなつた感がある、又日本を無視する時は到底極東の平和維持は出來ぬといふ觀念が東洋に利害關係を持つイギリス始め其他の列國間に根强くなつて來たので、既成事實が確立し、事態が治まればそれでよいといふ考へが相當强くなつた事が明白に看取される

報告書支持動議を サイモン外相一蹴

英下院における討論

【ロンドン十日發】本日のイギリス下院は過日の上院の討議を受けリットン報告書の討議を行つた、先づ元遞相アトリー氏勞働黨を代表し左の決議案を提出

一、軍備に關する各國の地位を均等の基礎において即時普遍的實質的軍縮を支持し

二、リットン報告書の調査結果を支持する事によつて聯盟規約の諸原則を維持すべく右政府に要請す

アトリー氏は右提案理由を說明して曰く

勞働黨は滿洲問題こそ外部の攻撃に對する保障としての聯盟の試金石だと思惟するが故に、軍縮問題と滿洲事變を並進せしむるものだ、滿洲問題が滿足に處理されぬ場合、聯盟は道義的權威を失墜し、全世界は個別的軍備や局地的同盟の舊大勢に復歸するだらう

之に對し外相サイモン氏は日本の意見書を見る前に判斷を述べる事は公正を缺くもので、政府はそれまで報告書に對し判斷を下さぬ決意である、政府は飽迄聯盟と協力を續ける考へだ個別的豫備的宣言は何等問題の解決に資するところなく、却つて之を妨げるばかりだらうと述べ、最後に前藏相チエンバーレン氏は左の如く述べた

余は日本に對し友誼的感情以外の何物も感じてゐない、舊同盟國の思出をなつかしむものだ、余は日英同盟を支持した太鼓叩きの一人だ、余は今日日本の政治家に對し虚心坦懷報告書を考慮し、吾々舊友として島帝國民族に對する舊來の讚美を持續するを得ん事を要望するものだ

【ロンドン十日發】本日の英下院において勞働黨より「英政府はリットン報告書を支持すべし」との動議を提出したが之に對しサイモン外相は

リットン報告書については聯盟理事會が、日本の右に對する意見を聽取し且つ之を討議する迄英政府としての判定を豫じめ聲明することは不可能である、蓋し各國個々に聲明を爲し以て事を成就し得べしと考ふることは誤りである

兩者宿を圍み 本社主催座談會

昨夜ホテルで

滿洲國の經濟政治問題に對する座談會が行はれたが實性十一日午後三時よりヤマトホテルにおいて日滿兩國の經濟政治問題に對する座談會が行はれたが、滯連中の丸山鶴吉氏、鈴木梅四郎氏を中心として本社主催のもとに大連新聞社長、西片滿洲報社長をはじめ操觚界の代表者及び高田商議會頭、入江滿電專務、千葉豐治氏上島慶篤氏等及び松山本社長以下社員多數列席隔意なき意見の交換をなし極めて有意義に午後六時散會但し右座談會の詳細は追つて本紙に掲載する事となつた（寫眞右側後向が鈴木氏その隣丸山氏）

四經濟團體 聯盟に意見書

事務長に打電

【東京十一日發】日本經濟聯盟、日本工業俱樂部、日本商工會議所日華實業協會の四經濟團體ではリットン報告書に對する意見書を約一ケ月半審議の結果十一日聯盟事務長ドラモンド氏宛報告書の誤謬を指摘した長文の電報を發した

有吉公使內田外相と會見

【東京十一日發】十一日朝入京の有吉駐支公使は午後三時内田外相と會見時餘に亙り南京政府の動向を中心に最近の中支一帶の情勢を詳細に說明最近南京政府は空論を避け實質的となりつゝあるが今後の對支政策は諸懸案を一擧に解決せんとするが如き早急的態度をとらず列國と協調的態度を持し問題を解決すべしと進言した模様である

木村參與官

朝鮮經由歸京

來年は二千の武裝移民を送りそれと共に自由農移民に對する下調査のため來滿、各地を視察した木村拓務省參與官十一日午前九時安奉線で歸京した、拓務省としては武裝移民の外自由農業移民のためにも今後力を注ぐ筈【奉天電話】

出淵駐米大使

十一日夜東京發

【東京十一日發】出淵大使は十一日夜東京發敦賀に向ひウラジオ經由來月二十日頃ワシントン着の豫定

富田氏の復黨

【東京十一日發】富田幸次郎氏の復黨に關し十一日の臨時幹部會は異議なく承認した、よつて富田氏は町田、小山、小泉、俵の諸氏の紹介で入黨し、午後三時半幹部會に來り正式復黨の挨拶をなした

反政府の態度は 前議會當時から

政友會の議會對策

十一日午前小谷代議士の歸寄を單頭迄見送りに出た滯在中の政友會代議士久山知久氏をキヤツチして政友會の對議會策その他につき問ふと左の如く語る

今度の來滿は個人として來たもので、今日政黨として來たものや私人として來たものがあるが歸つたら對議會策なんてものがそれ等の人達が集つて意見を交換して

黨の方針 を樹立するといつたやうな事となるだらう、自分は尚これから引返して新京邊りまで行き軍部の人達や、滿洲國の要人に會つて意見を聽くつもりだが、最も感じた事は兵力が足りないといふ事で、すべからく匪賊を一氣に討伐すべきだ、今までは內地の人は滿洲は國防の第一線だ、生命線だと抽象的な事をしきりに口にするが、今少し具體的な見方をして進まなくては駄目だ、或は滿洲をして第二の朝鮮視する向もあるが之は飛んでもない錯誤である、滿洲國は立派な獨立國として

隣邦とし て握手すべきだ、それが東洋永遠平和の大方策だ東京の電報によると政友會が反政府の態度を執るやうにいはれてゐるが既にこの態度は前議會においても明かにしてゐたのだから當然この通常議會にも反政府態度を執るやうになる、要するに今の政府のやる事は手ぬるいといふので殊に非常時に對する豫算の如きはもつての外だ、國民の信頼を裏切る事夥しいと思ふ、勿論藏相高橋是清氏が政友會の長老だけに心苦しいところもあるが黨としてはやむを得ない

蔣、張の重要會見

蔣介石の宿舍にて

【漢口十一日發】張學良は昨日午後三時十五分飛行機で突如來漢し蔣介石の宿舍に入り蔣介石と何事か重要協議を重ねてゐるが學良の來漢は蔣の嚴命によつて嚴秘にされてゐるが確聞するに學良の歸平は十五日頃である

暗號電報檢閲

【天津十一日發】當地滿洲國間の暗號電報に對し嚴重な檢閲を開始した

【上海十一日發】國民政府交通部は上海より滿洲に往復する電報は別に定むる檢査辦法に依るべしとの布告をなし在上海四電信局に嚴命檢査員を派遣し來た

海軍異動

【東京十一日發】十二月一日發令內定の海軍異動追加左の通り

水路部長中將	植村　茂夫
大湊要港司令官中將	河野　董吾
補第一艦隊司令官少將 第一戰隊司令官少將	藤吉　晙
補軍令部出仕（各通） 第三戰隊司令官少將	堀　悌吉
補第一戰隊司令官 水雷學校長少將	市村　久雄
補第五戰隊司令官 佐世保軍需部長少將	木多敬太郎
補軍令部出仕 橫須賀防備司令少將	柴山　司馬
補軍令部出仕 第一潜水戰隊司令官少將	大野　寛
補大湊要港司令官 佐世保防備司令少將	鈴木　義一
補第三潜水戰隊司令官 第三潜水戰隊司令官少將	野邊田重與
補艦政本部第五部長 軍令部出仕少將	小野　彌一
補水路部長 艦政本部第五部長少將	和波　豐一
補第二潜水戰隊司令官	

各省復活 割當折衝

けふ査定會議

【東京十一日發】各省の復活承認額は軍部兩省の九千五百萬圓、その他の各省の二千萬圓合計一億一千五百萬圓が承認されたので、陸海軍を除く各省の復活承認割當については大藏主計局が各省と事務的折衝をなしつゝ査定案を作成し居り、十一日中には成案を得る見込で、豫定通り進行すれば同日夜遲くとも十二日午前中には査定省議を開き各省の復活承認額を決定する筈である

國債總額

六十三億餘圓

【東京十一日發】大藏省發表九月末現在國債總額は六十三億一千百八萬百九十九圓でその中內國債は四十九億一千二百七十八萬三千五十圓外債十三億九千八百二十九萬七千百四十九圓尚この外大藏省證券二億五千萬圓米穀證券一億八十五萬七千圓である

七月末の 國庫現計

【東京十一日發】大藏省發表＝七月末國庫現計左の如し（單位千圓）

歲入經常部	一六四、一五五	
臨時部	五三、六七七	
計	二一七、八三二	
歲出經常部	二三七、三三一	
臨時部	八三、〇二三	
計	三二〇、三四五	
差引歲入不足	一〇二、五一三	

米穀收穫豫想

【東京十一日發】農林省發表十月末日現在米穀豫想收穫高は六〇、一七八、四六〇石で前年度實收高に比し四、九六三、一九七石の增加である

滿洲國への 米輸出禁止

國民政府虛說に狼狽

【上海十一日發】國民政府は滿洲國の諸港及び大連向けの米輸出を嚴禁に決し十一日附海關布告を發布した、右は在滿日本軍隊の食糧を買占めつゝありとの報に狼狽し布告せるものであるが、わが當局は買占說に對しては一笑に附してゐる

十河理事に 拓相より足止め

對滿問題重要協議

【東京特電十一日發】永井拓相はさきに實業家、政治家等を官邸に招待し日滿經濟連絡に關する意見の交換を行つたが大體好結果を得たので更に具體的の實際問題、即ち滿洲國に投資を行ふ方針に出でんとするもの如く昨夜帰任の途に上る筈の滿鐵十河理事に今暫く滯京を懇談し近く政府側において會議を開き日滿經濟連絡に關する具體的方針を確立する模様で

十河理事に聽く

東京滿鐵社友會

【東京特電十一日發】滿鐵社友會にては十一日正午丸の內鐵道協會に定例午餐會を開き、國澤元理事長、片山、森、岡、川村、梅野、安藤、齋藤、神鞭各前理事その他十餘名の會員十河理事の意見を聽き懇談したが近來の盛況であつた

在滿外人に 戶別附加稅賦課

各國領事大體贊意

滿洲國政府は徵稅收入の確立を圖るため國內に居住する諸外國人に對しても戶別附加稅を課すべく方針を樹てこの程各國領事館に對し今回

交涉 を開始したが、奉天市政公署よりこの交涉に接したわが奉天總領事館では各國領事の意向をも徵したるところ、各領事何れも條約に抵觸せざる範圍において滿洲國側の要求に應ずるとの意向を持つて居り現在日滿間においても條約上何らかゝる責任の負擔はないが實際的にわが居留民が滿洲國側の諸設備によつて蒙る恩惠は相當多大なものがあるので德義上よりして何らかの方法によりその希望に副ひたいとの意見の一致を見たので十一日午前十一時森島領事は野口居留民會長を總領事館に招致し右の意嚮を傳へたるところ居留民會幹部としては大體

贊成 なるも豫算その他の都合もあり一應評議員會にかけ最後的決定をなす旨を回答して辭去した、野口民會長は語る

總領事館の話では寄附名義で納めたらとの意嚮だつたが現在でも商埠地、城內の居留民には民會からそれ〴〵戶別附加稅を徵收してゐるのでそれに又滿洲國から課稅することになると二重課稅になるので、それではとてもやり切れない、居留民會の戶別附加稅は年額一萬三千七百圓位だがこれは教育費や衞生費に手一杯になつてゐる、若し寄附名義で納入するとなれば差し當り民會の戶別附加稅を增額するのだが一級引上げると三千五百圓ばかり浮くわけであるが、それにしても一般居留民にとつては大問題だから一應評議員會にかけて決定したいと思ふ【奉天電話】

商埠地の邦人に 滿洲國納稅要求

奉天居留民會は保留方陳情

滿洲國側は奉天商埠地居住の日本人に對し生命財産の保護をなしてゐることを理由として警備負擔金を名目に徵稅に應ぜられたしと奉天居留民會に交涉し來つたので野口民會長は樋口民會理事と共に十一日午前十一時森島總領事代理を訪問し若し滿洲國側の要求に應ずる場合は城內居住邦人は二重負擔となることを述べ、治外法權が撤廢されるか或は居留民會が附屬地行政下に統一されるまで納稅を留保したいと具陳した、此事は單に奉天のみならず全滿的に影響する重大事であるから成行を注目されてゐる【奉天電話】

滿洲問題解決の爲 國際委員會設置說

帝國政府は斷然反對

【東京十一日發】在支英、米、佛、伊五國公使團の間に上海事件後の日、支停戰交涉に對する上海領事團會議の貢獻に鑑み、滿洲問題の解決に對し日、支、滿三國間の解決交涉を促進斡旋するため九國條約締結國及びロシアを含む國際委員會を包含する國際會議を東京又は上海に開催すべしとの案を作成、最近駐支佛公使ウイルダン氏より有吉公使及び南京政府外交部長羅文幹に非公式に提案せる旨一部に傳はつたが、わが外務當局は之に對し左の如き原則的態度を以て反對を表明するものと見られてゐる

一、上海事變後の日支交涉に英、米、佛、伊四國公使の斡旋を容認せるは、上海事件の性質と上海の土地柄に鑑みた爲めである滿洲はその特殊性に鑑み第三國の介入を絕對反對す

一、支那及び各國が滿洲國を承認したる後問題解決を側面から援助するなら委員會設置には必ずしも反對でないが、提案の限界と內容を明かにせぬため有吉公使より提案の具申を受くるも遽かに贊成し得ぬ

一、若しジエネーヴで右提案具體化せばわが政府としては事前に防止するか或は何等かの保留なる反對提案の外なし

ハバナの暴風害

【ハバナ（玖馬）十日發】十日玖馬東中部地方に强烈なる颶風襲來し多數の死傷者を出したがサンタクルス、デル、スールでは三百名以上溺死したと傳へられ行方不明者五、六十名を出した又同地方を襲つた海嘯は二十五フイートもあつた他の地方でも死者は四百以上になり

安東驛發送 貨物增加

安東驛取扱ひの貨物發送は事變後急激に增加しつゝあるが、殊に注目すべきは從來は安東線向のものより安東驛到着が多かつた傾向が今年は反對現象を示してゐる事である、卽ちこれを數字において見る時、六年度發送十五萬九千四百二十五噸、到着十九萬九千四百三十一噸が、七年度十月末までに發送十三萬千百三十二噸となり到着は九萬五千八百二噸といふ減少を來して居り、なほ今年度殘餘の五ケ月發送高を加算すれば昨年度に比し驚くべき多量の貨物增加を見ることゝなる、この主なる原因といふべきは秋月以降奧地向木材が激增し殊に昨今奧地方面に製材工場が新設された結果原木の仕向が相當にあり製材、枕木に次ぐ原木といふ狀況で每日十輛宛の貨車迴りもなほ不足を告げて居る現狀から推して本冬期內の本材界は益々賑盛を來たすべく豫想されてゐるといふ素晴らしい活況振りを示してゐるのを筆頭に、製紙その他の輸送が增したによるもので安東の「繁榮來！」を物語つてゐる、本年は特に軍需品の輸送も相當あつたがこれは右の數字中に加算されてゐないもので、安東も事變以來漸く茲に蘇生の感あり前途に多大の期待を抱きつゝ發展の彼岸へ躍進をつゞける事となつた譯である【安東電話】

滿博ポスター

圖案懸賞募集

大連市主催の滿洲大博覽會では左記條件を具備する宣傳ポスター圖案を懸賞募集するが締切は來る十一月三十日（當日發送の日附あるものは有效とす）懸賞金は一等一人二百圓、二等二人五十圓づゝで審査委員の手により發表は十二月中旬、滿洲日報及び大連新聞に依る、なほ當選圖案の採擇及び推行は博覽會の自由とし應募圖案は一切返還しないと、應募者は大連市役所內滿洲大博覽會事務局に送附して貰ひたいと

▲本會の目的　滿洲建國を祝賀し併て日滿兩國の產業貿易の發達の爲め

▲會期　昭和八年自七月二十三日至八月三十一日四十日間

▲場所　於大連市

▲ポスター圖案　圖意なるも日滿親善の偶意あれば尚佳なり

▲挿入文字　會名、會期及「於大連市」

▲用紙　新聞全紙大（二頁大）

▲色摺　八度刷以內のこと

慰靈祭擧行

十九日旅順で

關東廳警務局では豫て昨秋事變勃發以來在留邦人保護及討匪事業の爲殉職せる警察官の慰靈祭擧行の計畫があつたところ愈々來る十九日午前十時より博物館前警察官記念碑前にて林警務局長祭典委員長として州內は森本警務課長始め各署長、州外は署長代理參加盛大に執行に決定、尚當日は餘興として州內選手の武道競技會開催の筈であると

小川書記官赴任期

【東京特電十一日發】今回滿洲國長期駐在員となつた拓務省の小川書記官は新官制關係の事務を處理したる上月末新京の任地に赴任する豫定である

外務辭令

【東京十一日發】

總領事	岡田　兼一
ホノルル在勤を命ず	
大使館二等書記官	島田　滋
蘇聯邦在勤を命ず	

社說

滿洲國の金本位轉換說
理論と現實との交錯

滿洲國建國以來、其の貨幣制度に關して金本位か、銀本位かの激しい論爭が行はれたが、遂に滿洲國中央銀行の設立と共に現大洋を基準とする銀本位に決定した。しかるに最近に至り、同國の幣制に、近く金本位制轉換の方針が採られるであらうとの說が頻りに行はれる。殊に先般日本の某有力紙は

一、滿洲國の今後は、支那よりも、日本との經濟關係の方がより密接になる。此際、舊時の殘存物を踏襲するは、民意轉換の上から見て不可なるのみならず、爲めに日本の投資を妨げ資源の開發を遲れしめる。

二、滿洲國には銀產出なく、金の埋藏量は相當にある。

三、滿洲舊政權は不換紙幣を濫發し、地方には私票橫行した故に舊時の滿洲は眞の銀本位でなかつた。從つて金本位となすも不便を感じない。

等の理由で、滿洲國の幣制を金本位に轉換するを便利と爲し當局においてもその硏究を完了して實行準備に着手したから、滿洲國の金本位制採用は時期の問題となつたと報ずるなど、滿洲國の幣制に關して、一般に金本位論が再燃してゐる。

◇

尤も此等滿洲國金本位制轉換說に對して、中央銀行當局者は日本に於て金本位を主張するのは、實は金本位でなくて日本本位にせよとの意味ではないか。併し日本の金本位が最善のものであるならば、鮮銀券の如きは附屬地に限らず國內にも相當歡迎されればならない。然るに足一步附屬地外に出づれば强ちさうでもない。又國內の金銀產出額の多寡によつて金本位、銀本位を決定さるべきものでもない。更に世界の金は現在不足勝ちで貨幣としての金は總じて不安定の狀態にある。萬一滿洲國に金本位が行はれた曉、日本から金を輸入するとすれば日本の財界は一層不安となる。中央銀行としては國民の長い習慣を尊重して行く上から、貨幣制度の急激な改正など今は考へてゐない。との意味を述べてゐる。

◇

斯くの如く、滿洲國當局が、金本位制轉換說に對して、卽今に在りては大體之れを否定するに拘らず、尙かつ可なり根强く金本位制が提唱されるのは何故であるか。それにはそれ相當の理由がある。抑も滿洲國の新銀本位は、內部的に一の惱みを持つ。卽ち滿洲國が銀本位を採る以上、之れを徹底せれば其運用は不完全たるを免れぬ。然るに關東州や滿鐵附屬地に於ける法貨は金票であり、金券發行權を有する銀行が新中央銀行の統制力の圈外に活動してゐては、銀本位統制は不具である。併し之れに就ては滿洲國は如何ともなし得ない。況んや滿洲における日本の金券發行權及び關東州及び滿鐵附屬地の金本位制は我が特殊權益の一である。加之正金の鈔票も同じく銀券ではあるが言はゞ外國貨幣であつて、眞の統一を妨げる。卽ち一切の在滿日本權益が益々確保されんとする時、金を以て全滿を統一するがよいと考へ易い。更に又所謂「日滿經濟ブロツク」論の最も端的な表現としても、滿洲國金本位制論が擡頭するのは當然である。

◇

上述の理由は今に始まつた事ではないが、その初め金銀問題が討議さるゝに當りて、此の說は實際に於て採用を見るに至らなかつた。卽ちそれは理論的にはよいが、現在を收拾するには未だ適しないと結論された譯である。卽ち此地に長年習慣づけられて來た銀の方が便利である事實を認めたものに外ならぬ。併しながら、銀本位統一にも實際に於て上述の如き重大な缺陷があるのであるから、畢竟「金」「銀」の問題は直に解決し難き運命にある。されば恐らく今後と雖も、現下の銀本位制に對し、不斷に金本位論者の提唱が行はれるであらうことは察するに難くない。殊に日滿經濟ブロツクが具體的問題化するに際つて、その重大なる問題として論議の頭目となるに相違ない。蓋しこの問題は畢竟、理論と現實との一種の交錯であつて「時」の解決に任せるべき性質のものである。現在滿洲國政府が、一先づ銀本位制によつて、その最も緊急事であり、且つ至難である國內幣制の整理統一に努力しつゝあるのは、多とするが、將來の解決に俟つべき金本位の理論が、現實の問題となることは爭はれない所である。唯此問題に就て區々の提唱が直間接に滿洲財界に衝動を與へ、不安と動搖を生ぜしむることは吾人の取らざる所である。同時に金本位の理論を現實ならしむる用意を今より希望せねばならぬ。

劈頭の行事として議長副議長の選擧
大內、若月兩氏當選
第六十九回 大連初市會

市會議員改選後に於ける初市會——卽ち第六十九回市會は十一日午後三時四十分より議員三十九名の出席を得て開會された、これより先各派議員は議長、副議長の選擧に關し三々伍々、或は別室に或は廊下の隅に夫々密議をこらし交涉を重ねたが遂に纏まらず振鈴の音と共に緊張しながら議場に入る、傍聽席は新議員の初登壇振りと議長、副議長が何人に決するかその關心も手傳つて何時になく滿員だこの時小川市長は拍手裡に登壇

滿洲問題も一段落を告げた今日大連市の大都市計畫に向つて邁進したいと思ふ、この際議決機關としても充分御盡力を乞ふ

と開會の辭を乘れ新議員に希望を述べ次いで假議長に最年長者の石本議員を推薦して降壇、石本議員假議長席に着く

●小野議員● 議長選擧を行ふに當り假議長を選擧するのか本則であるがその手續きを省略しこの儘石本議員假議長推薦の動議を提出する

「贊成々々」の聲議席に起こり

議長選擧に入る

早速議事日程に入つて市會議長の選擧に入る

●石本假議長● 投票用紙をお配りするが投票は單記無記名にお願する

と先づ議席順により一番の石本假議長から順次堂々めぐりで投票する爲井、恩田、岡各議員立ち會ひ開票の結果、總投票數三十九票、有效投票數三十九票

二十八票 大內成美
十一票 若月太郎

で大內議員壓倒的多數を以て議長に當選、而して急霰の如き拍手を浴びて登壇

●大內議長● 本日この市會に於て不肖私を議長の榮職に就任させて頂いたことは非常に光榮であると共に衷心感謝する次第である、この光榮には當然重い責任が伴つてゐるが不肖私は德備はらずオまた及ばず議長の職責を全うし得られるか否か衷心危惧の念に堪へない、何卒諸君の御後援をお願する

と挨拶、議長の席に着く、次いで副議長の選擧に入つたが、今村、相川、張各議員立ち會ひ開票の結果

三十票 若月太郎
七票 立石保福
一票 今村貫一
一票 相川米太郎

で若月議員當選したが

若月副議長
固辭して受けず

●若月議員● 大多數の推薦を得て副議長に當選したが熟々自分の身を顧るに私は副議長として適任に非ざるを以つて御辭退を申上げる

とアツサリ辭退したので議場の空氣やゝ險惡となる

●大內議長● 若月議員から副議長御辭退の挨拶あつたが市會の多數が適任者として推薦申上げた以上は如何なる御事情あるとも萬難を排して就任ありたい、換言すれば辭意を撤回して貰ひたいのであるから茲に議長指名三名の交涉委員を推薦したい

●田中議員● 只今の議場の空氣では簡單には濟まされないと思ふ依つて十分間の休憩を與へられたい

この時大內議長は三名の交涉員を推薦する事に贊成者の起立を問ふので多數決により西田、有馬、高塚の三委員を擧げ暫時休憩に入る而して三名の委員は別室に於て若月議員と交涉漸く辭意を飜へさせ同四時五十分再開

●高塚議員● 委員として交涉の經過を報告する、私共選ばれた三委員の交涉に對し若月議員は極力固辭されたが市會圓滿のため辭意を撤回し就任を快諾された

ヤツと說伏

●若月副議長● 先程は副議長として不適任なりと考へ御辭退申上げたが委員三名の切なる御薦めによりこの榮職を汚す事となつた野人禮にならはざるも幸ひ大內議長は名議長として譽れの高い人、その下にあるのだから充分御指導を得て御期待に副ひたいと思ふ

參事會員選擧

と挨拶

引き續き參事會員の選擧に入つたが爲井、志村、許各議員立ち會ひの上開票した結果は

▲八票矢野靜哉▲七票爲井新助▲六票麗睦堂▲六票志村德造▲六票西田猪之輔▲六票恩田明

で各議員當選、これで議事日程を終つたが質問通告により

二議員の初質問
殉職警官送迎と滿博開催につき

●上原議員● 軍隊戰死者の內地送還には盛大な迎送をやり且つ慰靈祭も行つてゐる、然るに殉職警官の內地送還に對しては慰靈祭をやつた試しなく又市長、助役の迎送を見た覺えがない

●市長● 軍隊戰死者の內地送還には軍部より通報あるも殉職警察官の內地送還に對しては何等の通知がない、勿論軍隊同樣取扱つて然るべきであるから充分考究の上御期待に副ふやう努めたい

●立石議員● 明年開催される博覽會は市にとつては重大な事業である、然るに市理事者は內地と連絡のため市會議員の大部分を囑託として內地へ出張さすと傳へられてゐる、甚だ結構なることの市の事業を市會議員の獨占さするにおいては大いに反對せざるを得ない、商工會議所、滿鐵方面にも然るべき人物は澤山ある、市理事者の腹案は如何

●市長● 御意見尤もである、御期待に反かざるやう盡力する

●立石● 答辯甚だ簡單でその誠意を疑ふが市は過去においても議員を各方面に出張させたが中には首肯すべからざるものも澤山あつた、詳細は初市會を汚す事となるから控へるが今後は斯くの如き事のないやう充分注意ありたい

と止めを刺しこれで閉會したが時に同五時五十分

議席順

大連市會議員の議席順は開會前抽籤の結果左の通り決定した

一、石本鏆太郎二、山口十助三、爲井新助四、龜澤福頓五、古泉光男六、笠原博七、恩田明八、若月太郎九、志村德造一〇、立石保福一一、一宮章一二、麗睦堂一三、許億年一四、田中宇市郎一五、上原龜一一六、今村貫一一七、熊谷直治一八、森川莊吉一九、有馬邊二〇、大內成美二一、相川米太郎二二、三田芳之助二三、桑野彌一郎二四、菅原恒男二五、張本政二六、周子揚二七、石川良三郎二八、松浦開地良二九、西田猪之輔三〇、小野實雄三一、高橋猪兎喜三二、声刈末喜三三、直塚芳夫三四、高塚源一三五、五十崎正大三六、千種峰藏三七、矢野靜哉三八、邵愼亭三九、劉仙洲四〇、黃信之

納豆販賣の取締
KA生

◇先頃の本欄で腐敗納豆被害者からの不正行商取締希望とそれに對する當局の意見が發表されてあつたが、特に納豆販賣取締について卑見を述べて參考に供したい

◇實は僕も被害者の一人で一自稱ルンペン行商から折詰納豆三個買つたのが、全部腐つて居た、僕は大の納豆黨で製造の經驗もあるが、元來納豆は暑中でも二日や三日で腐るものではない、況して此頃の氣候では臺所の隅に放置しても一週間位は大丈夫だ、又特殊の臭味はあるが元より腐つた臭味とは全然異ふ、先頃の品はカビが生へて恐らく半月以上經つたものと思はれた

◇納豆の榮養價値は旣に學界からも認められ、しかもその安價なる點から見たら他の如何なる滋養品も追從を許さぬであらう、それが販賣上の不備から普及を阻まれるは實に遺憾な事と思ふ

◇先頃の品は折詰を包裝封じてあつたから、賣手も腐つてる事を知らなかつたかと思ふ、それにルンペンを自稱する程の立場に同情されて腹も立たなかつたが惡る罪は製造元にあると思ふ

◇製造元は自分の造つたものが何日保つか知つてゐるのだから腐る程日數經たものを賣らすべきでなく、小賣人に對し一定の日數を經たものは新品と換へて賣らすべきである、しかもレツテルを附して賣出す以上自店の信用に關する位は職人として考へられそうなものと思ふ

◇製造元が自覺せぬとすれば當局の取締を願ふ外なくその方法としては其日の製品に對し係官の立會で一々日附印を捺させ販賣期間を限定するのが一番可いだらうと思ふ

◇幸ひに右の方法が採用されゝば賣買兩者で切に實現を望む次第である、なほ以上の良策があれば一層の幸ひである

旅順初市會
議長 米岡規雄氏
副議長 中村廣喜氏

市會議長、同副議長問題から大暗礁に乘上げた旅順市議改選後の第一次市會は十一日午後二時から昭和園假廳舍に於て開會された初市會だけに傍聽者も三十餘名を算し開會に先だち各議員は相談會を開き何となく重々しい空氣旣に議場を壓し開會は定刻二時より遲れる事三十分、漸く一同着席の上永山市長より一場の挨拶あり直に抽籤を以て議席を決定し年長者の故を以て山口世基氏議長席に着き市規則第三條に依る

改選後第一次の市會に於て議長選擧を了る迄は出席議員の年長者を以て議長とす（大正十四年告示）

に就き議場に諮り贊否を問ひたる結果滿場一致これに決定した、然るに此時臨席の民政署篠田地方主任より昭和五年改正されたる市制施行規則第三十四條

「議長及副議長共に故障ある時は臨時に議員中より假議長を選擧すべし」

とあるを以て本議決は無效なりとの注意を與へたため、之が解釋について各々意見が出て三時一先づ休憩を宣した、此間篠田主任は民政署に赴き署長と協議を重ねるところがあつた、休憩約一時間、三時五十五分再開村上議員より

年長議長その儘は正當と解釋するが實務本位として假議長は別に選擧を行はず年長議長をして假議長としたい

と動議を提案し異議なく可決、直に議長選擧に移つた選擧立會人は議長指名にて中村、宅島兩議員單記無記名投票の結果

米岡規雄氏 十票
磯田信之助氏 四票
山口世基氏 一票

の外「米岡猛雄」と記入したるもの一票あり議席より「米岡として有效なり」と叫ぶ者あつたが既に結果に影響なきこと瞭かなる際なれば無效と決定し滿場拍手裡に議長の決定を見、米岡氏議長席に着き一場の挨拶を述べ次いで副議長の選擧に移り立會人は前回同樣開票の結果

中村廣喜氏 九票
竹中延太郎氏 七票

となり引續き市參事會員の選擧に移らんとする時、中村議員より「休憩されたい」との動議出て四時十二分再び休憩に入る此間中村磯田佐藤各議員等別室にて凝議を遂げ同三十分再開議長より無記名連記投票と決定、立會人は宅島中村兩氏三度指名されその結果

▲十五票山口世基▲十四票佐藤民衛▲十三票磯田信之助▲十一票宅島猛雄▲十一票矢幡謙治▲十一票宮竹清介（次點者）九票竹中延太郎、四票村上信二、四票大西重次郎、一票橋本新平、一票岡野榮次郎、一票郭仕德

にさしも紛糾を重ねた旅順初市會も四時四十分閉會した

檢試願書受付締切

來る十二月初旬關東廳にて執行の第十四次專門學校入學檢定試驗の願書受付は本十二日を以て締切るべきに付受驗希望者は至急申込まれたいと

世界經濟の動向
（上）
經濟學博士 木村增太郎

一九二九年以來歷史的に稱に見る恐慌に世界各國は襲はれたその原因は一口にいつて世界が生產過剩に陷つたからで、各國共に生產制限を行ひつゝあるが、未だに生產と消費の平均を見るに至つてゐない、これは國民大衆に經濟力が失はれたからで、こゝに大なる缺陷がある、又歐洲大戰後各國はその經濟關係を對立的にして來た、日本はアメリカに生絲を、東洋の市場に綿織物を輸出して國が立つて居り、アメリカは外國に綿その他を輸出して存在するに拘らず、卽ち各國民の經濟は世界經濟につながる一部分であるに拘らず、近年各國は經濟鎖國主義、孤立經濟をとるに至つた、この現實に卽しない對立政策のために、その生產過剩は一入深刻になつた、この政策が各國に君臨してゐる間は、世界恐慌は克服出來ないと思ふ、最近イギリスで貨幣問題、關稅問題を議する世界經濟會議が開催される事になつて居るが、大體において各國は市場の奪ひ合ひに汲々として居るから、現狀は容易に變更されまいと思ふ。

多くの資源と多くの市場を併有する事が孤立主義の經濟ではその生命となるのである、アメリカの如く國內資源が豐富で、國民の購買力も高い、卽ち國內の市場が有力である國は幸ひである、日本は國內に資源乏しく、國內の市場も微弱であるから、列國の封鎖は日本の發展上邪魔になる、最近の世界現象として各國が自由に關係の深い國に資源と市場を求める傾向である、この狀態を造つたのはアメリカである、アメリカは今や世界に四百億の金を貯つけて居る世界の債權國であり、國內に資源、市場あつて凡そ日本とは反對の經濟狀態にある、日本の農業は、狹い一定の土地に長年、資本と勞働をつぎこんだため、その收穫率は年々低下する一方で、最近では農業はひきあはなくなつてしまつて居る、この收穫率の低下といふ事が國民の七割を占めて居る農業問題の根本である

この意味から日本は工業方面に力を注ぎ、工業界の盛況を見るに至つたのだが、アメリカは新しい農耕地で、その收穫率も日本より遙かに高く、日本の農民は平均一人一町步の割になつて居るがアメリカでは一人二十町となつて居り、農民の收益と云ふものは莫大である、農民がさうであるから職工の賃金も世界一に高く、國民の購買力は非常なものである、從つて又アメリカの生產費は世界一高く、製品も高いので、この高い自國のものを擁護するため、ヨーロツパの安い品物の侵入を高い關稅で抑へて居る、しかし國內の市場だけで、工業を維持出來るのはアメリカの强みである、アメリカは更にそのモンロー主義によつて南米、中米を支配し、歐洲までその覇力をのばさんとしてゐる、正に世界の金融を握らうとしてゐるのである

ロシアといふ特殊國がある今や世界の脅威となつて居る國である、ロシアは農業國であるが、共農業が五ケ年計畫によつて工業化しつゝある、五ケ年計畫に對しては、失敗成功いろいろいふものもあるが、少くとも主工業においては豫定以上の好成績で進行中である、私は昨年ロシアを通過したが、あの無限といつていゝ經濟資源と、無智かも知れないが從順な勞働者を有するロシア恐るべしと痛感したのであつた、五ケ年計畫が成功すると否とに關らず、百年後の世界を支配するはロシアではあるまいか

大連初市會（壇上は大內新議長）

市會雜觀

◇…小野議員、午後一時二十分だといふのに早くも一番乘りして「まだ誰も來て居ないのか、けふは初市會だから惡例を殘さぬやう時間通り開會しやうぜ」と威勢よく議長室へ入つて來る

◇…桑野議員は山高にモーニングといふ禮裝、いかにも新米議員らしく「やア〳〵」テな調子で愛嬌をふり蒔いて步く、新米議員には概してモーニングが多い

◇…軈て席順の抽籤になると最年長者の石本老、前期の席順も一番であつたが今回も一番を引き當て「やつぱり年長者には一番が當るねえ」と罪のない話

◇…議長、副議長の選擧で開會前例によつて各派の交涉が始められアツチの隅でもコソ〳〵、コツチの隅でもコソ〳〵盛んに耳打ちが行はれたが革新と中正は どうしても握手せずそのまゝ議場に入る

◇…險惡な空氣の裡にいよ〳〵選擧となつた、その結果はやはり豫想通り大內議員が議長に當選した

◇…次ぎに副議長の選擧となつたが大多數を以て當選した若月議員、一旦はこれを辭退したが交涉委員の薦めで辭意を飜へす、

歲末同情週間
今年は一層效果的に
社會事業協會起つ

昨年末大連市に於て方面委員及滿洲社會事業協會が主催の下に貧窮家族百二十七、缺食兒童百三十二名を救濟し多大の效果を擧げた歲末同情週間に本年末にも實行すべく滿洲社會事業協會では十一日午後一時半より滿鐵社員俱樂部に各關係者を集め協議會を開催した

出席者民政署地方課長金井溫夫滿鐵よりは中根信愛、藤本幹、方面委員鍋島五郎、橘綱夫、有倉善次、永井軍治、坂本治一郎大連市役所、甲能寬一、滿洲社會事業協會理事木下鈴雄、以下協會員松澤光一、高島豐、阿比留貢、菅野一、婦人聯合會、西內駒路、小島直その他

種々協議の結果大略左の如く決定午後三時四十分散會

一、目的 大連市に於ける貧困者を救助する爲金員を募集するを目的とす

一、募集期間 十二月十四日より同二十日迄の一週間

一、募集區域 大連市內

一、募集方法

（イ）年收三千圓以上の個人及法人に手紙を以て寄附依賴のこと

（ロ）婦人團體より同情袋を配布醵金を求む

（ハ）街頭募集

（ニ）その他適宜の方法

なほ特に今年は戶別訪問をなさぬこと

一、仕事分擔委員 宣傳委員、募金委員、庶務會計委員（滿洲社會事業協會にて引受け）

一、分配は關東廳方面委員中央事務所その他主催者に一任のこと

一、募集經費は協會に於て負擔

一、同情週間事務所は民政署地方課內に置く、その他市內各所に受附所を設けること

なほ主催者及後援については最後的決定を見るに至らず近日中に滿洲社會事業協會に於て夫々交涉することに保留された

大觀小觀

松岡代表、モスクワ、ワルソウ、ベルリンと、途々戶別訪問をやる、頗る念の入つたやり口▲從來何事も秘密にしておいて、會場で初めて一同に發表するのと、全然反對の行き方▲英國下院のリツトン報告書討議元遞相アトリー氏の論は、リツトン報告書を支持せねば聯盟が權威を失墜するといふ▲之れは東洋に對する認識不足から來るのは別として、本末顚倒だ、權威を失墜するや否やは報告書を鵜呑みにするや否やによるのでなく、實地に適切な解決法を考案し得るや否やによる▲此時前藏相チエンバーレーン氏が「余は日英同盟の太鼓叩きの一人だ」と言ひ切つたのは、吾々から見ても「舊同盟國の想ひ出懷しきもの」がある▲ジユネーヴに滿洲問題樂觀說有力になる、行き過ぎの國際聯盟を救ふの途は先づこれより外にはあるまい▲上海海關は、安東、牛莊よりの外國貨物及び大連よりの一切の貨物に輸入稅を課す、同時に滿洲向米の輸出禁止、愈々滿洲を外國扱ひにするか▲滿洲國借款の三千萬圓を在外正貨として日本に預け、之れを銀券發行の見返りとなす、滿洲國の幣制益々鞏固を加ふ▲張學良、出拔的早業を以て飛行南下、蔣介石と相談の爲なること勿論だ、その早業には敬服するが、それだけ北支の形勢切迫とも推せられる。

錢鈔後場

錢鈔後場は前場に引續きマバラ筋の恐怖的下げ人氣煽ります、日米爲替も聯合は入電なかつたが、その他通信社は二十弗八分の五（同事）十六分の十一、十六分の十五と恢復步調を入れ、折から列强は聯盟總會に對し靜觀的態度をとるとの入電もあり當市は百五圓四十錢と保合裡に寄付きたるのちマバラの投物殺到して遂に百三圓七十五錢まで崩れ、場面冷靜を缺いだまゝ百四圓丁度と引けた

關東廳辭令（十日附）

關東廳事務官 水谷秀雄
關東長官秘書官 鷹原時三郎
普通試驗委員を命ず
文官普通懲戒委員會委員を命ず
關東廳事務官 御影池辰雄
普通試驗委員を命ず
文官普通懲戒委員會委員を免ず
關東廳飜譯官 橋本博
任關東廳法院通譯生

市況（十一日）

株式 當市小緩む

特產 銀の續落に大豆强調

錢鈔 當市急落

商品 麻袋變らず 綿絲急落

市場電報

奧地市況 / 神戶特產 / 東京株式（長期） / 東京株式（短期） / 大阪株式（長期） / 大阪株式（短期） / 大阪期米 / 神戶期米 / 東京期米

家庭

支那女性の革命

▼…數年來國民黨の活躍と共に三千年の舊慣を打破して女性の社會的進出は目醒ましいものがある、纒足が天足と化し老も若きも一樣に古典的な髷をブツツリ切つて斷髮の全盛時代であり、若き女の服裝の男性化となり一寸男女の識別が困難となつた爲めに時代の尖端を行かんとする如き女性は武裝凛々しく荒くれ男や匪賊と共に戰線に起つ有樣である

▼…斯うした女性の進出する他面には浮薄的な女性が猛烈な勢ひで街頭に進出して來た、女性特有の虛榮心は打續く動亂の經濟的壓迫とヤンキーかぶれの自由思想は女性の行動を放縱的ならしめ自由なる戀愛のバザーを公開するに至つてゐる

▼…最近著るしく眼につくのは京津一帶の女性の服裝の急變である色彩は強烈に男性の官能を刺戟する複雜な濃色で以前の如く單純な上品なる服裝は若き女性に見られない、然も上衣の横の切れ目は大股まで露出する樣になり極度に男性を挑發する樣に變化したことは支那の若き女性が傳統の舊慣を大膽に打ち破らんとする革命思想の現れと見られよう

どんな良藥でも…… 使用法を誤ると有害です

太陽燈やパイタランプ照射は斯んな心がけで

▼…いよ いよ蟄居の時季になります、冬季太陽の紫外線に浴するとの不足を補ふために近年一般にパイタランプや人工太陽燈を使用される家庭が多くなりましたことは健康増進の意味からよろこばしいことです、しかしどんな良藥でも用ひ方をあやまると却て身體を害するやうに太陽燈やパイタランプもこれを適度に用ひなければ却て害毒を及ぼすことがあります

▼…殊に 抵抗の弱い小さいお子さんや體質の弱い方などがこれを用ひられる場合には餘程愼重な注意が要ります、特に紫外線を多量に放射する太陽燈では赤外線の害などほとんどありませんしパイタランプより遙かに効果的ですがその代り照射の度が過ぎたりしますと身體の組織や血潮に強度の反應を起して體の調子が狂つたり火傷のやうに水腫を生じたりします、紫外線の感受量は一人一人違ふのですから最初の日は三分間それで何等害がなければ次には四分間、その次に五分間といふやうに徐々に照射時間を延長するといふ風に細心の

▼…注意 を拂はねばなりません、この適度の照射量を醫師にテストして貰ふことにすれば最も安全で有効でせう、このほか太陽燈を照射する場合には太陽燈用の眼鏡を用ふることも忘れてはなりません、パイタランプは太陽燈に比べますと紫外線の放射量がずつと弱いから相當時間照射しても紫外線に因る害はありませんが赤外線を多量に放射しますからこの方で注意が要ります、赤外線は別名熱線ともいふやうに私どもが太陽やパイタランプに當つて熱いと感ずるのは赤外線です、赤外線は保温上最も必要なものでパイタランプを照射しますとこの赤外線の爲にポカポカとい丶氣持になりますがこれを頭に

▼…直射 させますと内部へ透つて腦に惡影響を及ぼすことがあります、殊に幼兒などはこの惡影響を受けることがひどいから頭だけは照射させぬやう何かでさへぎらなければ不可ません、帽子などでさへぎつてもポカ/\と頭があたたかい樣でしたら目に見えなくても赤外線が透つてゐるのですから充分氣をつけること、厚い本などでさへぎつたら大てい安全です、太陽燈にしろパイタランプにしろ紫外線の量は距離の

▼…二乘 に反比例するのですから近いほど効果的なわけですがあまり近づけますといろ/\危險を伴ひますからパイタランプでしたら一メートル以上はなした方が安全でせう(滿鐵衛生研究所兒玉衛生科長のお話)

「青い鳥」のレヴユー化

みなさん!「青い鳥」のお話をごぞんじでせう、あれは北歐の文豪メエテルリンクの名作でしたね、メエテルリンクは今年誕生七十年を迎へて伯爵に叙せられました、それで松竹少女歌劇ではこれを祝福するためにこの「青い鳥」をグランド・レヴユー化しクリスマス・プレゼントとして東京劇場に上演することになつて目下準備中だそうです歌と踊限りない夢と繪と詩の夢想世界のレヴユー化は帝都歌劇壇の人氣を湧きたゝすことでせう(寫眞は水ノ江瀧子のチルチルと大塚君代のミチル)

こゝろしたい 家庭の遊び

子供があそびに賭け事をやる これは皆大人の眞似

めまぐるしいまでにいろ/\な流行が次から次に大人の世界を吹きまくるやうに子供の世界にも色々な遊びが四季を通じてくる/\廻つて來ます、何十年か前から子供の間に流行して喜ばれた面子遊びは未だに影もひそめず子供に喜ばれてゐますが、高本大連沙河口小學校長は兒童の遊戯に就いて次のやうな事をお母さん方に注意されてゐます

◇

凧揚げ、空氣銃、ゴム銃、ボール投げ、輪廻し、繩飛びといつた色々な遊びが次から次に繰返されこの頃では面子遊びが大分幅を利かせて兒童など學校が退けてから街の辻などで澤山群をなして面子遊びに夢中になつてゐます、この面子遊びもお互に遠く飛ばし合ふ競爭でしたら相當技術が要り運動にもなつて結構ですが、滿洲の家庭では賭てやる事が當然のやうに思はれてゐるので子供まで自然に賭事を覺えて辻などで平氣で大人にまれて大へん面白がつてゐます

◇

斯うして遊ぶ間には勝つたり、負けたりでお金が要ります、自然その中には惡智慧を働かせて學用品を求めるといつては親にお金をれだり、その實は學用品の方は我慢して例の賭事の方に金を廻します、こうして次から次に嘘を作り不正な事を平氣でやるやうになります、これから冬に向へばトランプ花札といつた種類の室內遊戯がどこの家庭でも盛んに流行しますこのやうな遊びは遊ぶ方法さへよければお互に相手をうかがふ推理力が發達し冬の遊びとして至極結構ですが、もし子供の前もはゞからず家庭の人が賭て遊ぶやうではこんな遊びは賭てやるのが當然だ位に小さい子供は考へ違ひしていつまでもこの考へを持つことになりますから家庭で遊ぶ時は高尚に遊んで戴きたいものです

冬の養鷄

綠餌が不足すると病氣を誘發します

養鷄家 にとつて厄介な冬が來りました、鷄も人間と同じ樣に寒くなると兎角風邪を引いたり、凍傷にかゝつたり、おなかをこわしたり、運動不足の結果健康を害したりし勝ちで勢ひ産卵能力も衰へ易いのですから養鷄家は餘程注意が要ります、何よりも大切なのは鷄舍をあたゝかくしてやる事で保温設備が完全であれば冬でも産卵率は低下しません、鷄舍は南向の陽當りのよい所に設けてガラスを張り隙間風の當らぬやうにします、煖房設備をすればこれに越したことはありませんがガラス窓だけでも相當暖かに保てます、鷄舍が廣ければ晝間日光のあたゝかい時には

南側の ガラス戸をはづして鷄舍内で運動させてもよいのですが、そんな廣い鷄舍の無い家では陽當りのよい風の當らない所に運動場を設けて晝間の暖い間だけ運動場に出してやればよいのです、雛も矢張り日光の紫外線を必要としますからガラス窓越しの日光だけでは健康を害します、いくら陽當りのよい運動場でも地面がジク/\では雛が冷ますから運動場にも完全な屋根を設けて地面を常に乾燥させて置かねばなりません、一方食餌も體温を保つために適度の脂肪分が必要です。

魚の頭 などを煮出した汁で糠をボロ/\する位に固く練つて毎日一回宛與へます、脂肪分と共に忘れてならぬのは綠餌です冬分は青物が乏しいためとかく綠餌が不足しますから今から心がけて準備して置かねばなりません、綠餌が不足すると勢ひヴイタミンの不足を來し又嚢つまりを起したりしていろ/\な病氣を誘發します、綠餌として最も良いのは青菜や大根の葉ですが無ければアカシヤの葉でもよいのです、枯れてしまつてからではほとんど綠餌の價値がありませんから今のうちに用意して置く必要があります。

青菜は 贅澤でせうが大根の葉ならば澤庵を漬込む時又は毎日大根を買ふ時葉を捨てないで陰干にしてしまつて置くか、地面を二、三尺掘つて埋めて置き入用なだけづゝ出して使へばよいのです、アカシヤの葉はこれも陰干にしてしまつておきます、此日の急激な寒さで今アカシヤの樹が青枯れしてゐますからあの葉をとつてしまつて置いてもよいでせう、清水も絶えず與へるやう凍つたらすぐ取かへてやります、若し不注意から風邪を引かしたり(鼻汁を出して元氣がなくなるからすぐわかります)トサカに

凍傷が 出來たりしたらなるべくあたゝかくしてやりヂフテリー(鼻孔から泡ぶくや濃い鼻汁が出てのどをガラ/\いはせて苦しさうな息をする)の兆候でもあつたら早速隔離して傳染を避けねばなりません(滿洲農事協會桑田素人氏談)

さつぱりした白菜サラダ

▼…白菜のおいしい季節になりました、あたゝかい部屋で頂くサツパリした白菜サラダもナマものに乏しいこれからよろこばれるお料理の一つでせう

▼…材料は五人前見當として白菜の白く美味しさうなところを二三枚、卵二個、中位の大きさの馬鈴薯二個、サラダ油三勺、酢一勺、鹽、胡椒少量宛を用意します

▼…白菜はよく洗ひ水氣を切つて縦二つに割り更に小口から細かく切ります玉子は固く茹で皮を剝ぎ縦二つに切更に薄く横に切ります馬鈴薯は皮のまゝ水から入れて三四十分茹で軟くなつたら笊にあげ皮を剝いで二三分の厚さに切ります以上の玉子、白菜、馬鈴薯を混ぜ合せて置き、別に琺瑯引か瀬戸物の器の中に酢とサラダ油と適當の鹽、胡椒をよく混ぜ合せ、戴く時に前の白菜等と混ぜ合せ皿に盛つて供します

滿洲婦人歌壇

晩秋初冬 前島泉竹

○

上海の兵火を逃れ來て住みし此處大連の秋も深めり

○

木枯しの風にもみぢ葉散り失せてあはたゞしくも冬近き空

○

南山の綠の松に時ならぬ花降り咲きぬ今日の初雪

○

風荒れし夕べを泣きてれぶりしも今朝雪ぞさていさむ小供等

○

夜あらしの跡なく凪ぎてあか時に眺む庭木の白妙の花

家庭顧問

口の兩端が赤くなり割れて時々血が流れる

【問】十歳の子供でございますが口の兩端が赤くなつてヒビのやうに割れて居り、笑つたり大きな口でも開けたりしますとひどく痛むやうで、時とすると血が流れる事があります。體には別に異狀ございませんが矢張り何か病氣でせうか、適當な治療法を御教へ下さいませ【市內一母】

心配な病氣でないが放つて置くと却々癒らぬ

金子甚藏

【答】子供によくある事で別に心配な病氣ではありませんが放つて置くとなか/\癒けません、これは消化器系統と關係があり口內炎か胃腸の弱つた時起るのです。刺戟物や固い物を食べるのを避け消化器系の強壯を計ると共に、局部の手當としては〇・五%の硝酸銀水を綿棒に浸して拭き、そのあとを直ぐ食鹽水を綿棒につけて拭きますと硝酸銀が出來て黑くなります、これを數回繰返せば大がいなほります

(40)

キヨシ

ソトヘデタニハタカイガケノウヘダ

コノナワヲナゲテポンコヲヒツパリアゲテヤロー

オーイポンコナワヘツカマレヒツパツテヤルカラ

ツカマツタヨー

スコシアブナイヨーナキガスル

ウケトツテヤルカラトビオリロ

滿日各地版

奉天郵政管理局が廣く民意を求む
郵便事務に對する意見を募る
王道民本政治の一端

【大石橋】王道治下の滿洲國政治は、各機關は立國の精神に基き今や内容外觀共に完備の域に到達した即ち和光四海を照被し王道精華、和衷協力庶民誇腹安樂豐業てふ人類理想の極致を標榜し施政の意見を廣く民衆に求むる民本精神を普及しつゝあり奉天省郵政管理局に於ては左の如き佈告第八號を以て其の第一聲を呼び掛けたが舊張學良軍閥時代の擾取慘忍暴惡鬼夜叉專橫專制なりし昔の夢を回想し現在と比較して住民何れとして其の雲泥の差に驚嘆新國家の聖政を謳歌せぬ者はない

郵便の性質は營利を目的とするものに非ず即ち民衆通信の利便を圖るを以て其の使命とするものなり從つて郵局業務の良否は直ちに以つて民衆に對し頗る緊密なる關係を有するものたるや論を俟たず本年七月二十六日より我滿洲國に於て郵政接收以來局内一切の行政及び營業方針に對し極力刷新文明諸先進國の率に倣ひ只管其の完璧を期しつゝあり然り政府及び郵政當局に於て能ふ限り出來得る範圍内に於て民衆本意に改革成績向上に盡力しつゝありと雖もなほ土地に依り地方の特殊的關係等に依り幾多不完全なる所あるを悲しむ各位は政府當局の胸中を體し如何なる方法が最も適當なるやに就き意のある所を申告し以つて政治をして民意合體に努力されたし「某件は改革の必要あり斯くする方が民衆に利益なり何々は人民に不便なり依つて當地としては斯く改むる方適切なり」と直接本局に陳述され度し本局に於ては斟酌して正に爲すべしと認めたる場合は必ず實行し民衆の希望を滿たす尚ほ本局及分支局の事務員は人民に不親切なり壓迫虐待其他不正行爲ありと認めたる場合は遠慮なく的確なる證據を具して申告を乞ふ直ちに事實調査を敢行して規定に依り所斷すべし毫も庇護せず書面にて直接奉天郵政管理局宛送附され度し即ち貴地ポスト投信函に投入すれば可なり但し住所姓名を明記するを要す無記名の投書は法の許さゞる所なるを以つて正々堂々姓氏名を明らかにして施政に對する意見を發表され度し俯民衆の意を體し遠慮無く申告すれば之れ本局の望む所なり大同元年十一月奉天省郵政管理局

回教徒團結にク氏來滿

【奉天】全滿の回教々徒の蹶起を促すため在日本回徒聯盟會長東京回教學校長クルバンガリー氏は十日午後一時着安奉線急行にて來奉したが氏の渡滿の目的は全滿における回教徒の結束を固め滿洲國政府に對し白系露人の自治權の確立を要求するものと見られてゐる、尚同氏は數日奉天に滯在後新京に向ひ溥儀執政並に武藤全權に面謁してハルビンに向ふ筈

認識不足のリ報告書を排撃
撫順鄕軍團の決議

【撫順】帝國在鄕軍人撫順分會にては遺般の國際聯盟調査員の報告が不當な認識に基き帝國の正義を蹂躙したる事實に鑑み、日支問題に關する聯盟の會議目睫の間に迫り居る秋にあたり擧國一致會員の牢固たる決心を中外に宣明して輿論を喚起すべく左記によつて大會を開催し、決議文を各要路に送つた、大會は十日午後六時より公會堂に開かれ、國歌、勅諭捧讀、大橋分會長訓示、講演、決議文合唱、聖壽萬歲を三唱して散會した

▲決議文

一、皇道文化に立脚し東洋永遠の平和を目標とせる帝國の正義を無視蹂躙せる國際聯盟調査委員の認識不足による不當なる報告は吾等在鄕軍人の斷じて默視し能はざる所なり

二、日支問題に關する聯盟今次の態度を嚴正に監視し苟も帝國の正義を冒瀆することあらば潔く聯盟を脫退し敢然國難に赴くの決意を有す

三、帝國現下の情勢は擧國一致國難に當るべきの秋なり此の秋に際し國防能力を增進し苟くも非國家的の言動ある分子は斷乎として之を排擊す

四、王道立國の滿洲國を支援し尚民衆共榮の樂土建設を害する匪賊剿滅を期し卽時增兵を要望す
帝國在鄕軍人撫順分會大會

▲決議文發送先
首相、陸相、海相、參謀總長、軍令部長、貴衆兩院議長、拓務大臣、宮内大臣、在鄕軍人會長ゼネバ全權部、關東軍司令部

不逞鮮人二名逮捕

【撫順】撫順署高等係に於ては一兩日來色めき立つて活動中であつたが十一日午前七時千金寨興隆街に於て不逞鮮人二名を逮捕した、右は朝鮮平安北道生現興京縣佟家溝居住、革命軍第一小隊長金永吉(二三)及同隊員羅京龍(二三)の兩名で所用を帶び去る六日千金寨興隆街の友人方に潛入何事か畫策中を早くも高等係が探知し特務刑事連出動しマンマと捕縛したもので來撫の目的及本部との連絡に關しては口を緘して何事も言はない

鞍山地方の政治工作打合せ
三勝歸順を機に大刷新

【鞍山】鞍山守備第六大隊では三勝の歸順を機として十日午後三時半から守備隊將校集會所に於て鞍山地方の政治工作打合會を開催した、出席者は上田大隊長を始め大隊の幹部遼陽縣揭知事、成澤縣參事官、長濱公安警察隊指導官、荒井遼陽憲兵分隊長代理、林地方委員議長、奧村製鐵所庶務主任、岡本鞍山憲兵分遣隊長、松田地方係長、農商聯合會幹部等出席し定刻上田大隊長の挨拶あり、揭知事の意見發表あり上田大隊長は三勝の歸順により鞍山地方の政治を徹底的に行はしめんがため新國家の意義を知らせ地方民に大宣傳をなすことに決定し奉天警備司令からも相當後援することゝなり試驗的に派遣員を出すことになつたそれは奉天省政府より滿人一名日本人一名、遼陽縣より各一名宛、農商聯合會より各二名宛を派し一班或は二班に分ち二十日間に亘つて大宣傳を行はんとして居るが、此の試驗的政治工作に效果があれば徐々之を擴張し大々的に實施する方針であるが、其際には施設班をも同行し施療すると、猶各村の道路を

補修 するが人夫は各村の勞力奉仕にて警備工作に就いては上田大隊長が斷乎たる法案を持つ

悲慘なロシヤ農民
セヂマの監獄を脫出して來た露人たち奉天で語る

【奉天】ソ聯邦革命記念日にその救助を大連水上署に泣きこんだソ聯沿海州セヂマ監獄の脫獄露人二十名は大連水上署員に送られて九日午前八時十五分着列車で奉天にやつて來、吉野町の貧民窟に落ちついたのを記者は訪れた、入口の板壁には露西亞字でロシアの家と白く書きわかれてゐる、ドアを開けるとプンと異樣な臭氣が鼻をつく夕食の

仕度 だらう豚肉をジジリ燒いてゐる、その煙りが部屋中に一パイだ電燈もなく外からの陽の入りが惡いので部屋の中はウス暗くて人の顏さへはつきりせない全く太陽のない家だ、新聞記者だと告げると皆んな心よく話して呉れた

僕たちは革命前は商賣をやつてゐました、その頃は皆んな相當な財産を持つてゐたのですがソウエート政府になつてからお金も土地も家畜も皆んな取上げられてしまつた、そしてコルホーズ(集團農場)で働かされたのです、コルホーズはさてもつらい

職場 です、朝は陽が明けると働き出し眞暗になるまで働かされましたそれで喰ふものときたら毎日黑パンを二百グラムと砂糖を少しそれにイワシや漬物を呉れる位のもので牛肉やその他おいしいものなど何時になつたつてありつけやあしません、ツアの時代(帝政)には肉もあれば魚もありおいしい白パンだつていくらでもたべられたぢやあないですか、考へれば考へるほど癪でならなかつたのです、でとうとうこの癇癪が爆發しちやつたのです、それが爲めゲー・ペー・ウーにひつつかまつてセヂマの監獄にほうり込まれてしまつたのです、この

連中 は皆んな監獄の中で知り合つたのです、ですから此の中には監獄に五月ゐたものもあれば十年ゐたものもゐる譯けです、ソウエートの監獄ですか、それはお話にもなんにもなつたものではありません、過激の勞働に極度の粗食、それに不完全極まる設備でせう、全くこの世の地獄です、僕たちは何んとかしてこゝを脫け出そうと何度か心掛けたのですがゲー・ペー・ウーの監視がとても嚴重で駄目だつたのです、しかし僕達が愈々脫獄を決行したのは八月十五日の夜の十二時頃でした、僕たちはその時發動機船で沖にイワシとりに出掛けてゐたのです、その時ゲー・ペー・ウーは岸の方で見張つてゐたのですが、運よく

暴風 が襲つて來て海があれ出したのです、僕たちはこれこそ好機會とばかりその儘一散にサハリンを目ざして逃げ出したのです、勿論時間になつても歸へらないのでゲー・ペー・ウーの連中は騷ぎ出したに違ひないでせうが、その儘追つかけて來なかつたところを見ると多分嵐でひつくりかへつて死んでしまつたのだとでも思つたのでせうそれからやつと日本領の樺太にたどりついたのですが着のみ着のまゝなのでどうすることも出來ずほんとに弱りました、しかし日本人のお陰でどうやら働き乍ら小樽に出て此方へやつて來たのです

これ からですか、なんでもやるつもりです、運轉手でも大工でも出來ます、この中には音樂家だつてゐますからね、僕達には子供もゐれば奧さんだつてあつたんですが、皆んなゲー・ペー・ウーが何處かへつれて行つて了つたのでもう二度と逢ふことなんぞ出來やしません

大孤山採鑛所の發見記念の施設
近く具體的に決定

【鞍山】鞍山製鐵所では大孤山採鑛所鑛石發見者木戸忠太郎博士の功績を記念することとなり初鍬の入れられた場所に記念碑若くは何か適當な施設を施すべく製鐵所並に振興公司に於て計畫せられつゝあるが今や世界的に有名となつた貧鑛ながらも斷然世界の鑛界に雄飛する吾大孤山鐵鑛の世に出た最初を記念するので近く具體的の決定を觀る筈である

增澤看護長の葬儀執行

【安東】去る十月十四、十五兩日鴨綠江下流大樓房に討伐行軍を爲した際軍の衛生狀況調査の爲め不潔なる民家に立寄り詳細に檢査を行つたのが起因らしく不幸チブス菌に感染し爾後安東衛戍分院に入院加療中遂に去る三日午前七時死亡した故陸軍三等看護長增澤萬喜雄氏の安東守備隊葬は九日午後二時より中隊營舍前に於てしめやかに執行された、此の日朝來

皇軍の威力に屈し匪賊團續々歸順す
撫順で一匪首歸順式

【撫順】新濱縣南章黨附近に猛威を揮ひ今年八月大刀匪李春潤一味の撫順襲擊當時より抗日義勇軍と連絡し附近十五ケ村に對し强制的に軍票を使用せしめてゐた頭目馬喜林一味百二十三名も皇軍の討伐を恐れ餓と寒氣に新濱縣切つての豪農であり清朝時代の擧人林濟周及先月歸順を許されたる第五區白警團長王治山等の斡旋に依り撫順小川憲兵分遣隊長と總談の結果十日午後一時半より東洲河沿岸搭連公安第五分局に於て歸順式を擧げる運びになつたが守備隊長代理山田中尉及小川憲兵隊長の諭告に對し從來の不心得を謝し今後滿洲國及日本へ對しては絕對服從なし奉公の眞を盡すと誓ひ記念撮影後地方自警の必要上銃及彈丸を交付し二時半解散した
また新濱縣南章黨、五龍口附近十五ケ村に蟠居猛威を揮ひ抗日義勇軍票を强制使用せしめてゐた丁壽閣一味一千名は皇軍の威武に屈し十五ケ村代表閻光漢を介し撫順小川憲兵隊長と懇談の結果撫順守備隊佐藤曹長下手犯人逮捕同行の條件にて歸順を許され十日午後二時より搭連公安第五分局に歸順式擧行の筈なりしも下手犯人の逃走につれ亞

古川氏葬儀

【安東】去る十月廿日早朝兵匪の襲擊を受け悲壯なる最後を遂げた齊克建設事務所察安驛派遣員(奉天列車區安東分區事務所員)故古川年定氏の葬儀は奉天事務所葬として來る十三日午後二時安東公會堂に於て神式に依り執行されることゝなつた

……より小春日和に惠まれてゐたが野を吹く風は漸々と身に沁みた、會する者在鄕軍人分會、靑訓、長野縣人會、各學校生徒代表、一般官民をはじめ滿洲側よりも官民多數の參列あり、式場に整列した喪主大村守備隊長以下全隊員の面は深き哀愁に鎖されて、ハラ／＼と舞ひ落ちる病葉にも一入哀れは深い僧侶の讀經、燒香に香煙はゆらぎ正面祭壇に飾られた故人の在りし日の英姿は人々の胸を打ち新たなる淚を催さしめた

邦人の慘殺死體
鳥飼指導員と共に發見
身許不明で調査中

【奉天】東邊道新賓に於て李春潤軍のため慘殺され新賓郊外南方に埋沒された官撫員鳥飼太助氏の遺骸はその後日滿當局の手で發見されたが同時に慘殺埋沒された身許不明の一邦人を發見した、その邦人は身長五尺五寸あり身には一裝の軍服帽子を着しメリヤスシャツに片面白ネルズボンと支那靴を穿き軍服には「三島安太郎」と記名してあるがその身許不明である當局では心當りを搜査中であるが日人の遺骸は現場に於て撮影の後茶毘に附し遺骨は奉天警務廳で懇ろに葬られてゐると

鳥飼氏葬儀

【撫順】既報撫順縣公安隊指導官故鳥飼太助氏の葬儀は十日午後二時より撫順縣葬により西本願寺に於て執行に決した

蓋平縣附近匪賊の歸順

【大石橋】最近蓋平縣及びその附近における匪賊狀況左の如し

一、蓋平縣第六區接官廳に蟠居中の匪首大鵬、天鵬、靠天等の合流匪賊約一千二百名は王殿忠軍の討伐に依り逃走したるが其後匪首佔勝、九江以下六百餘名は民族同盟會員と共に南章黨南方三十里の馬圈子に向ひし由にて或は東亞民族同盟會の手に依り歸順を願出る目的にはあらずやとみらる

二、匪首全勝以下六十名は十一月七日既に歸順したので高蓋平縣警務局長の指示に依り第六區周家堡子(大石橋東方三十四粁)に駐屯し同地の治安維持に任ずる筈である

三、匪首靠天以下四百名は家族と共に岫巖縣内に逃走したと謂ふ

四、蓋平縣接官廳に蟠居してゐた合流匪賊團の兵器支給狀況に就き喬警長は○○を派遣内査せしめたが現に○○縣○なる○○より支給され居るものなる事を確認し其筋に詳細報告を了した

さ岫巖縣に追ひ詰められたる是等惡徒の運命も風前の灯に等しい

蓋平縣第八區魏家嶺及び魏家屯に双龍及龍勝以下五百餘名は同區夾皮溝に蟠居して居ると謂ふ、なほ双龍及龍勝は目下高蓋平縣警務局長に歸順方を願出て居る

三頭目歸順
珍寶林、林子生、徐黑虎

【鞍山】瀋海線、安奉線等と各方面に暴威を振ひ鞍山守備隊の討伐をうけ這々の態にて遁れ煙臺炭坑東方に潛伏して居る匪賊頭目珍寶林、林子生、徐黑虎の三頭目は最早年數少きた悟り附近各村の有力者を介して奉天省政府に歸順の運動を起し最近恭順の意を表しつゝあるが仲介者の努力に據り省當局との諒解も略々なり軍部の意嚮も緩和され九日撫順線孤家子驛に於て奉天省委員に會見すべく要請して來つたので省委員並に鞍山守備六大隊の鈴木中尉等が孤家子に至つたが三頭目共に口實を設けて出頭せず遂に省政府の怒りを買ふに至つたが然し三頭目は仲介者に對し誠意を披瀝しつゝあるので何れ近く歸順するものと觀られて居る

電線泥棒
奉天で捕はる

【奉天】去る三十日皇姑屯居住滿洲人の不在中支那蒲團、長衣等を竊取し之を風呂敷に包み附屬地内の質店に入質のため公和橋を渡つて來る曲物を警邏中の奉天署刑事が取押へたがその後嚴重取調べの結果前科二犯を有する左の如き電線の大泥棒の一味と判明した
彼は營口縣生れ住所不定無職劉尊吉事劉慶祥(二八)と稱し十月六日夜共犯二名と共に北大營北方五百米の地點で關東廳遞信局の電線二十貫價格卅四圓を奪ひ之を民業市場で廿一圓に賣却し又十二日夜三名共謀して文官屯南方一千米の地點で遞信局の電線四十八貫價格八十圓を竊取し之を皇姑屯興隆街の滿洲人屑商に廿四圓で賣却し更に廿三日夜北大營北方五百米の地點で通信局の電線廿貫を竊取し之を屑物商に十八圓で賣りその金は酒色に消費し續いて廿七日夜皇姑屯で共犯者と共に滿洲人宅に忍びこみセル、支那長衣等八點を奪ひ廿八日北市場で賣却中滿洲國の官憲に發見されその中の二名は逮捕されたが前記劉のみはそこを逃走したもの彼も惡運つきて遂に逮捕されたものである餘罪引續き取調中である

全滿日本人會安東代表

【安東】リツトン報告排擊の氣勢をあげるべく全滿日本人聯合會は十三日奉天に於て開催されるが、安東市民會では八日午後三時より商議に理事會を開き協議の結果安東代表として大津峻氏を推し來る十二日出發赴奉に決した

日滿兒童の成績品展

【安東】安東日滿兩當局者は……永遠の日滿親善は先づ兒童から……と日滿學童の提携を圖り第二の國民に固き親善の精神を育むと同時に相互の學業成績の向上を圖る爲う罩安東縣教育會長、林縣教育局科長、中條普通學校長、大林大和小學校長四氏主催者となり來る十二日より三日間大和小學校講堂で安東日滿小學校聯合學童作品展覽會を開催することゝなつた

安取證據金

【安東】安東取引所は八日より本證據金八十圓を百圓に引上げたが臨時證據金は從前通り金二十圓

旅順放送

▲千歲町佛教會では十一日午後七時から工大佛教青年會主催の下に光岡西本願寺主任の大無量壽經における實踐法の講演會が開催された
▲十月中に於ける旅順鹽の輸出は双島灣より直江津に向け洗滌鹽五、五五一、四一八斤同大阪へ二、〇二一、三七五斤又原鹽二、六五一、一三三斤を大阪へ仕向けられた
▲南部町内會有志は金二十四圓を警察機へ献金した
▲一時娼妓の數も百二十餘名を算し揚高も數千圓に達した支那町貸座敷は十月の業績を見ると遊客人員二二八名、揚高は一九五圓とは情ない、然して娼妓の數は十三名
▲朝日町武田與一氏方では二十七日二女富佐ゞ孃が出生
▲青木旅順新署長は十三日午後六時十五分着列車にて着任する

各地片々

◇【奉天】十日午後三時頃市内浪速通り四十六番地大倉組前の街路上を乞食風の一滿洲人が客馬車に乘つて醬油樽を商埠地方面に持ち運びつゝあつたのを警邏中の警官が發見し直に本署に引致して取調べの結果此奴は新民縣城南五道生れ住所不定無職李玉鐲(二七)と稱し浪速通り品川洋行で買つて炊事場に置いたばかりの一斗入の醬油樽を盜み出し直に客馬車に飛び乘り意氣揚々として引揚げる途中であることが判明した目下餘罪取調中である

◇【營口】營口市街外廓に構築された土墻の第四監視壕(東亞煙工場裏)は其接壤地部落の外側に更に滿洲國側に於て土墻を築し上同所は第三第五監視壕よりも監視なし得るを以つて同所へ派遣警官は八日以來中止しなほ附帶設備を一切撤去する事となつた

會と催し

●旅順清元豐後會演奏會 清元豐後會旅順支部では清元喜代見太夫補導の下に十三日午前十一時から料亭新花月にて第一回演奏會を開催多數同好者の來聽を待望する由當日の演奏番組は左の如し
お染久松(唄鈴子、蔦子、愛次)三味線繁春、貴美子)喜撰(唄靜香、鹿の子、三九、若千代、六、(唄重之助、香蝶、三味線愛次、久菊)時鳥(唄喜代治、鈴子、久菊、三味線力彌、蔦子、權上(唄力彌、久菊、三味線鈴子、繁春)青海波(唄香蝶、貴美子、久菊、三味線重之助、蔦之助、貴美子、三味線喜代治、子、愛次)三千歲(唄繁春、重子)十六夜(唄喜代見太夫、三味線力彌、喜代治、重之助)

沿線往來

▲吉川電通滿洲總支社長 京へ
▲冨永能雄氏(製鐵所次……)
▲津上日滿通信社長 同……
▲岸副官は十日夜行にて赴連
▲泉文三氏(警務署長)……守備隊司令部へ出張……合せの爲め九日夜行……
▲營口より今年度入營……
▲資金鏡氏 于沖漢氏のため大連に向つた……
▲清水關東廳土木課長……

物價の標準を定め徹底的に暴利取締

關東廳が軍部其他と連絡し違反者を斷乎處分

【新京】關東廳では新京における暴利取締を徹底せしめ不良商人を根滅せしむるため九日新京警察署に軍部、關東廳、憲兵隊、警察の各當局が集合協議、家賃及物價の

標準 を決定しその標準以上の要求をなす不良の徒及び新契約による敷金二ケ月以上を要求乃至授受したものは暴利として之を嚴重處分すべく方針を決定したが、これが檢擧は各機關歩調をそろへ相連絡して當る筈で

暴利 を貪られてゐる市民はその效果を非常に期待してゐる

而して過渡期と見て跋扈する之等不良商人、惡德家主の横行は折角親善關係にある滿洲國人に顰る不快を與へ、如何にも日本人が道德心に缺如してゐるやうに誤解せしむるもので飽く迄排除すべきである

家賃 で何等の値上げも行はない善良な家主が大部分であつて暴利を貪る家主はほんの一部分で寧ろ中間に介在してる又貸しする不良の徒が公安を亂しつゝあるといはれてゐる

郵便物の洪水で小包部增築

來年の解氷期を待ち

【新京】新京郵便局では滿洲國建國以來郵便に、電信に、電話に小包に總ての事務が大洪水の狀態で殊に最近は小包郵便の到着分だけで一日一千個を突破し、現在の廳舍ではその整理不可能なところからバラックを急造して漸く間に合せつゝあるが、今後は更に激增を豫想されてゐるので來年解氷期を待ち現郵便局廳舍中央通側官舍を取りこはし三階建（延坪四百坪）を建築することに決定目下設計中だが、同新築は全部を小包郵便取扱所に充當することゝなつてゐる

貨物收入減り旅客收入激增

吉林驛の比較統計

【吉林】事變以來匪賊の出沒が吉林附近の穀物出廻りに如何に影響したか、昨年の今頃は相當の繁忙を示して活氣を呈したものだが、本年は穀類の出廻り遲延して昨年の同期に比し吉林驛貨物收入は約六千餘元の減收を示して居る、之は例年より比較的早く出廻りを見る吉敦沿線が匪賊の出沒其の他の理由に依り收穫が遲れたのと運搬馬車の不足が最も影響を與へたもので、十一月中頃若しくは十二月に入れば相當の出廻りもあると見られてゐる、參考の爲め本年吉林發貨物數量を昨年と比較すれば次の如くである

▲（本年）穀類三三三車、木材類一八五車、貨物收入二六、八二二、八五

▲（昨年）穀類一二六車、木材一六六車、收入三二一、九八九、八〇

これを比較すると穀類九三車減、木材十九車增、收入六、一六六、九五の減收である、斯くして貨物の收入は多大の減收を示してゐるが一方旅客の收入は大いに激增の好成績を示し、昨年の今期に比較すると約七千元の增收を見せてゐる、之れは昨年の同氣に比して時局平靜に歸したため旅客の自然增加と吉海、瀋海線の不通と銀高に依る滿鐵線經由が有利になつたため吉長線經由が增加した結果である、今參考のため十月分乘降客の統計を示せば左の如くである

▲本年十月　乘車客三三、一〇五人、降車客二七、二八九人、計六〇、三九四人、收入四七、五六八、七五

▲昨年十月　乘客一八、二〇二人、降車客一六、四三二人、計三四、六三四人、收入三三、六二六、八二

之れを比較すると乘車一四、九〇三、降車一〇、八五七、計二五、七六〇人の增加で其の收入一三、九四一、九三である

旅順重砲兵隊の誇り松川血達磨伍長

敵彈に屈せず友軍を救出

事變展覽會出陳の『血染の軍衣』

十二、十三兩日大連第一中學校主催の「滿洲事變記念品展覽會」に旅順重砲兵隊松川伍長の着用せし貴重なる記念品「血染の軍衣」が陳列され觀衆の注意を惹いてゐるが、松川伍長の勇戰を物語る右軍衣の由緒は左の通りである【旅順支社】

旅順の重砲隊は滿洲事變勃發以來或は昂々溪附近の戰闘に、或は遠く上海に、又は北滿松花江に、現在も其一部は某方面に出動中にして南船北馬、席溫まる暇もなく

各地に轉戰 し、滿洲唯一の重砲として其重任を果しつゝあるが、去る五月四日臨時重砲兵中隊を編成し、中村晴次大尉其中隊長としてハルビン第十師團の隷下に入り、松花江を下江して富錦に至り小濱支隊となり同地附近に松花江沿岸を警備中、八月二十四日黑龍江畔維北より進出して富錦下流松花江左岸約十吉の綏東に據れる反滿軍約四百に對し、我は步砲合計六十餘名を以て之れを攻擊した、此の戰闘に於て重砲中隊の大部は騎銃並に輕機を執り、步兵と共に敵前數十米の江岸に

敵の猛射を 冒して上陸攻擊中左翼小隊に在りし重砲兵中隊の西岡、田中兩一等兵が約三百米を距る右翼小隊に傳令として前進中敵に包圍された、その時稍遲れて松川伍長は彈藥補充並に傳令の任務を帶びて兵一名を率ゐモーターボートで左翼小隊より右翼小隊に向ふ途中、これを目擊するや敢然敵の猛射を冒してボートを誘地に進め兩名を救出した、この間敵は

我軍の寡少 なるを見て前進しつゝ盛んに猛射を浴びせ其距離は近々十數米に達し、ボートに命中する敵彈無數、加ふるに此の日恰も強風江岸を吹きボートの操縱意の如くならず、或は射擊して敵數名を斃し、或は肩に達する江中に飛び入りボートを押す等萬苦を排して操縱中、敵の一彈は同伍長の右頸部より入りて背部に貫通した、鮮血胸背に流るゝも志氣益々旺盛、遂に右翼小隊に到りて其任務を遂行し、更に本船に歸來して復命した、中隊長之を見て直に休養すべく命じたが同伍長は尚船上の砲側にあつて射擊を援助した、小濱支隊はその態度の壯烈なるを見て「松川伍長」

血達磨伍長 と稱へた、この戰闘により支隊は敵に多大の損害を與へ、敵は營長以下約五十名、軍馬約三十頭の死體を遺し殘餘は遠く北方に潰走した、敵彈を冒して部下を救ひ、傷くもなほ依然任務を遂行し、其後もなほ本分に邁進した同伍長の、部下を思ふ情に厚く又斃れて後已むの慨共に軍人の龜鑑と賞讃されてゐるが、目下同伍長は士氣旺盛で旅大の警備に任じてゐる（寫眞は松川伍長）

自警團が檢閲を請願

吉海吉敦沿線の

【吉林】吉海沿線及吉敦沿線には何れも有力な自警團が組織され自ら部落の警備に當つてゐるが、彼等は匪賊に合流すれば自らが苦しむ結果となるので一生懸命に警備に努めて居り、之れに對して日滿兩當局は大いに獎勵してゐる、目下吉海沿線の口前、西陽方面の右自警團は各二百名乃至五百名の優秀なもので過日我が當局に對しその實力を檢閲され度き旨申込んで來たので近く當局より之れが視察に赴く筈である

水災義捐金募集締切延期

【チチハル】チチハル居留民會並に龍江日報社等主催の下に慘て募集中であつた水災義捐金募集締切は來る十一月十五日迄延期する事となつた由

强盜殺人團一味全部檢擧さる

矢口氏殺害も彼等の所爲

【新京】最近頻發する殺人强盜事件に關する共犯者三名の逮捕を見た事は既報の如くであるが、首魁犯某はいち早く吉林方面に逃走した爲め警察當局も急遽後をおひ熱心にその居住所を探査中であつたが犯某は遂に九日午後三時吉林に於て逮捕されるに至つた、之れで最近一ケ月餘にわたつた强盜殺人團の總檢擧を見たわけで新京人も一安心といふ所、警察當局では目下極秘裡に取調中であるが九月二十日新京祝町の井本運送店支店長矢口勝郎氏を夜半殺害逃走した犯人は此主魁漢である事が判明した

吉海沿線收穫は豫想外の豐作

鮮農愁眉を開く

【吉林】吉海沿線磐石煙筒山附近鮮農收穫は磐石朝鮮人居留民會が主となり過日來約二百名の鮮農が刈取に從事しつゝあるが、現在全稻田の約三分の一位まで刈取り、目下終了を急いでゐるが若無とまで豫想された稻穗の實のりも昨年に變らぬ良好さで鮮農一般愁眉を開いて喜びつゝあり、沿線は目下匪賊の横行もなく順調に從事しゐるも奧地は未だ敗殘兵出沒し結氷期に際し寒苦まぎれに暴虐を働きはせぬかとの心配あり各關係方面で種々善後策を講じつゝあるが、磐石縣內の收穫は約二萬石と豫想され刈取從事中の鮮農は豫想外の豐作に大喜びの態であると

冬は忍びよる松花江風景

はや本格的の寒さ

【吉林】松花江を渡つて吹きつける寒風は針の如き鋭さを以て吉林省城一帶を包圍し、二三日前より急に氣溫低下して身にしむ嚴寒は痛さを感ぜしめ、道ゆく人も、馬車馬も洋車も、はや鼻さきに氷を凍らせてさながら眞冬の形を見せた、七日朝方より零下約二十餘度、午後十五度に上つたが夕方二十餘度に下り、邪慳な風は夜に入るもやまず、道にさ迷ふ土煙を遠く走らせ、筏を流す松花江の流れも何時しか冬景色を態して川岸近く鏡の如き薄氷を見せてゐる、川向ふの山の頂は眞綿の如き雪に覆はれてゐる、日に增し深み行く北滿の冬はこれから愈々本格的の期節に入る譯であるが、氣溫はまだ昨年に比し幾分暖かいのださうである

克山夜襲の匪賊死體百遺棄

內、營長二名戰死

【チチハル】十一月三日松木〇〇部隊發表＝南延芳及樸炳珊の部下數千は一日夜半迫擊砲の射擊と共に克山の東北西の三門より襲擊し東北の二門は我守備兵直に之を擊退したが、西門は江省軍警備せるため此處を破りて約四百名城內の我警備擔任區域外に侵入し掠奪を恣にせるは既報の通りであるが、此戰闘に於ける敵の戰場に遺棄せる死體は約百を越え、其中には營長の屍體二を發見せり、尚兵器、彈藥、馬匹等多數の鹵獲品あり我損害戰死兵二、重傷四、輕傷四（江野少尉、曹長一、軍曹一）尚軍人以外在住民にして內地人の死者六、負傷四

阿片收買人

【大石橋】海城縣商務副會長王佐忱外十四名は阿片專賣制に基く利權獲得に對し猛運動を起してゐたが全四省公署より左記五名に許可指令あつた、而して收買指定人及其の營業員には一樣に證票を發給し之れを携行せしむる事とし上納保證金は中央銀行海城支行に預金し最も堅實なる方法に依るものであると

魏福治、李惠廷、李樹元、張孟九、李連明

齊々哈爾婦人會誕生

【チチハル】三日明治節のよき日を誕生日としてチチハルには婦人會が東本願寺の輪泉師が親ともなり、產婆役をも兼て斡旋の下に目出度產聲を擧げた

警備力充實

【四平街】飯島署長以下各幹部統率の下に警察力の充實を誇つてゐる四平街警察署では此程鞍山署より十名の增援隊來署し益々完全なる警備網を構成してゐる

黑龍江省の政治と軍事（2）

黑龍江省長　韓雲階

省政關係（下）

八、新國家建設の思想宣傳委員會組織

新國家の建設は實に東亞平和の前途に對しての一大記念である。然るに一般人民の內多くはその眞意を明かに認識せずして疑慮觀望し友邦の善意的援助に對してさへ亦理解せざる者が多い。茲に特に宣傳委員會を設立して自ら委員長となり、曾て高等教育を受けたる人士及び現職官吏を各地に派遣して宣講に從事せしめ、以て人民をして徹底的に新國家の王道主義並に日滿兩國の共存共榮の精神を了解せしめんと努力してゐる。

九、施政大綱研究委員會を設立

雲階は就職以來災害救濟匪賊剿滅、政治の刷新、人材の選拔を以て主旨とした。故に特に施政趣旨及行政綱領を制定し、以て三年の中に必ず實現する事を期せんとす。今此計畫を實行せんがため本署に於て特に施政大綱研究委員會を設置し、本省の士紳及各廳處科長秘書等の學識及び政治の經驗を持有せる人を委員に選聘した。而してこれを財政、教育、實業、警務、保甲防務、吏治、交通、市政、村治等の各組を分ち、積極的に其進行を研究し三年內に逐次的實現を期して政治刷新の效果を收めんとするものである。

十、高等及普通文官試驗並に吏治講習館の設立

人材の登用は政治の要諦である。江省の官吏は品類雜多して優劣整はず、雲階は從來の積弊を別除し公平に人材を登用せんが爲め、期日を定めて高等及普通文官の試驗を行ひ、後材を選拔して講習館に入れしめ、之に思想を注入し政道を教へ、然る後地方の官吏に銓任せしめて同系の思想の下に新國家に忠を致さしめ、以て地方人民の福利を謀らんとす。

十一、鄉老會議

新國家成立して以來災禍頻々として起り、人民の苦み日に益々深くなる時にあたり、此際早く恤撫の方法を考へ、努めて安民策を講じて庶政の改善を期し、民衆の福利を謀るべく、既に十一月二十日を定めて鄉老會議（村間の老人會議）を各縣より鄉老數人を選出して省城に來らしめ諮詢に資する事になつてゐる。

十二、慈善事業を補助す

慈善事業は王道政治の主要趣旨である。本省に以前より女子教養院の一處があつて、これは朱前將軍の創立したもので專ら一般の貧民婦女を教養するを目的としてゐる。其法は至良にして其意は至善なりと雖も、後の爲政府の多くは此を等閑に附したため、經費の支出漸く困難となり、將に解散の運命に瀕してゐる。雲階は甚だ之を憂へ親しく之を視察した上その進行方法を指示した。又私資を解き大洋の三千元を寄附し、以て好善者の標榜を示した。又本城には慨濟貧民工廠ありて之が慈善性質を有するものである。其の內容としては警察の一部を除く外なほ恤老、孤兒、傷兵等三院の設けあり、雲階亦曾て親しく視察に赴き此後の方針を指示し、其營業の一部をして大いに改良を加へさせ、努めて社會の日用品を製造し、容易に賣出して利得ある樣にせしめた。又慈善部に特別注意を與へ適額の資金を調達して基金と爲し、將來益々發展せしめ、老廢殘兵者をして歸依する所あらしめ以て王道政治の本旨たる慈善を表明せんことを期してゐる。

十三、教育の恢復と强制教育の實行

教育は立國の本である。舊軍閥時代には之を忽視し摧殘して殆ど活氣無力であつた。本省は去年の事變以來各地の教育は無形中に停頓した。幸々たる學子の學を廢するは實に惜むべき事である。茲に雲階は力を盡して經費を調達した結果省中の各中小學校は悉く次第に授業を開始した。又三年計畫を以て四個年の强制教育制度を施行して學齡に達する兒童は悉しく普通教育を受けしめて常識を增進し、以て國本を培はんことを期してゐる。

十四、實業發展策三ケ年計畫

本省各種の實業は舊軍閥時代に於て弊害百出した。事變後に於ては廢頹破壞更に甚だしい。雲階は就任して二個月にも及ばざるも、努めて整頓恢復を計つた。昂々溪輕便鐵道積弊を淸算し、大金を調達して鶴立岡炭坑を恢復せしめ人を派して管理せしめた。本省は地域廣大にして物產は多いけれども、時局未だ不安定のため資本缺乏せるのみならず、又專門人材も缺乏してゐる之が爲有益なる資源は無駄に地中に埋まり、人民の生計日增に艱難を叫ぶ。雲階深く之を察せるが故に、全省の治安恢復せる後外資を誘入し、三個年の計畫を以て次第に全省各種の實業を開發して、民を利し國を富ましむるの基を開かんとするものである。

お化粧の常識　十二

腕と手のお化粧

◇寒さに向つて手のお手當

水ノ江瀧子孃

婦人達は洋服の方が多いのです。勿論それは和服も着ます。日本の娘ですもの。此和服の場合にしましても、折角お顔には綺麗なお化粧をして居ながら、手が黒かつたら眞實に妙なものです。頭髪へ一寸手を上げる、袖口からニユッと我にもあらず現れ出る二の腕から手先が赤黒かつたりしたのでは

全く幻滅の悲哀

でございませう。況して之が洋服に成りますと、其種類に依つては胸から肩、腕も露はに見えるのですから、益々其方面のお化粧といふものが忽せに成らない、譯どころか、避ける事の出來ない事實です。

私共教はつて實行して居ります此方面のお化粧は大体水白粉、それもチタニウムに特殊の成分を配合して成功した評判の、サーワの肌色、若しくは新肌色の水白粉を塗る事に致して居ります。——序でですが、今度出來ましたサーワの此新肌色と云ふのが實に新味のある好い色でして、色の黒い方にも亦白い方にも、それから洋服には勿論、和服にも映りが素敵で、水と粉白粉に出來て居ります——さて今云つたお化粧ですが、先づ

襟から咽、胸から肩

の腕まで一面にサーワのヴアニシングクリームをよく擦込んで下地を作つた上に、水白粉を充分に塗込むのでそれが濟んだら今度は蒸タオルを一寸載せ、其跡を牡丹刷毛で均らして置きます。

勿論此お化粧は、必ずしも水白粉に限る必要は無いので、サーワの煉でも粉白粉でも適宜お化粧できます譯で或ひは又水●上へ粉を揉込むやうにして跡を拭いて置く等も、濃化粧ですが一層美しい仕上りで御座います。

たゞ之等のお化粧が濟みましたら忘れないやうに、掌の白粉や指の股、又爪の間等の白粉は濡手拭で拭くとか、或は洗ひ落して置くとかしなければ成らない譯です。

勿論之等のお化粧は肌脱ぎでしなければ成りませんが、寧ろ入浴を利用しますと之等とは又別に

至極簡單なお化粧

が出來ます。所謂隠し化粧といふので、一層自然に地肌の白さに見せます方法、それだけに白粉は薄い譯です。

御承知でせうがザット云つて見ますと、先づお湯で温まりましたらミツワ石鹸の腰のしつかりした細かな泡で、すつかりと皮膚の汚れを洗ひ落します。此石鹸は作用が緩和ですから後肌がシツトリと成ります。それからお湯を上つたら肌の濕りをさつぱりと拭除り、矢張サーワの固形か固煉、或ひは煉の類を適度に清水で溶いてよく煉合せ、それを塗刷毛なり或ひは掌なりで、お顔から襟、咽喉から肩、胸、双の腕まで一面によ、塗込みまして、其上を均らすやうに

萬遍なく擦伸し

ますと、直きに乾きますから、乾いた所でぬるま湯か或ひは水で、表面に浮いて居る白粉を靜かに流すやうにします。

と、生地に滲込んだやうに美しく附着つた白粉だけが殘つて、餘の要らぬ白粉は流れてしまひ、眞に地肌からの白い極めて自然な美しさに仕上ります。

元來此サーワ白粉と云ひますのが、煉でも粉でも、又水でも固形白粉でも總て特別に分子の細かな白粉で、附着が良い上に伸びが又三倍からも有りますから、以上申して來たやうなお化粧も巧く出來ますので、勿論無鉛無害の健康白粉ですから、安心して云はゞ

全身のお化粧も

出來ると云ふもので御座います。序でながら湯化粧——今申しましたお化粧の事です——の場合にサーワの白粉下を小量掌でよく擦伸してから、其白粉を附けやうとする部分へ、地肌が紅く成る位にまでシツカリと、それも平均に擦込んで置きますれば、當然其白粉の上りは一層白く上ります譯。

之からは寒く成ります一方ですから、自然手も荒み易く、此手といふものが又兎角汚れ勝ちゆゑ、汚れた場合には前にも申しました肌當りの緩和いミツワ石鹸の如きで洗ふのですが、勿論冷水よりは荒い易い之からは一層ぬるま湯の方が結構ですが、然っぱかりも參りませんから、何れにても洗つたら直ぐよく拭いて、兩の手を摺合はすやうにし、決して

濡れた儘て

風に當てたり又火に當たらないやう注意なし、サーワの化粧水をよく塗込んで置く必要があります。

そして荒れたやうな場合には、又荒れなくとも手の美化を保つためには、夜分サーワ・コールドクリームでよく／＼マッサーヂをして、一旦拭除つた上に新らしくクリームを薄く一面に布き、夫から古い手袋をはめて一夜臥りますと翌の朝には大抵荒れは直つて居るものです。

斯うした手當てたものゝ十日も續ければ、荒れて何と無く硬ばつて居た手も柔かく美しく成るものです。マッサーヂは指の先の方から手の方へ、節々もよくマッサーヂして、順に手先から腕の方へと撫下すわけで御座いませう。

例のサラ・ベルナール

の手が歳老ひても實に美しかつたと云ひますが、新鮮なバター入りの特別なクリームを用ひて居たと云ふ事ですし、又墺太利のエリザベス女皇も亦大變手を大切にされましたさうで、女皇は温めた香油でマッサーヂをしてから、繃帯をして眠られたとの事です。斯うした結果はサアお化粧といふ時にも直ぐに效果が擧がるので御座います。

露國側が寄せた至れり盡せりの好意

滿洲里引揚げ婦女子に

……になされるべきにつき遠慮なく欲しいものを購入されたしとのこと、頑是なき子供の欲求をそゝるに至りては周到なる用意まで手配し病院車をつけると共に醫者、看護婦の衛生班も附せられたる周到の斡旋振りは特に感謝すべく、又大谷副領事の列車一行は家財盡く掠……

日朝六時三十分旅客機でチチハル發ダウリアに向つた、なほ露スラウツキ總領事は十一日ハルビン特務機關にソウエート政府はダウリア飛行場の煖房付格納庫使用を快諾し有線電信は速達の便宜を與へる旨通達した

……せられ着のみ着のまゝ構内にあつては煖室車に乘れるに比すべき構内に起居し煖房裝置充分なる防寒具なきため

構外 の運動による新鮮な空氣に觸れるを得ず、乾燥のため呼吸器病に惱まされるものなきか恐れるのみ【新京電話】

わが外務省で愁眉を開く

米、味噌、醤油を送る

……の好意は至れり盡せりでありこの際至急米、味噌、醤油を急送されたいと申して來たので外務省でも愁眉を開き直にその手配を執ることゝなつた

【東京十一日發】十一日マツエフスカヤの大谷副領事よりモスクワ經由外務省に達した公報に依ると滿洲里より同地に避難せる邦人婦女子百二十一名に對するロシア側

……なり五輛連結の一、二等車寢室に乘つた、十一時列車は反亂の巷滿洲里を出發、三時間の永い雪の曠原を脱し、遂に露領に入りマツエフスカヤに到着、その夜はそのまゝ不安と焦躁の裡に列車の中で一

我和平態度に乘じ蘇張戰を挑む

皇軍已むなく應戰 木ッ端微塵に撃破

【チチハル特電十一日發】頑迷なる蘇炳文及び張殿九は我軍の和平解決的態度に狃れて最近滿洲里、海拉爾方面より續々兵を富拉爾基前面に集結し屢々挑戰的態度に出でるので我軍は更に一撃を加へて皇軍の威力を痛感せしめるため下枝枝隊、大河原枝隊その他を加へ十日早朝よりこれを急撃した、富拉爾基前方三里虎爾虎拉に約四千の叛軍を○○機○○臺は空中よりこれを○○なし地上部隊と協力して木ッ端微塵に撃破した、敵主力は潰走しつゝある

街道における最要害の根據地を失ひチチハル奪還の夢も全く覆へされたもので今後は多分○子山驛附近に陣地を築き皇軍の西進を喰止める策に出でやう

チチハル奪還の夢全く空し

皇軍、敵根據地を粉碎

【ハルビン特電十一日發】張殿九の部下第三團長孫鴻裕の指揮する叛軍はチチハル西方虎爾虎拉附近に幅五尺深さ七尺の永久的壕壕を築き連續的に敵對行動をとるので安達討伐から引返した大河原部隊強に抵抗したが○○隊及び江省軍もこれに共力同十一時敵を西北方に潰走せしめ完全に陣地を奪取した、敵の兵力約千五百、この戰鬪で我戰死十三負傷五十敵の遺棄死體五百を下らない、なほ虎拉虎爾附近の陣地を失つた敵はチチハルに近接する鐵道線路及びチチハル

執政の意を蘇に傳へる

小松原大佐チチハル發

【ハルビン特電十二日發】小松原大佐以下交渉委員一行四名は十一十日朝の飛行機で林詳、廣輪の兩氏がチチハルに向つた、執政の旨を體して問題になつてゐる蘇炳文との平和的解決をなすべくチチハルに行つてチチハルから電報を以て蘇炳文と交渉することになる、多分執政の書かれたものを持つて行つてゐる筈である【新京電話】

新春勅題『朝海』

昨日仰出さる

【東京十一日發】御歌會始めの勅題は十一日左の如く仰せ出だされた

勅題「朝海」

……は直に同方面に向ひ十日朝六時三十分攻撃を開始し先づ前匪軍の陣地を……

キヤメラマン注意

誘惑はあらうがなすな、模寫

寫眞禁斷の要塞地帶

當地憲兵分隊においては數日前ヤマトホテルに投宿中の米國人醫師エフ・オーデイレー(三)につき取調を開始、該國發フイルムを沒收、要塞地帶規則違反として重大視してゐるが、最近内地方面よりの旅行者並びに畫家等がかなり多數湍連してゐるが未だに要塞に關する認識不足で模寫違反者續出して警戒の憲兵隊員の手に逮捕されてゐるもの既にこのシーズンに入つてから畫家元崎正夫外七名をはじめとし前記外人及びドイツ汽船ラインライト號機關士アーンストシヤスナー(二)も同様要塞地帶を撮影して問題を起してゐる、何れも又千歳ムミ擴大擬擬を……

要塞司令部に送つたが右につき要憲兵分隊長代理は

一時喧かましく云つてゐた時分は少しは少くなつたやうだが最近又違反者が續出して手を燒いてゐる、夫々嚴戒を與へてゐるが中には永年大連に住んでゐた者もありよく要塞地帶を知つてゐて屆けない人なぞあるやうだが餘り度重なると問題だと思ふ内地あたりでもこの要塞規則の違反は重大視し最近も色々事件を起してゐるやうだ、貴紙を通じ一般に警告して貰ひたい

鐵道省柔道軍來

愈々十三日滿鐵軍と對抗試合

昭和七年度の滿洲武道界掉尾の一大快戰として大なる期待を以て迎へられて居る全鐵道省軍對全滿洲軍の對抗柔道試合は愈々明十三日午後一時より彌生高女屋内體育場に臨む鐵道省、本省並に東京鐵道局以下五鐵道局よりピックアップした全鐵道省軍の主將平松五段以下二十二名の精鋭は宮崎總監督野氏永兩副監督に引率され十一日午時五十分着「鳩」で朝鮮經由陸路來連驛頭には沖滿鐵體育係吉原日浦兩五段その他高段者全滿洲軍選手多數の出迎へを受け直に兒玉町滿鐵社員會館に投宿したが平松主將は一行を代表して出迎への記者に車中で左の如く語る

一行中二三名をのぞく外全部滿洲へは初めてゞす、先月中東京で行ひました第三回鐵道省柔道大會終了直後鐵道省軍としてやゝ形を備へたのでどこかへ遠征してはと云ふ話が持ち上りましたので早速柔道王國たる滿鐵へ交渉した様な次第です、後話がどしどし進みまして愈々遠征決定と云ふことになりいざチーム編成と云ふことになりますと何分北は札幌南は門鐵とその選手詮衡の範圍が廣大でありますし又仕事もそれぞれ變つて居りますので非常な苦心を致しました最初の豫定は三十名内外で來滿するつもりで居りましたがやつと二十二名の現役を集めたに過ぎません、二三段級は來年入營するものも可なり居るといふ若い連中ですが上の方は御見かけどうりなもう豫備です、小谷六段以下の日本柔道界の猛者新進を集められて居る全滿洲軍には到底太刀打ちは出來ないことゝ思ひますが、一同大いに御指導に預つて戰つて見るつもりですメンバー中北島緻海兩五段堀江四段は家庭の事情その他の都合で來滿不可能となりましたが、工藤三段をその代りに連れて參りました、何分札幌から參りました者もありますし旅ですのでのは六日直通さいふ旅ですので甚だ疲れて居りますが明日一日の休養で疲れも回復することと思ひます十五日長春十六日奉天さ二ケ所で練習や試合を行ひ十八日京城で全京城軍と對戰し陸路歸京する考へです何分ともよろしく(寫眞は大連驛着の一行)

會券は入口で

全滿洲軍對全鐵道省軍の對抗柔道試合は滿洲柔道有段者會會員並同會後援會々員のみに入場を許可することとなつて居たが、多數來場希望者あるに付有段者會では當日會場入口に於て當日限りの會員券(金五十錢)を發賣することとなつた、但し滿員の際は入場を斷る由

署員總出動し沙河口署非常警戒

警備電鈴採用も調査

滿洲事變以來各地に跳梁してゐた匪賊團もわが官憲の一年有餘に亘る徹底的掃蕩にその永年の巣窟も追はれ各地に散亂したがこれ等は何れも沿線警備の嚴重に反し州内の手薄に乘じ最近では泰山線鐵山附近で猛威を振つた大頭目天下好の州内出現に次いで匪賊團十數名の屋ケ浦街道襲撃事件等々強力犯頻發に大連市はさながら恐怖時代を現出して居り十日夜の如きは一夜に小崗子、朝日町二ケ所に拳銃強盗出沒に廣い村落を管内に持つ沙河口署ではいよいよ十一日夜より同署員總出の非常警戒を行ふと共に年末の近づくにつれて強窃盗のシーズンとなるので同署ではこの數年來小崗子署にて多大の効果を收めてゐる華商隣家の非常警備電鈴を沙河口でも採用すべく十一日より調査に着手したが今年中には完成する筈である

大型貨物船暴れ廻る

突風に煽られ

轉錨せんとした五千噸級の貨物船が折柄の北西の突風と空船であつた關係から動きがとれなくなり大連港内を荒廻つた珍事──

十一日午後一時、第一埠頭五番バース繋留中の山下汽船所有第十二平榮丸(船長則藤享氏噸數五千四百六十噸)は牧水先案内人の東道のもとに甘井子埠頭に轉錨せんと離岸第二埠頭の突端まで來たところ突然北西の烈風が吹き、慌てたが舵が利かず船首は反對の東方に向ひそのまゝズルズルと吹き寄せられ遂に同船二番船艙は折柄一番バース繋留の日華汽船所有福壽丸(七百三十六噸)の船尾に衝突、福壽丸に長さ二呎巾四インチの龜裂を生ぜしめた

かつて同船は第一第二埠頭中間に左舷錨を投入した假泊せんとしたが錨が利かず更に二番バースの成利號(政記公司所有)に危ふく衝突せんとして危ふくのがれ船尾を岸壁に突入岸壁にプロペラを食ひ込まし漸く停止したが同船は揚錨機も利かず推進器も一枚ヒン曲り動きが取れぬ損害を蒙つた、原因は全く突風と空船によるものだが被害船福壽丸は出帆に差支へないと

中國共産黨奉天委員の一味

領事館警察に送らる

中國共産黨奉天特別委員の一味中妙齢の婦人を交へた五名が去月六日小西關の隱れ家に擴大委員會を開催し大事に至らんとするを探知した城内憲兵分遣隊では同日午後三時を期し新木軍曹以下五名がこの隱れ家を襲ひ六名を一網打盡にし多數の證據物件を押收したほか……

おそれ十日乃至二十日毎に轉居し極めて潛行的活動を續け最近特委の大擴張を計畫し擴大委員會なるものを前記場所に置いて開催せんとするところを我憲兵隊のため一網打盡に逮捕されたものである、一味の本籍住所氏名は左の如し

- 本籍　朝鮮慶尚南道昌寧郡／住所　奉天小西邊門裡　黄吉煥(二〇)
- 本籍　慶尚北道安東郡／住所　前同　李君鎬(二八)
- 本籍　山東省南信縣／住所　奉天小西關馬泡沿胡同　張于和(二七)
- 本籍　朝鮮京畿道驪州郡／住所　奉天十間房第五區　尹昌慶(三〇)
- 本籍　朝鮮忠清南道堤川郡／住所　奉天小奉門外　崔雲河(二二)
- 本籍　奉天省瀋陽縣第三區／住所　奉天小西關回々營　張俊芝(二三)
- 本籍　河南省洛陽縣／住所　遼中縣于家房子　吳天星(二一)
- 本籍　瀋陽縣第三區／住所　奉天小西關馬泡沿胡同　張露風(二八)
- 本籍　遼中縣西北滿都戸村／住所　奉天大北關双小廟胡同　李顯談(三〇)
- 本籍　朝鮮慶尚南道安奉郡／住所　奉天小西邊門裡　李君鎬妻柳順春(一九)

彼等は奉天に在つて上海、ハルビン等と直接連絡に當り勢力を有してゐた滿洲省委員幹部の一部が昨年十二月檢擧されると共に省委のハルビン移駐後彼等はその殘黨と共に奉天特別委員幹部として奉天被服廠、紡紗廠、鐵道工廠、醫大、兵工廠、省立第一師範等に潛入せる六十名の黨員を指揮し事變による人心動搖を好機として各種工作宣傳をなし上海中央部、ハルビン省委の命令により本年二月「出路」と稱する週報の機關紙を發行し或は宣傳文を市内各地に撒布し滿洲國顛覆の大陰謀を企劃し遊擊隊その他の機關に魔手を伸ばさんとしてゐたものであるが世間の耳目をひいたことは當時速報したがその後一ケ月に亘る嚴重なる取調の結果罪狀漸く判明し事件は身柄と共に十一日領事館警察に送られた

……甲方面の政變事件につきまして御見舞御鄭重なる御情報並びに御見舞にあづかり深く感謝して居ります、この度の事件に對しましては皆々樣が最善の御盡力下さいますことを信じてその以上のことは天命と存じ居ります、たゞ重孝がお上の任務に大過のないやうにとそれのみ神佛のお加護ありますやう祈りつゞけて居ります、當地參謀本部の方々もその折々の情報をお聞かせ下さいますので心強く存じ居ります、末筆乍ら參謀長樣には酷寒の冬を控へさせられ呉れぐれも御健康にて軍國のためにお働き下さいますことを神かけてお祈り申上げて居ります、次ぎに私共留守宅は元氣にて暮し居りますから心安う御思召し下さいませ、先づは御禮まで申上げます【新京電話】

小原大尉は無事

夫の健鬪を祈願して

夫人から小磯參謀長に禮狀

滿洲里事件で一時行方不明を傳へられてゐた小原大尉は同氏の氣質から蘇炳文軍を切まくつて討死したのではなからうかとまでその同僚達は思つてゐたが同大尉は……で小磯參謀長は在東京の留守宅の三七子夫人宛慰問電を發するところあつた、これに對し小原大尉夫人は十一日參謀長宛左の禮狀を寄せた

馬冠英『皇帝』の部下大連市内で募兵

見事失敗し御用の繩

山東において自ら皇帝と稱し無智な土民をあやつり日毎に勢力の增大を計つてゐる元于學忠部下馬冠英は滿洲各地にその部下を派し遼中の五臺山布教所の布教師を利用して去る十月十八日滿洲事件の一周年記念日を利用して全滿の擾亂を計らんとしてひそかに大連市中で募兵並びに義捐金を募集中、當日の非常警戒に引かゝり沙河口署において逮捕された、五臺山布教師李海亭、宿元智並びに紅槍會頭目劉臨榮の三名はその後當地憲兵分隊に引渡され今日まで嚴重な取調を受けてゐたが、無智なる滿洲商人より軍資を徵收してゐたこと並に同志を糾合して各人夫々武器蒐集の分擔をなしこの五臺山宗を利用して全滿各地で事を起そうとした事等自白したので一兩日中に新京に送ることゝなつた

日滿商店合同景品付大賣出し

大連輸入組合、大連商工會議所、大連市商會、大連西崗商會、西部大連商民公議會の共同主催にかゝる日滿商店合同大景品付き大賣り出しは着々準備成り、當局の認可も十一日あつたので愈々十五日より華々しく蓋をあけるが、滿洲建國を記念する日滿商人初めての合同大賣出しであり、その景品も十萬本一組に付き總額一萬六千圓、特等は三千圓といふ巨額なので、早くも人氣をそゝつてゐる、確定した計畫内容は左の如く參加希望者は賣出し事務所たる大連羽衣町一〇大連輸入組合(事務所電話五四九四番)に申込まれたいと

▲賣出し期間　十一月十五日より十二月三十日まで
▲加盟店　一定のポスター、ビラ看板などを掲げる
▲景品　買上げ金一圓毎に景品券一枚を進呈し、これを五枚にて抽籤券一枚と引替へる
▲抽籤、發表　抽籤は一月八日輸入組合樓上において、發表は一月十日大連、滿日及び漢字新聞で行ふ
▲景品引替　一月十一日より一月三十一日まで
▲景品總額金　一萬六千圓(十萬本一組)
特等　一本　三千圓
兩袖二本百五十圓、一等一本一千圓、二等二本五百圓、三等六本二百圓、四等二十本五十圓、五等五十本十圓、六等一千本五圓、七等一千五百本二圓、合計二千五百八十二本
▲役員(宣傳係)　鈴木兼重、田村英雄、鈴木芳太郎、勝又文彦、宮本壽之助、山葉龜五郎、小松圓吉、岡田英太郎、信濃町市場山縣通市場、滿洲人側一名(會計係)村地俊次、小泉專治、滿洲人側一名(總務及庶務係)今中良、奥田三之助、大久保正登、竹内精一石田良藏、滿洲人側一名

李王殿下御入院

【東京十一日發】李王垠殿下は先般關西御旅行中御發病の盲腸炎御再發を豫防せらるゝため切開手術を受けさせらるゝ事となり十一日午後三時半帝大附屬病院鹽田外科十一、十二號室に御入院遊ばさるゝ事となつた

料金値上げ行惱む

市内タクシー

市内タクシー料金値上げ問題はその後度々打合せを續けてゐたが實施する筈であつた十一月一日を過ぎる今日まで意見まちまちで決定せず、徒らに料金値上げを叫ぶに止まつてゐるが、目下の處大體理數によつて料金を區別する制度が有力で約三哩を一區として料金五十錢となし、現在の大連市を理數によつて數區に分ち、その接續區域とは共通區域を設けるといふ意見であるが、右制度によると事實上料金の値上げにならぬ場合も相當多いので組合内一部に反對もあり、タクシー値上も目下の處行惱みのかたちである

運轉士を告發

虚僞申告の廉で

水上署では門司署よりの手配により十一日午後入港山下汽船龍王丸で密航者のあるのを知り之が臨檢に赴むいたるところ長尾一等運轉士は斷然居ないと頑張つたので更に船内を捜査の結果丸山獅兵衛(……)と云ふ者が門司より密航途中發見された事が判明したが同署では不當なる申告をしたかどにより長尾一運を告發するところあつた

大連一中の乃木展

出品數千餘點

大連一中では來る十二、十三兩日同校に於て乃木將軍及時局に關する展覽會を開くが各方面の熱誠なる後援により出品數、千餘點に達し殊に時局關係のものは海務協會海軍協會より上海事變に關する貴重な參考品、旅順、奉天、鞍山の各守備隊よりは北滿時局に關する多數の參考品を得たのでこれを生徒父兄のみに限らず一般市民にも開放展覽に供することになつた

卓球大會打合せ

本社並に滿洲卓球協會後援の全滿PA團體卓球大會は來る十三日午前九時より常盤小學校雨天體操場に於いて擧行するが十二日午後四時半より敷島町基督教青年會館食堂に於いて主將會議を開催抽籤を行ふに付出場チーム主將は定刻迄に同所に參集せられたし

本社見學　大廣場小學校六年生男女生百九十名は河瀨憲好氏引率の下に十一日午後本社を見學……

海と空と (24)

高杉晋一郎 作
橋本淸史 畫

虚無 (一四)

駱山は裏に無視されたのを相當神經に觸らしてもゐたし、瑞枝が裏に對してどんな風に出るかをも見たかつたので、意地にでも二人を會はして見やうと思つた。

(だが) と次第に瑞枝に惹かれて行く自分の中の一人が彼女を裏に會はす事を怖れながら呟くのだつた(會は彼方もあるぞ)

彼は翌日の夜、ルーシユへ出掛けて行つた。

相變らず巧者に客の間を立廻つてゐるボールが彼の卓子へ來た時何氣なく彼は訊れた。

「今日は彼奴は來てないんだね」

「あいつつて?」

ボールは横眼でじろりと駱山を睨んだ。

「ふん」

駱山は然し、いつものやうに粘りもせず

「轆日奈さ」と云つた。

その夜店を閉つてから、裏の相手をしてゐた八重子が、歸り際に化粧室で再びボールに云つたのだつた。

「あんた用心なさいよ。とんでもない男に睨まれちやつたよ」さうして「はつはつ」と肩を搖つて笑つた「戶籍調査までされちやつたわよ。あんたのお母さんは何處の國だつたつけ? あたしそこまで知らなかつたから、今度あんた敎へてあげなさいよ」

ボールはそれを聞きながら首まで血が上つて來るのを感じた。それが自分で腹立たしかつた。

彼女は焦々しながら云つた。

「ホッテントットの子だとでも云つてやればよかつたのに」

ボールはアパートへ歸つてからも、自分を撲りたくなる程焦々してゐた。

さうしてその得體の知れぬ焦躁は、幾日か經つても癒へなかつた。

その焦躁の中で彼女は毎夜、神經衰弱的に酒場の生活を輕蔑するのだつた――歸り仕度をしながら又アパートへの深夜の鋪道を踏みながら、

(こんな馬鹿な生活つてあるものぢやない。喧しいジヤズ、酒、蹴……

「あゝ貴方の從兄弟つて云ふ人? ……あれ以來一度も見えないわ」

「ほんたうかい」

駱山は意地惡さうな笑を浮べた「俺の爲に。あの人お譯れ者なの? まさか酒場へ隱しもすまいぢやないの」

「ふうん」

ボールが生眞面目な顏なので、駱山も少し意外さうに肯いた。

「いや一寸會ひたい事があるんでね、ふうんさうかい。ぢやあれ、今度いつか來たられ、その時すぐ電話をかけて呉れないか」

さう云つて彼は、電話番號の入つた名刺を取出した。ボールはにやく笑ひながらそれを受取つて

「まさか家で喧嘩が始まるのぢやないでせうね、此の間隨分馬鹿にされてたやうだけど」

「冗談ぢやない、至極平和な用事さ」

ボールは、ぢや從兄弟なら家へ訪れて行けばいゝとも云ひたかつたし、さう出來ない其の用事をぱらす事も出來さうだつたが、わざと默つて受取つて承知をした。

駱山は滿足さうな微笑を浮べて歸つて行つた。

事實、駱山と會つた夜以來、裏は此處へは姿を見せないのだつた。

第十一回 滿日特選碁戰

柳壇

高橋月南選

火

新刊紹介

滿日柳壇課題

滿洲日報

十一月十日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

北平外交團も漸く滿洲國を理解す

對支政策は親善で行く外無し

有吉駐支公使の意見

【東京十一日發】有吉駐支公使は今朝九時東京驛着歸朝したが國府津まで出迎へた記者に語る　現在の日支關係は脫線の形で双方睨み合つてゐるが、支那要人間にも例へば**聯盟は芝居だから互に論戰せねばならぬが、**之を樂屋裏にまで持込んで惡口を言ひ合ふのは止さうではないかといふ意見が擡頭してゐるとは注意すべきである、私は日本人もさうあつて欲しいと思ふ、**日本の對支政策は日支親善で行く外はない、**現在では滿洲、上海兩事件の直後とて對內關係上强がつて居るが、支那人も結局は日本に步み寄つて來るに違ひない、支那を統一ある國家となすため國際協力をなせとの說もあるが、ほんたうにやるなら**內政干涉までやらねば駄目だ、しかし今はその時期でもなくその要もない**と思ふ、蔣介石の勢力はなほ續くと思ふ、滿洲問題解決のため北平外交團が國際委員會設置を提案したと傳へられてゐるが私はそんな話は聞かなかつた、若しそんな話があるとすればジュネーヴに持ち出さるべきではないかれ、滿洲國に對しては**北平外交團も大分理解を深め中には結局承認するの外なしとさへいつてゐる**者もあるが、いづれにせよ列國公使共滿洲の治安維持回復を最も希望してゐる（寫眞は有吉公使）

北支那の時局急迫し

學良突如漢口へ赴く

蔣介石と打開策を協議

【北平特電十日發】張學良は今朝九時半極秘裡に飛行機にて蔣介石と山東問題等を協議のため漢口へ向け出發した、十五日歸平の豫定

【徐州十日發】學良は飛行機で漢口に赴く途中本日午後二時給油のため當地に立寄つたが學良の副官譚運濤は「學良は蔣介石と協議のため漢口に赴くが南京には行かない豫定である」と語つた

【北平特電十一日發】張學良の南下は豫てより期待されてゐたところであるが、その出抜的早業に各方面とも一杯してやられた形であるが、學良南下の目的につき當地消息通は左の如く觀察してゐる　リツトン報告書審議の聯盟會議をあてこんで滿洲國內の治安攪亂を圖ると同時に全力を盡し之が逆宣傳を行つて來たが、その結果は當然日滿議定書の發動を促すの脅威に直面する事になり一方山東獨立國の理想に着々成功を納めつゝある韓復榘並に昨今頻りに暗中飛躍を試みつゝある吳、段、馮閻等各派舊軍閥並に廣東派が右の危機に乘じて一層策動を尖鋭化すべきは火を見るより明かで、右の如く累卵の危きにある**北支政局の打開方策**につき蔣介石と之が對策協議のためである　右の如く學良の漢口乘出しは北支時局の異常な逼迫を表示するものとして人心は相當緊張してゐる

山東問題反蔣刺戟

不安去らぬ北支時局

【天津特電十日發】馮玉祥が泰山より絞遠に居を移してから北支の政局に何等かの變化が一般に豫想されたが這は山東の韓復榘が北方より學良軍を牽制するため使に遣を宋哲元の許に走らした結果であることは確實である　これに對して蔣介石は劉を支援するため河南劉峙軍其他に韓を牽制すべく命ずると共に中央軍の一部を蚌埠方面に移動せんとしたが四川の戰爭勃發及共產軍對策上劉珍年軍支援の餘力無くために韓に對して强硬なる態度に出づれば却つて北支の動亂を喚起することゝなり斯くては內戰停止同盟や國內治安維持による聯盟の印象を害する結果劉珍年支援の態度を思ひ止まりこれを河南に移動せしむることゝなつたものである　しかしながら永く膠東に駐軍して充分に味を占めた劉軍が命令一つで河南に移動を肯ずるとも考へられず移動を終つても芝罘龍口その他の海口は學良の東北艦隊の勢力下に收められる可能性が充分あり韓復榘の欲する軍備充實のための海口は全く東北軍に占據されて僅に舊地位を保持するだけに止まることになり韓の省主席としての希望に反することになるので韓のこれに對する態度如何によつてはそこから更に將來複雜なる波瀾を生ずるであらう

張景惠上將等參內

大演習陪觀のため渡日した滿洲國軍政部總長張景惠上將、侍從武官長張海鵬上將等は八日午前十一時宮中に參內、天皇陛下に謁見仰せつけられ更に觀菊御會に御召の光榮に浴した、寫眞は帝國ホテルより參內する前列(右)張景惠(左)張海鵬兩上將、後列(右)于琛澂中將(左)張益三少將

今後の財政々策を根本的に立直さん

議會後調査會を設置

【東京十一日發】明年度一般會計豫算總額は二十二億三千萬圓と云ふ尨大なる數字を現出するに至り明年度公債發行額も一般會計のみで約九億圓といふ前代未聞の膨脹を示すことゝなつたが、この赤字公債によつて編成された來年度豫算に關して政府は通常議會において猛烈なる攻擊に遭遇することは最早避け難いものと見られ、この點に關し一部閣僚の間には早くも次の如き觀測が爲されてゐる、即ち來年度豫算に現はれた極端な公債政策は現下の時局並に財政狀態から避けられないものとして結局議會の承認を得るであらうが、これ以上の公債發行は全く財政を破壞するものとして今後の財政々策に關し政府はその根本的建直しを要求せらるゝは明かであるとし、結局議會の要望により議會後一大陣容を整へ財政制に關する調査會を設置し對策を講ずると共に、過般三土鐵相の言明せる行政整理についても根本的調査並に改革の方策を講ぜんとする模樣である

わが對聯盟態度を大膽率直に表明

松岡代表獨外相會見

【ベルリン十日發】松岡代表一行は本日午前十時當地に到着したが午後一時から約一時間に亘つて個人の資格でドイツ外相フォン・ノイラート男を外務省に訪問、滿洲國獨立の必然性と我承認の絕對的に正當なる說明し、なほ日本の對聯盟態度を表示しドイツの態度につき重要な希望を述べた、ノイラート男は對佛關係上明白には意思表示せず、現內閣の方針を說明するに止めたが、松岡代表の大膽率直な態度にはノイラート男も深く印象づけられた模樣である、なほ氏は午後八時からの日本大使館の招宴に臨み十一日午後一時發ハンブルグ見物後パリへ向ふ筈

丁使節とも會見

松岡代表ベルリンて

【ベルリン十日發】ドイツ外相ノイラート男との會見で、滿洲問題が外交的讓步餘地なく若し讓步すれば將來に百倍の禍を貽すことを說明し、我國民の決意を印象づけた松岡代表は、續いて滿洲國政府訪歐使節丁士源氏をホテルに招待し、丁士源氏がドイツ外務省極東局長マイエル氏、內閣書記官長マイスネル氏等と會談した結果の報告を受け、なほツエ伯號世界一周記者として日本に馴染深い、フォン・ウイーガンド氏並にベルリン駐在滿鐵社員等と會見した後、午後八時から日本大使館で行はれたレセプションに出席した

ドイツ外相に敬意を表す

松岡代表語る

【ベルリン十日發】松岡代表はベルリン着後左の如き感想を語る　通り途であるからドイツ外相に敬意を表するため立寄つた、滿洲問題は日數の經つに伴れドイツに必ず諒解されるものと思ふ　前駐日大使ゾルフ氏がベルリンに居ないので面會出來ぬのは殘念である、旅行中一番の印象はワルソー驛頭に際しポーランドの孤兒達が日本の精神的援助によつてポーランドが今日あるを得たのだとて聯盟における日本の成功を祈り萬歲を三唱して與れたことだ

滿洲國發展には人の和が大切だ

小谷代議士の視察談

滿洲各地視察中であつた政友會代議士小谷節夫氏は十一日出帆大連丸で歸國の途についたが埠頭には代議士久山知久氏をはじめ知名士多數の見送りがあつた、同氏はつとに政友會の對支對滿政策に對し種々劃策としての材料を蒐集中のもので、來るべき通常議會を前にして同氏の滿洲視察は相當重要視さるゝものである、船中サロンで語る　政治家といふものが今日幾多の惡例から、とかく利權屋呼ばはりされ殊に滿洲における在留邦人の間には常にその聲が高かつたのと、自分が曾つて滿洲に古河の番頭として八年も居つた經驗から自分の進退出所はとくに自重したつもりだ、陸軍省拓務省の觀說を兼ねてゐるが、八日にも一度來滿したし又青島における社用を濟ましたら滿洲を通つて上京する、滿洲におけるすべての事情は變つたが如何に制度とか法律などが立派に出來てもそれを動かす人の和が計られねばうそだ、自分の意見としては何をいつても經濟開發が急務でそれには匪賊の討伐を先にやるべきだ、恐らく政友會としては今次對議會策としてその方針で進むであらう、今のところまだ何等經濟的に開發されたやうな何ものも發見されないが淋しい事だ、來月十日頃再び來連する

西山財務部長・昇任辭令

【東京特電十一日發】關東廳財務部を局とする關東廳官制中改正勅令

宋子文赴寗

【南京十日發】八日の行政院會議に出席後、午前十一時飛行機で漢口に赴き蔣介石と協議してゐた宋子文は今朝漢口を出發し飛行機で南京に向つた、之により張、宋、蔣の漢口における會議云々の問題は宋子文の離漢によりて沙汰止みの形となつた

建國公債は絕好の實物教訓

今後の資金援助を誘導せん

【東京十一日發】滿洲國の建國公債は一兩日中に公布實施されることになつたが、これに先立ち十一日左の如く辭令が發令された　關東廳財務部長　西山左內

先日滿洲國要路の人から最近の滿洲國の狀況殊に財政經濟が頗る順調に發達しつゝあることを聽いて甚だ快心の至りであつた我國としては政府も國民も大いに滿洲國の成長を扶けてやらねばならぬと思つてゐたところ、銀行團との會合の席上公債の話が出たものと見え、而も話が案外速かに捗つて引受けることになつたので、今日は銀行團が政府の意見を聽きに來た譯である勿論之は誠に結構なことで之が實物教訓になつて今後我國民が滿洲國に資金援助を與へることになるやう希望してゐる、外相に來て貰つたのは外交上の關係もあるからだ、政府としてはこの建國公債に直接關係がある譯ではない、公債の待遇は稅法の關する限り全くの外國債として取扱ふ外ないと思ふ

任關東廳財務局長　關東廳財務部長　西山左內

日本品輸入防止關稅法署名

【マニラ十日發】當地駐在日本領事の反對にも拘らず比島議會においてルーズヴエルト總督の提案通り可決された日本其他通貨下落の諸國からの輸入品に對し從價關稅賦課に際し金貨に基く評價を爲すべき旨を規定せる法案は本日ルーズヴエルト總督によつて署名され今やワシントン政府の承認を待ち次第實施されることゝなつた

◇

スチムソン氏が民主黨の外交政策を援助すと公言、變な援助だけは遠慮して貰ひたい。

◇

禁酒法は米國式假面正義觀のいい標本だ、解禁實現の形勢は攀ろ喜ぶべし。

◇

「日英同盟の想ひ出をなつかしむ」とチエンバレン氏、リツトン卿にはその想ひ出はない。

◇

松岡代表、ワルソーでポーランド孤兒の歡迎をうく。日本精神運動の餘映。

◇

西山さん、いよく待てば海路の財務局長、今度こそ辭令を間違はれる心配はない。

◇

手に取りし熟柿赤々と照り榮えぬ。

滿鐵の鐵道問題は來月正式交涉開始

けふ重役會議で審議

滿鐵重役會議は前日に引續き十一日午前十時より開會、正、副總裁、村上、竹中、大淵、山崎の各理事以下中西文書課長、鐵道部より宇佐美參事、後宮囑託ら參集、鐵道問題について協議し、零時十五分休憩、午後は二時より再開した、當日の會議において審議相當進み十二日第三次重役會議において最終的決定を見るものとされてゐる、これで滿鐵の社議は本極りとなるが更に新京および東京と打合せを要する點があるので、この結果を携へて理事中の一人が新京に赴き更に東京にも諒解を求め、來月に入つて本筋の交涉に入るものと見られてゐる

鐵道部の新職制次長を置く

新局部長の候補顏觸

滿鐵々道部の業務擴張に伴ふ鐵道問題審議の重役會議は十二日も續開最後の決定を見る豫定であるが鐵道部では重役會議の決定を見次第直にこれに伴ふ職制改正について部內の最後的打合せを行ふ筈で從つて十四日以後數日に亘り本社關係はもとより出先各首腦者參集打合せを行ふものと見られてゐるが、

具體的に

では、いよく新職制においては社員部長の下に更に次長を設置することに決定を見た模樣である、而して鐵道部で立案した營業擴張範圍は現在の鐵道部に比し相當廣範圍に亘るものであり、從つてこれが新設職制の首腦者となるべき局長（或は部長）は現在の鐵道部の社員部長となるべき人物より更に深い經驗と高い地位を持つ社員を任命せんとする空氣が最も濃厚となり、この結果新設局長には俄然現奉天事務所長宇佐美寬爾氏の起用說が最も有力に傳へられるに至つた、而して現在の鐵道部々長は既定方針通り猪田現次長に內定を見てゐるが、この結果次長には

技術方面

より物色する必要があり、新設局次長には大體佐藤現鐵道部次長に內定を見てをり從來の鐵道部次長は目下詮衡難に陷つてゐるため一時佐藤次長の兼任になるのではないかと見られてゐる、なほ鐵道部が社員部長の下に次長を置いた例は宇佐美氏が部長であつた當時佐藤俊久、市川健吉兩氏が次長であつた例があり、他部に比して相當廣い仕事を引受ける鐵道部として次長を設置することは一般に最も必要と見られてゐる

十河理事歸任期

石炭統制問題で上京中の十河滿鐵理事は十五、六日ころ歸連の旨十一日滿鐵本社に入電があつた

滿鐵辭令（十一日附社報）

總務部奉天在勤經調委員　參事　宮崎正義
總務部新京在勤を命ず

經濟調査會幹事事務を命ず
總務部新京在勤（經調）　事務員　松宮保明
庶務班主任を命ず
奉天事務所參事　竹內德三郎
同　事務員　八木沼丈夫
同　同　加藤新吉
同　同　里見甫
同　同　中谷彥太
同　同　石原秋朗
同　技術員　是安正利
同　同　星長
同　同　清水健兒

因みに右辭令は關東軍司令部新京移轉に伴ふ異動である
新京地方事務所勤を命ず（各通）

永井民政署長

【東京十一日發】大連民政署長に就任の拓務省書記官永井四郎氏は十一日午後一時半東京驛發十五日神戶出帆のうらる丸で赴任することゝなつた

丸山氏動靜

滿連中の貴族院議員丸山鶴吉氏は十一日市中を見物、正午滿鐵に林總裁を訪問、零時半より滿洲館における總裁招宴に臨んだが十二日朝周水子發飛行機にて新義州に赴く筈

吉林省內政治工作努力

【吉林特電十日發】事變も一段落ついて各所の大小匪賊は各々歸順又は四散なしやゝ平穩を示してゐるが未だ奧地のある部分には依然として兵匪潛伏の態にあり、追々年末にも近づき寒さも嚴しくなるので附近一帶の掃匪と共に滿洲國吉林省公署ではこれを機會に政治工作を行ふべく今回總務廳內に政治工作本部を置き各所の亂れたる治安維持を認識さすべく日滿官吏約七十名を各所に配置し大いにこれが發展に努力すべく現在のところ伊通、双陽、他三ケ所に各手別けして配置するとゝなつたが軍部には宣撫兵、滿洲國側は移動宣傳班を派して實施に當るべく選拔隊約十名は十日午前九時發各々その任地に向け出發した

うすりい丸

十二日午前八時三十分大連港外着豫定

人事

◀關屋悌藏氏（遼陽地方事務所長）十一日午前九時發遼陽へ
◀小谷節夫氏（代議士）十一日大連丸にて出發青島へ

滿蒙の戰慄 (150)

直木三十五作　淺枝次朗畫

再生（七ノ六）

「君が、とりに行くのかい」
「うむ」
「へゝゝゝ、大層なもんやな。この阿呆、電話かけて、給仕にもつてこさせりやあいゝぢやないか」
「いや、行つてくる」
「勝手にしやがれだ」
一人が
「そりや、さうですしやろ」
「そやく」
女給が
「何云ふてなはんの」
「おい、麗、何うした」
「西城さんに、聞いて頂戴」
「おい、西城」
西城は、立上つて
「一寸、行つてくる」
「行くのは勝手だが、主人役が居なくなつて、女房役まで、顏を見せんぢや、仕方がないぢやないか」
「とにかく、一寸」
「早く來いよ」
「うむ」
西城は、出て行つた。
「おい、麗、呼んで來い」
一人が、聲を低くして
「麗さん、泣いてたのよ。何うしたんでせうれ」
「知られえのか」
「喧嘩かしら」
「これを見ろよ」
「あら、何か、出てるの」
女給は、新聞を見たが
「出しやしないぢやないの」
「出てるさ」
「何處によ」
「麗の、親爺は、上海つてんだらう」
「え」
「見ろよ」
指さした所を見て、女給が
「あら」
と、云つた。そして、新聞を讀み終ると
「まあれ」
「まあれつて、何んだい」
「氣の毒れ」
「滿洲へ、一人で、金儲けに行く奴なんざ、大抵、內地の食ひつぱぐれ野郞だ。今だつて、十年前だつて、變りやしないさ。人間、食ひつぱぐれると、何をするか、知れやしないし――女のすることはわかつてるけれど、男は、何をするか――」
「女は、何をするの?」
「手前のしてることだよ」
「女給?」
「白つぱくれるな」
「ぢや、何よ」
「客と、安ホテルへ行く事だ」
「失禮な事、云はないで頂戴」
「怒る所が、おかしいれ」
「女給つてえ、そんな風に見て――」
「だつて、僕なんざ、毎夜、さうしてるんだかられ」
「しよつてるわれ」
さう云つた時
「よう、麗」
一人が、叫んだ。麗が、遠くから、御叩頭をしてゐた。
「こいよ」
一人が、手招きした。
「來たつて、西城はゐないよ」
麗は、近づいて
「皆さん、お揃ひ」
と云つた。

錦旗、大和に飜り親しく御統監

御愛馬に召されて戰線御巡視 特別大演習第一日

【大阪十一日發】第四師團司令部の大本營に御一夜を過ごさせ給ふた大元帥陛下にはこの日大演習御統監のため錦旗を大和平野に進めらるべく午前九時四十分牧野内府、一木宮相、奈良武官長以下供奉員を從へさせられ大本營御出門憲兵將校御先驅申上げ自動車鹵簿にて御道筋に堵列奉拜の二百萬蒼生に畏くも御會釋を賜ひつゝ同四十七分大軌電車上六驛御着、新裝輝くマルーン色の大型御召電車に乘御、開け行く河内平野生駒連山の秋色を愛でさせられつゝ一路奈良縣畝傍に向はせられ午前十時二十五分畝傍驛御着、官民の奉迎を受けさせられ御徒步にて驛西手の神武天皇畝傍山陵に御參拜再び畝傍驛に玉步を運ばせらる仰ぎ見る畝傍の聖峯樹々紅葉に交り秋色一入映えてけふの光榮に輝く

山陵御參拜を終へさせられた陛下には御歸途畝傍山麓に整列した奈良縣市在鄕高等官等に列立謁を賜ひ十時四十五分畝傍驛御發十一時平端を御通過東折して天理線に入らせられ同十一時八分天理驛御着再び自動車鹵簿にうたせられて丹波市町を南へ十一時十五分天理外語校前にて御乘馬鹵簿立替遊ばされ十一時半けふの御座所乘鞍山の高臺に御安着遊ばされた

大和平野帶解高地の占據を目差す南北兩軍戰線漸く熱し南軍の攻擊に北軍應じて優秀なる騎兵隊の活躍も加はり砲聲殷々として轟きわたる、陛下には畏くも双眼鏡を御手に奈良盆地に移り行く戰況を覗はせられ時々幕僚長閑院參謀總長宮殿下、眞崎中將等を顧みさせられて御下問遊ばされた

正午御少憩後引續き同所にて奈良縣宇陀郡松山町退役陸軍步兵中尉山邊誠一氏の「神武天皇大和御經略に關する戰鬪」と題する御前講演を約廿分に亙り御聽取遊ばされ午後一時御愛馬「白雪」に召され折から秋空高く響き渡る戰鬪休止ラッパに散兵壕に展開した儘の部隊傍の街道を靜々と戰線御巡視を遊ばされ、杉本、荒蒔等の村落を經て約四粁餘の御道筋を御馬上親く將兵の活動ぶりを眺めさせられつゝいと御滿足氣に拜された

斯くて戰線御巡視を終へさせられた陛下には午後二時過ぎ大軌電車二階堂驛に御着、これより再び御召車に乘御、御歸路大阪上六終點驛より自動車鹵簿で同三時過ぎ龍顏麗しく大本營に還幸遊ばされた、斯くて御休憩の後御座所より紀州御殿、天守閣等を御展望、ついで三階講堂に於て奈良縣物產を天覽に供した【寫眞は大演習の記念消印】

無條件救出を肯かねば斷乎處置

決定した我軍の方針

【チチハル特電十一日發】マツエフスカヤにおける邦人救出交涉方針としてわが軍は左の二項を決定した

一、無條件邦人救出をなすこと

二、若し肯かざれば斷乎たる處置をとる

斯くてわが方は二大方針に基き積極的交涉を開始する筈で、交涉地點についてもマツエフスカヤより一方として問題發生地點たる滿洲里を選びたき意向を有しこれ又マツエフスカヤ入り後强硬に主張する筈で、小松原大佐一行十名は二臺の飛行機に分乘なし十日午後二時八分無事チチハルに着いた、因に一行は直に多田最高顧問、林機關長と共に省政府に着き最後の會議に臨んだ、一行は十一日午前七時發飛行機にてダブリヤに向ふ

滿洲里領事館を嚴重に監視

外部との交通を遮斷 海拉爾邦人は食糧難

九日發大谷副領事よりモスクワ大使館を經て全權部に達したる情報によれば目下滿洲里領事館には政府より管理員が從者を連れ朝から夕方まで詰掛けて外部巡視に當り館の周圍には步哨を立て外部との交通は遮斷され居れり電話は外部より掛けることを許さず蘇聯領事よりの電話は叛軍の司令部經由の監視付にてそれも亦聽き取れず而も通話は屢々遮斷され殆ど要領を得られず商がゆきこと限りなし飲料水は幸ひ今日まで供給を許され居り婦女子の引揚げにより一ヶ月近く支へ得るも海拉爾方面の邦人は支部人散宿の鮮人等が押寄せ來り食糧難に陷るべし、ソ聯領事により金員の流通を受けたるが、全市に亘り物資無く麥粉砂糖野菜入手の道なしそれに蘇炳文側の態度は一時緩和された傾向があつたが再び硬化せるもの、如く何時になつても引揚の途つかず外部よりの援助を待つ外なし【新京電話】

泰安で遭難した兩氏の遺骸

九日に驛附近で發見 利光囑託と田家驛長

去る十月二十日故古川、星原兩氏と共に齊克線泰安驛で遭難した中川敏樹、利光正路兩氏の行方については其の後滿鐵で各方面に依賴捜査中であつたが遂に九日午後泰安驛附近において兩氏の遺骸が發見された旨十日夜滿鐵々道部に入電あつた、兩氏の遺骸は十一日中に龍江發、中山氏の遺骸は田家へ利光氏の遺骸は十四日朝大連驛歸着の豫定であるが、滿鐵々道部では部葬として兩氏の葬儀を執行することゝなり、日取、場所等につき目下遺族の人々と打合せ中である、兩氏略歷左の如し

利光正路氏（鐵道部臨時囑託）原籍大分縣速見郡日出町五三五、杵築中學を經、大正七年四月早大商科卒業直ちに滿鐵入社、公主嶺、開原、新京等の貨物主任を經、范家屯驛長から開原驛長となつて七年三月退社、同年六月臨時囑託となつて泰安驛に派遣され今日に至る、年三九

中山敏樹氏（田家驛々長）原籍高知市北新町一〇二、大正三年滿鐵々道教習所を卒業、長春驛貨物方、大連驛車掌等を經て昭和二年十一月大屯驛長、六年八月田家驛長となり七年八月克山に派遣され今日に至る、年四十

竹中理事撮影の寫眞が記念 利光夫人語る

去月二十日泰安鎭に於て殉職した利光正路氏の遺骨發見の報を齎し市内桂町十八番地に同氏夫人津義子さんを訪へば

主人の遺骨が發見されたとは昨夜友人の方から通知を受け今朝滿鐵の方からも通報がありました、主人については何にも申し上げることは御座いません、去る六月十七日泰安に赴任し九月二十四日冬仕度のため歸連して二十九日再び泰安に向ひました當時多少泰安の方は危險だと云ふ事を聞いてゐましたが、當人は何共もなく元氣に愉快さうに出發して行きました、主人は范家屯へ勤務當時弓の稽古をやつてゐた位で別に趣味と云ふ程のものもありませんが最近は非常に肥えて二十三貫もありました、又先般竹中理事が同地方の慰問に行かれた時同理事が御自身でお撮りになつた泰安驛員の寫眞が平常寫眞嫌な主人の最後の記念となりましたのでこれを拜借して子供達のために遺したいと思ひます

利光氏の家庭は夫人との間に久子（六）さん、正敏（四）さんの二兒、郷里大分縣速見郡日出町には嚴父孫太郎（七〇）氏がある なほ令弟大阪市民病院勤務の通彥（三五）氏は去る六日急遽來連近日中に津義子夫人と共に利光氏の遺骨出迎へのため四平街に赴く筈

世界制覇を目差すレスリングの實演

オリムピック出場の日本代表 小谷、吉田氏が講演

本社主催の小谷澄之、吉田四一兩氏のレスリングの講演と實演の夕は十二日午後七時より本社講堂に於いて開催する、我國のレスリング歷史は未だ淺くアントワープに於いて開催された第八回世界オリムピック大會に滯米中の内藤選手を派遣出場せしめたのを以て世界への第一步であつた、以後柔道界の有志に依つて可成り研究されて居たが未だ世界の猛者と爭覇するの域に達せず漸く内藤選手出場八年後の第十回オリムピック大會に六名の選手を派遣することゝなつたのである、六名中小谷澄之選手の優勝最も有望視されて居たが新ルール使用のため遂に四回戰に於いて敗退したのである、レスリングは柔道とやゝ似て居るが勝敗は柔道と全く異なり相手方の兩肩をマット（敷皮）に付けるを以て定めるものである、小谷澄之氏は「レスリングに就いて」吉田四一氏は「オリムピック大會出場の感想」と題して講演後兩氏に依つて實演されることゝなつて居るが、滿洲に於ける最初の實演としてスポーツ愛好者の見逃し難い實演會である、大連放送局では兩氏の講演を本社講堂より中繼放送することになつた兩氏の略歷左の如し

小谷澄之氏

中學入學と同時に柔道を學びすでに麒麟兒として名あり後高師に學び卒業までに五段に進む高師時代講道館昇段試驗中の四段拔群昇段の際三段九名をほうむり館長嘉納先生その他先輩諸士をして驚嘆せしめた卒業後熊本五商柔道教師を拜命し三年の後滿鐵に入社し現在に及ぶこの間滿洲軍の大將副將となつて對東京學生聯盟軍對福岡戰、對大阪戰等、日本柔道史上を飾る幾多の大試合に出場して活躍し鬼小谷として敵軍の心膽を寒からしめた今年四月教育體育視察のため渡米し第十四回オリムピック大會に日本レスリング代表選手として、フリースタイルに出場三回戰まで出場したが四回戰においてフリースタイルに優勝したスエーデン選手と對戰の結果惜敗す現在滿鐵地方部學務課體育係に勤務本年四月六段に進む

吉田四一氏

柔道五段、早苗高等小學校勤務小谷六段夫人の令兄である、御影師範在學中すでに關西地方に於ける少年選手として大いに活躍しその名現はれ卒業の時すでに三段に進む卒業後同校に職を奉じ幾多後進の士を養ふ昨年早苗に轉ず昭和天覽試合に於て準決勝戰に入つたが武運拙く敗る今春小谷氏と共に渡米し日本代表選手としてグレコローマン型に出場したが同型は足の使用を禁じて居るので、初出場の吉田氏大いに力戰したが第一回戰に敗れた

内地凱旋の勇士

白衣に包まれて來連

滿鐵沿線各地の衛戍病院に於て療養中であつた北滿各地の戰鬪により傷ける川原特務曹長、七田特務曹長以下五十五名は今度懷しい内地に還り靜養することゝなり遼陽衛戍病院矢野二等看護官以下の看護員より懇ろなる看護を受けつゝ十一日午前七時官民代表、市民有志、小學生等多數の出迎へ裡に大連驛に到着し市内大江町陸軍衛戍病院分院に收容、在連各婦人團の人々から種々懇ろに見舞、慰問を受けたが白衣に包まれた傷々しい戰傷病勇士は廣島衛戍病院から出迎への看護二等軍醫附添ひの下に十三日午後四時出帆の熙圓丸で凱旋する筈である【寫眞は驛頭で】

北滿の兵匪續々と歸順

食糧防寒具の缺乏と我軍の討伐を恐れる

【ハルビン特電十日發】北滿における叛軍は食糧、防寒具の缺乏とかて、加へて冬期皇軍の大々的討伐が行はれるものと信じ恐れをなして續々歸順を申し出で、楔炳瓏（兵數六千）徐子鶴三千、李雲集五千、才鴻猷二千が歸順を申出て叛軍の主なるものは李海靑、鄧文李天德、天照應、南庭芳のみとなつた

旅順市會の正、副議長問題

兩派遂に同數で對立

旅順市會議長、同副議長の椅子を繞る爭奪戰ははしなくも大暗礁に乘りあげ正面衝突を惹起し、關東廳側の磯田、中村、佐藤三氏を中心に双方より種々折衝中のところ、磯田氏は議長、副議長並に參事會員をも受けず單なる評議員となつて市政に貢獻せんの意を明示し、米岡氏議長、竹中氏副議長の折衷案を宅島、村上兩氏に提示し茲に圓滿解決を見る模樣であつた、然るに十一日朝に至り宅島派は竹中氏の副議長絕對反對を關東廳側に申出て來つため茲に折衷案は破れ兩派白紙に歸り宅島派は米岡議長、中村副議長、村上派は磯田議長、竹中副議長、關東廳側は米岡議長、竹中副議長案にて投票することゝなり双方八對八の同點にて一に滿洲議員一名の向背にて決定するに至つた（十一日午後二時）

劍道昇段者

滿鐵運動會劍道部では去る十月二十三日及び三十日の兩日奉天大連の二ヶ所に於て昭和七年度劍道昇段試驗の結果受驗總人員四十六名中左記四十一名昇段した

土井義秋、相川滿男、小森豐員、岩本明治、山崎勝義、原田峰夫、江下足、德永彌武、木下正二、山本勇、古川而平、池ノ上清德（以上大連支部）柳田純秀、毛塚陸郎、福塚猷（以上鞍山支部）小笠原正幸（遼陽支部）森坂信、遠藤政市、紫田房男（以上奉天支部）藤本兵伍、坂井榮一、成富清久、安達一彥（以上撫順支部）平島正作、藥師神一男、中村光輝、北川裕、二口正道、村田忠次郎、小越清弘（以上長春）西澤敏男（安東支部）以上初段に進む▲大石末雄、大森政雄（以上大連支部）中島長三郎（撫順支部）佐藤德四郎（四平街支部）以上貳段に進む▲加藤一郎（大連支部）森義彥、小林虎吉（以上撫順支部）三浦四郎、堂桒佐平（以上安東支部）以上參段に進む

新宿御苑の觀菊御會へ

北滿から苦力千五百名歸る

北滿の鐵道修理工事のため八月中旬より北行してゐた福昌華工苦力千四百名は途中から「自分達も大連で働きたい」と云ふ苦力百名を拾つて一同千五百名となり十一日午前三時半着列車で歸連直に碧山莊に收容されたが一行中一名のみ克山で匪賊より小銃彈を食つて負傷をしたのみで一同元氣である

多數の證人を取調べ喚問

第二段の違反檢擧

選擧違反摘發に努めつゝある大連檢察局では五十嵐正夫氏の調査は十日を以て一先づ打ち切り、鈴木丈太郎氏も十一日中に調査が完了する見込みで、いよいよ十一日より一時中絕してゐた上原、松浦、龜澤、桒野各氏に關する取調を開始することゝなり、午前九時より岡檢察官は第一調室に、井關檢察官は第二調室に陣取つて正午まで休みなく喚問した多數の證人を取調べ、又池内檢察官は上原市議に對する調査に專任となつてゐたが正午に至つて連鎖街方面關係者として勝又洋服店主勝又文彥氏を喚問する等選擧違反に對する檢察局の手は益々緊張を極めてゐる

林鶴三無料揮毫

十二日より十三日迄 於滿日講堂

同胞慰問奉仕のため日本畫

PA卓球大會

けふ申込締切

本シーズン最初の大會として期待されて居る本社並に滿洲卓球協會後援、體育運動具店主催の全滿PA團體卓球大會は來る十三日午前九時より常盤小學校雨天體操場に於て擧行するが十一日申込締切りにつき出場希望團體は至急規定に從ひ申込まれたしと

防疫表彰狀

市内北崗子十五番地街總代柳起田氏は今夏小崗子當内寺町一帶にかけて猖獗した虎疫流行の際街總代として部民に率先しこれが豫防宣傳に努め更に八月一日以來患者早期發見數回に及ぶ等コレラ防疫に多大の功勞があつたので小崗子署では表彰方を關東廳に申請中のところ十日附をもつて關東廳より表彰狀と金一封を贈つて表彰した

鹽鮭が二千噸

十一日午前浦鹽より入港した大阪商船八雲丸は鹽鮭約二千噸を積んで來連したが右は東支鐵の依賴によるもので揚荷と共に奧地に發送される、右は東支東部線の不通によつてわざわざ浦鹽から海路を通つて持ち込まれたものである

格納庫燒く

十一日午前五時奉天飛行場格納庫より發火し二棟を全燒して同六時鎭火した原因はペチカよりガソリンに引火したものであると【奉天電話】

金光教講演會

十一日午後七時より協和會館にて金光教の主催で本部より特派の高橋正雄氏が「我力の行詰りより自力更生」と題して一般のために講演する由

天氣豫報

十二日 北西の風 晴一時曇 溫度降る

滿潮（午前九時三十五分 午後十時五分）

干潮（午前三時三十五分 午後三時三十分）

各地氣溫 十一日午前十一時

大連 一一 奉天 一〇 旅順 一二 新京 零下四 營口 七

けふの小洋相場（十時） 金百圓は一一二三圓七五錢

兒童榮養週間

來る十五日から開催

滿洲社會事業協會では關東廳ならびに滿鐵會社の後援を得、來る十五日から廿一日までの一週間を兒童榮養週間とし兒童の榮養に關する智識の普及徹底を圖り特に貧困兒童に對する榮養改善の道を講じ以てわが國次代の成員たる兒童の正常なる發育に資する、これがため先づ十五日夜は「兒童榮養」と題して大連醫院小林小兒科副醫長、十七日夜は「兒童の榮養障害」と題して金子小兒科醫院長、二十一日夜は「母の健康」と題して聖愛醫院川島小兒科醫長がそれぞれラヂオ放送をなしその他大々的宣傳を行ふ事になつた

古本交換卽賣會

日本橋圖書館主催市内讀書家藏書家多數の參加せる第七回古本交換卽賣會はいよいよ十二日午前九時より同館に於て開催、今回の出品册數は約千五百餘に達し普通有りふれたもの、外、多數の絕版書、貴重書を含み殊にそれらの多くが本會主催の趣旨に依り、大體安値につけられてゐる事も本年は特に目立つてゐる

支那女性の革命

▼…數年來國民黨の活躍と共に三千年の舊慣を打破して女性の社會的進出は目醒ましいものがある、纏足が天足と化し老も若きも一樣に古典的な髷をブッツリ切つて斷髪の全盛時代であり、若き女の服裝の男性化となり一寸男女の識別が困難となつた爲めに時代の尖端を行かんとする如き女性は武裝凛々しく荒くれ男や匪賊と共に戰線に起つ有樣である

▼…斯うした女性の進出する他面には浮蕩的な女性が猛烈な勢ひで街頭に進出して來た、女性特有の虚榮心は打續く動亂の經濟的壓迫とヤンキーかぶれの自由思想は女性の行動を放縱的ならしめ自由なる戀愛のバザーを公開するに至つてゐる

▼…最近著るしく眼につくのは京津一帶の女性の服裝の急變である色彩は強烈に男性の盲膜を刺戟する複雜な濃色で以前の如く單純な上品なる服裝は若き女性に見られない、然も上衣の横の切れ目は大股まで露出する樣になり極度に男性を挑發する樣に變化したことは支那の若き女性が傳統の舊慣を大膽に打ち破らんとする革命思想の現れと見られよう

どんな良薬でも…… 使用法を誤ると有害です
太陽燈やバイタランプ照射は 斯んな心がけで

▼…いよ いよ蟄居の時季になります、冬季太陽の紫外線に浴するとの不足を補ふために近年一般にバイタランプや人工太陽燈を使用される家庭が多くなりましたことは健康増進の意味からよろこばしいことです、しかしどんな良薬でも用ひ方をあやまると却て身體を害するやうに太陽燈やバイタランプもこれを適度に用ひなければ却て害毒を及ぼすことがあります

▼…殊に 抵抗の弱い小さいお子さんや體質の弱い方などがこれを用ひられる場合には餘程慎重な注意が要ります、特に紫外線を多量に放射する太陽燈では赤外線の害などほとんどありませんしバイタランプより遙かに效果的ですがその代り照射の度が過ぎたりしますと身體の細織や血潮に強度の反應を起して體の調子が狂つたり火傷のやうに水腫を生じたりします、紫外線の感受量は一人一人違ふのですから最初の日は三分間それで何等害がなければ次には四分間、その次に五分間といふやうに徐々に照射時間を延長するといふ風に細心の

▼…注意 を拂はねばなりません、この適度の照射量を醫師にテストして貰ふことにすれば最も安全で有効でせう、このほか太陽燈を照射する場合には太陽燈用の眼鏡を用ふることも忘れてはなりません、バイタランプは太陽燈に比べますと紫外線の放射量がずつと弱いから相當時間照射しても紫外線に因る害はありませんが赤外線を多量に放射しますからこの方で注意が要ります、赤外線は別名熱線ともいふやうに私どもが太陽やバイタランプに當つて熱いと感ずるのは赤外線です、赤外線は保温上最も必要なものでバイタランプを照射しますとこの赤外線の爲にポカポカといゝ氣持になりますがこれを頭に

▼…直射 させますと腦へ透つて腦に悪影響を及ぼすことがあります、殊に幼兒などは惡影響を受けることがひどいから頭だけは照射させぬやう何かでさへぎらなければ不可ません、帽子などでさへぎつてもポカ／＼と頭があたたかい樣でしたら目に見えなくても赤外線が透つてゐるのですから充分氣をつけること、厚い などでさへぎつたら大てい安全です、太陽燈にしろバイタランプにしろ紫外線の量は距離の

▼…二乘 に反比例するのですから近いほど効果的なわけですがあまり近づけますといろ／＼危險を伴ひますからバイタランプでしたら一メートル以上ははなした方が安全でせう（滿鐵衛生研究所兒玉衛生科長のお話）

「青い鳥」のレヴユー化

みなさん！「青い鳥」のお話をごぞんじでせう、あれは北歐の文豪メエテルリンクの名作でしたね、メエテルリンクは今年誕生七十年を迎へて伯爵に叙せられました、それで松竹少女歌劇ではこれを祝福するためにこの「青い鳥」をグランド・レヴユー化しクリスマス・プレゼントとして東京劇場に上演することになつて目下準備中だそうです驚嘆限りない夢と綺と詩の夢想世界のレヴユー化は帝都歌劇壇の人氣を沸きたゝすことでせう（寫眞は水ノ江瀧子のチルチルと大塚君代のミチル）

こゝろしたい 家庭の遊び
子供があそびに賭け事をやる これは皆大人の眞似

めまぐるしいまでにいろ／＼な流行が次から次に大人の世界を吹きまくるやうに子供の世界にも色々な遊びが四季を通じてくる／＼廻つて來ます、何十年か前から子供の間に流行して喜ばれた面子遊びは未だに影もひそめず子供に喜ばれてゐますが、高本大連沙河口小學校長は兒童の遊戯に就いて次のやうな事をお母さん方に注意されてゐます

◇

凧揚げ、空氣銃、ゴム銃、ボール投げ、輪廻し、繩飛びといつた色々な遊びが次から次に繰返されこの頃では面子遊びが大分幅を利かせて兒童など學校が退けてから街の辻などで澤山群をなして面子遊びに夢中になつてゐます、この面子遊びもお互に遠く飛ばし合ふ競爭でしたら相當技術が要り運動にもなつて結構ですが、滿洲の家庭では賭てやる事が當然のやうに思はれてゐるので子供まで自然に賭事を覺えて辻などで平氣で大人にまねて大へん面白がつてゐます

◇

斯うして遊ぶ間には勝つたり、負けたりでお金が要ります、自然その中には悪智慧を働かせて學用品を求めるといつては親にお金をねだり、その實は學用品の方は我慢して例の賭事の方に金を廻します、こうして次から次に嘘を作り不正な事を平氣でやるやうになります、これから冬に向へばトランプ花札といつた種類の室内遊戯がどこの家庭でも盛んに流行しますこのやうな遊びは遊ぶ方法さへよければお互に相手をうかがふ推理力が發達し冬の遊びとして至極結構ですが、もし子供の前もはゞからず家庭の人が賭て遊ぶやうではこんな遊びは賭てやるのが當然だ位に小さい子供は考へ違ひしていつまでもこの考へを持つことになりますから家庭で遊ぶ時は高尚に遊んで戴きたいものです

冬の養鶏
綠餌が不足すると病氣を誘發します

養鶏家 にとつて厄介な冬が參りました、鶏も人間と同じ樣に寒くなると兎角風邪を引いたり、凍傷にかゝつたり、おなかをこわしたり、運動不足の結果健康を害したりし勝ちで勢ひ産卵能力も衰へ易いのですから養鶏家は餘程注意が要ります、何より大切なのは鶏舎をあたゝかくしてやる事で保温設備が完全であれば冬でも産卵率は低下しません、鶏舎は南向の陽當りのよい所に設けてガラスを張り隙間風の當らぬやうにします、煖房設備をすればこれに越したことはありませんがガラス窓だけでも相當暖かに保てます、鶏舎が廣ければ晝間日光のあたゝかい時には

南側の ガラス戸をはづして鶏舎内で運動させてもよいのですが、そんな廣い鶏舎の無い家では陽當りのよい風の當らない所に運動場を設けて晝間の暖い間だけ運動場に出してやればよいのです、雛も矢張り日光の紫外線を必要としますからガラス窓越しの日光だけでは健康を害します、いくら陽當りのよい運動場でも地面がジク／＼では雛が冷えますから運動場にも完全な屋根を設けて地面を常に乾燥させて置かねばなりません、一方食餌も體温を保つために適度の脂肪分が必要です。

魚の頭 などを煮出した汁で麩をボロ／＼する位に固く練つて毎日一回宛與へます、脂肪分と共に忘れてならぬのは綠餌です冬分は青物が乏しいためとかく綠餌が不足しますから今から心がけて準備して置かねばなりません、綠餌が不足すると勢ひヴイタミンの不足を來し又糞づまりを起したりしていろ／＼な病氣を誘發します、綠餌として最も良いのは青菜や大根の葉ですが無ければアカシヤの葉でもよいのです、枯れてしまつてからではほとんど綠餌の價値がありませんから今のうちに用意して置く必要があります。

青菜は 贅澤でせうが大根の葉ならば澤庵を漬込む時又は毎日大根を買ふ時葉を捨てないで陰干にしてしまつて置くか、地面に一二尺掘つて埋めて置き入用なだけづゝ出して使へばよいのです、アカシヤの葉はこれも陰干にしてしまつておきます、先日の急激な寒さで今アカシヤの枡が青枯れしてゐますからあの葉をとつてしまつて置いてもよいでせう、清水も絶えず與へるやう凍つたらすぐ取かへてやります、若し注意から風邪を引かしたり（鼻汁を出して元氣がなくなるからすぐわかります）トサカに

凍傷が 出來たりしたらなるべくあたゝかくしてやりヂフテリー（鼻孔から泡ぶくや濃い鼻汁が出てのどをガラ／＼いはせて苦しさうな息をする）の兆候でもあつたら早速隔離して傳染を避けねばなりません（滿洲農事協會桑田素人氏談）

さつぱりした 白菜サラダ

▼…白菜のおいしい季節になりました、あたゝかい部屋で頂くサッパリした白菜サラダもナマものに乏しいこれからよろこばれるお料理の一つでせう

▼…材料は五人前見當として白菜の白く美味しさうなところを二三枚、卵二個、中位の大きさの馬鈴薯二個、サラダ油三勺、酢一勺鹽、胡椒少量宛を用意します

▼…白菜はよく洗ひ水氣を切つて縦二つに割り更に小口から細かく切ります玉子は固く茹で皮を剝ぎ縦二つに切り更に薄く横に切ります馬鈴薯は皮のまゝ水から入れて三四十分茹で軟くなつたら笊にあげ皮を剝いで二三分の厚さに切ります以上の玉子、白菜、馬鈴薯を混ぜ合せて置き、別に琺瑯引か瀬戸物の器の中に酢とサラダ油と適當の鹽、胡椒をよく混ぜ合せ、食べる時に前の白菜等と混ぜ合せ皿に盛つて供します

滿洲婦人歌壇

晩秋初冬　前島泉竹

○
上海の兵火を逃れ來て住みし此處大連の秋も深めり
○
木枯しの風にもみぢ葉散り失せてあはたゞしくも冬近き空
○
南山の綠の松に時ならぬ花降り咲きぬ今日の初雪
○
風荒れし夕べを泣きてねぶりしも今朝雪ぞさていさむ小供等
○
夜あらしの跡なく凪ぎてあか時に眺む庭木の白妙の花

家庭顧問

口の兩端が赤くなり割れて時々血が流れる

【問】十歳の子供でございますが口の兩端が赤くなつてヒビのやうに割れて居り、笑つたり大きな口でも開けたりしますとひどく痛むやうで、時とすると血が流れる事があります。體には別に異狀ございませんが矢張り何か病氣でせうか、適當な治療法を御敎へ下さいませ【市内一母】

心配な病氣でないが放つて置くと却々癒らぬ　金子甚藏

【答】子供によくある事で別に心配な病氣ではありませんが放つて置くとなか／＼癒りません、これは消化器系統と關係があり口内炎か胃腸の弱つた時起るのです。刺戟物や固い物を食べるのを避け消化器系の強壯を計ると共に、局部の手當としては〇・五%の硝酸銀水を綿棒に浸して拭き、そのあとを直ぐ食鹽水を綿棒につけて拭きますと硝酸銀が出來て黑くなります、これを數回繰返せば大がいなほります

（40）キヨシ画

ソトヘデタニハデタガ タカイガケノウヘダ

滿日各地版

奉天郵政管理局が廣く民意を求む

郵便事務に對する意見を募る　王道民本政治の一端

【大石橋】王道治下の滿洲國政治主腦各機關は立國の精神に基き今や内容外觀共に完備の域に到達した卽ち和光四海を照被し王道精華和衷協力庶民鼓腹安樂樂てふ人類理想の極致を標榜し施政の意見を廣く民衆に求むる民本精神を普及しつゝあり奉天省郵政管理局に於ては左の如き佈告第八號を以て其の第一聲を呼び掛けたが舊張學良軍閥時代の搾取慘忍卑暴惡鬼夜叉專横專制なりし昔の夢を回想し現在と比較して住民何れとして其の雲泥の差に驚嘆新國家の聖政を謳歌せぬ者はない

郵便の性質は營利を目的とするものに非ず卽ち民衆通信の利便を圖るを以つて其の使命とするものなり從つて郵局業務の良否は直ちに以つて民衆に對し頗る緊密なる關係を有するものたるや論を俟たず本年七月二十六日より我滿洲國に於て郵政接收以來局内一切の行政及び營業方針に對し極力刷新文明諸先進國の率に倣ひ只管其の完璧を期しつゝあり然り政府及び郵政當局に於て能ふ限り出來得る範圍内に於て民衆本意に改革成績向上に盡力しつゝありと雖もなほ土地に依り地方の特殊的關係等に依り幾多不完全なる所あるを悲しむ各位は政府當局の胸中を體し如何なる方法が最も適當なるやに就き意のある所を申告し以つて政治をして民意合體に努力されたし「某件は改革の必要あり斯くする方が民衆に利益なり何々は人民に不便なり依つて當地としては斯く改むる方適切なり」と直接本局に陳述され度し本局に於ては斟酌して正に爲すべしと認めたる場合は必ず實行し民衆の希望を滿たす尚ほ本局及分支局の事務員は人民に不親切なり壓迫虐待其他不正行爲ありと認めたる場合は遠慮なく的確なる證據を具して申告を乞ふに依り所斷すべし毫も庇護せず直ちに事實調査を敢行して規定書面にて直接奉天郵政管理局宛送附され度し卽ち貴地ポスト投信函に投入すれば可なり但し住所姓名を明記するを要す無記名の投書は法の許さゞる所なるを以つて正々堂々姓氏名を明らかにして施政に對する意見を發表され度し爾民衆の意を體し遠慮無く申告すれば之れ本局の望む所なり大同元年十一月奉天省郵政管理局

認識不足のリ報告書を排擊

撫順鄕軍團の決議

【撫順】帝國在鄕軍人撫順分會にては道般の國際聯盟調査員の報告が不當な認識に基き帝國の正義を蹂躙したる事實に鑑み、日支問題に關する聯盟の會議目睫の間に迫り居る秋にあたり擧國一致會員の牢固たる決心を中外に宣明して輿論を喚起すべく左記によつて大會を開催し、決議文を各要路に送つた、大會は十日午後六時より公會堂に開かれ、國歌、勅諭捧讀、大橋分會長訓示、講演、決議文合唱聖壽萬歲を三唱して散會した

▲決議文

一、皇道文化に立脚し東洋永遠の平和を目標とせる帝國の正義を無視蹂躙せる國際聯盟調査委員の認識不足による不當なる報告は吾等在鄕軍人の斷じて默視し能はざる所なり

二、日支問題に關する聯盟今次の態度を嚴正に監視し苟も帝國の正義を冒瀆することあらば潔く聯盟を脫退し敢然國難に赴くの決意を有す

三、帝國現下の情勢は擧國一致國難に當るべきの秋なり此の秋に際し國防能力を增進し苟くも非國家的の言動ある分子は斷乎として之を排擊す

四、王道立國の滿洲國を支援し尚民衆共榮の樂土建設を害する匪賊剿滅を期し卽時增兵を要望す

帝國在鄕軍人撫順分會大會

▲決議文發送先

首相、陸相、海相、參謀總長、軍令部長、貴衆兩院議長、大臣、宮內大臣、在鄕軍人會ゼネバ全權部、關東軍司令部

鞍山地方の政治工作打合せ

三勝歸順を機に大刷新

【鞍山】鞍山守備第六大隊では三勝の歸順を機として十日午後三時中から守備隊將校集會所に於て鞍山地方の政治工作打合會を開催した、出席者は上田大隊長を始め大隊の幹部遼陽縣揚知事、成澤縣參事官、長瀨公安警察隊指導官、荒井遼陽憲兵分隊長代理、林地方委員議長、奧村製鐵所庶務主任、岡本鞍山憲兵分遣隊長、松田地方係長、農商聯合會幹部等出席し定刻上田大隊長の挨拶あり、揚知事の

意見　發表あり上田大隊長は三勝の歸順により鞍山地方の政治を徹底的に行はしめんがため新國家の意義を知らせ地方民に大宣傳をなすことに決定し奉天警備司令からも相當後援することゝなりたそれは奉天省政府より滿人一名日本人一名、遼陽縣署より各一名宛、農商聯合會より各二名宛を派し一班或は二班に分ち二十日間に亘つて大宣傳を行はんとして居るが、此の試驗的政治工作に效果があれば益々之を擴張し大々的に實施する方針であるが、其際には施療班をも同行し施療すると、猶各村の道路を

補修　するが人夫は各村の勞力奉仕にて警備工作に就いては上田大隊長が斷乎たる法案を持つ

悲慘なロシヤ農民

セヂマの監獄を脫出して來た露人たち奉天で語る

【奉天】ソ聯邦革命記念日にその救助を大連水上署に泣きこんだソ聯沿海州セヂマ監獄の脫獄露人二十名は大連水上署員に送られて九日午前八時十五分着列車で奉天にやつて來、吉野町の貧民窟に落ちついたのを記者は訪れた、入口の板壁には露西亞字でロシアの家と白く書きぬかれてゐる、ドアを開けるとプンと異樣な臭氣が鼻をつく夕食の

仕度　だらう豚肉をジジリ焼いてゐる、その煙りが部屋中に一パイだ電燈もなく外からの陽の入りが悪いので部屋の中はウス暗くて人の顔さへはつきりせない全く太陽のない家だ、新聞記者だと告げると皆んな心よく話て異れた

僕たちは革命前は商賣をやつてゐました、その頃は皆んな相當な財産を持つてゐたのですがソウエート政府になつてからお金も土地も家畜も皆んな取上げられてしまつた、そしてコルホーズ（集團農場）で働かされたのです、コルホーズはとてもつらい

職場　です、朝は陽が明けると働き出し眞暗になるまで働かされました、それで喰ふものときたら毎日黒パンを二百グラムさ砂糖を少しそれにイワシや漬物を異れる位のもので牛肉やその他おいしいものなど何時になつたつてありつけやあしません、ツアの時代（帝政）には肉もあれば魚もありおいしい白パンだつていくらでもたべられたぢやあないですか、考へれば考へるほど癪でならなかつたのです、でとうとうこの癇癪が爆發しちやつたのです、それが爲めゲー・ペー・ウーにひつつかまつてセヂマの監獄にほうり込まれてしまつたのです、この

連中　は皆んな監獄の中で……

暴風　が襲つて來て……

不逞鮮人二名逮捕

古川氏葬儀

皇軍の威力に屈し匪賊團續々歸順す

撫順で二匪首歸順式

增澤看護長の葬儀執行

大孤山探鑛所の發見記念の施設

近く具體的に決定

【鞍山】鞍山製鐵所では……

邦人の慘殺死體

鳥飼指導員と共に發見　身許不明で調査中

鳥飼氏葬儀

三頭目歸順

珍寶林、林子生、徐黑虎

蓋平縣附近匪賊の歸順

電線泥棒

奉天で捕はる

全滿日本人會安東代表

日滿兒童の成績品展

安取證據金

旅順放送

沿線往來

會と催し

滿洲日報

ル氏のアメリカ外交政策新動向

ス氏民主黨援助を公言　實質は變らぬ

【ワシントン九日發】今回の大統領選擧の結果民主黨の勝に歸した米の外交政策が今後如何なる方向に動くかは各方面より注目されてゐるが本日スチムソン氏は民主黨の勝利となつた以上余は民主黨の外交政策を援助する義務ありと信ずと述べたなほ外交通の間には民主黨の極東問題その他に對する外交政策は實質においてフーヴァ氏のそれと變化はなからうと信ぜられてゐる

四七二對五九

【ニューヨーク九日發】米國大統領選擧結果は九日午後十時十五分確定した、即ち民主黨候補ルーズヴェルト氏は四百七十二の選擧人を獲得したに對し共和黨のフーヴァ氏は僅か五十九の選擧人を得たのみである

全アメリカ人の自由主義の發露だ

ル氏ラヂオで宣明

【ニューヨーク九日發】ルーズヴェルト氏は本日ラヂオにより全米に左の如く演說した

今回の投票は黨派關係以上の意義を持つもので實に全米國民のリベラリズムの發露であると共に全國民間に將來に對する確固たる自信あることを示すものである、余はこの明確なる委任を決して忘れぬことを諸君に宣明する、余は景氣回復の大事業を遂行するに當り廣く國民諸君の援助を願つてやまない

フ氏心境を語る

【パロアルト九日發】當地に在つたフーヴァ氏は十二日當地發ワシントンに歸ることになつたがフーヴァ氏は記者に語る

明年三月四日大統領の任期が終れば私生活に入り大統領の任期中に費した私財を回復するため働く積りだがどんな職業を選ぶか決めてゐない

酒解禁實現か

贊成派議員續々當選

【ニューヨーク九日發】東部標準時午後一時迄判明せるところによると上院議員三分の一（卅二名）中民主黨十九名共和黨二名當選又下院四百卅一名中民主黨百八十七名共和黨七十名計二百五十七名當選、右二百五十七名中百四十七名は禁酒反對派である修正憲法第十八條、禁酒法撤廢に必要な兩院通じての三分の二の贊成も可能となるかも知れぬと見らる

支那に無影響

【上海十日發】ルーズヴェルト氏當選に關し國民政府要人等はアメリカの對極東外交政策に大した變化はないと樂觀し依然滿洲問題ではアメリカの好意的支持を信じてゐる樣に語る

ルーズヴェルト氏の當選は支那には影響ないだらう、不戰條約の支持、聯盟との連繫は寧ろフーヴァ氏の時より緊密となるであらう

反響一束

英、伊、西、露等

【ロンドン九日發】デリーメール紙＝民主黨勝利の結果十五年に亘つた禁酒法の運命は今や明白となつた

【ローマ九日發】スタンパ紙＝フーヴァ氏の失敗は內外の時局餘り重大でフーヴァ氏の能力では到底これに對應することが出來なくなつたからである

【マドリッド九日發】スペイン紙は民主黨の政策を歡迎しルーズヴェルト氏の當選を聽いて滿足の態である

【モスクワ九日發】ソヴエート政府……

界は一般滿足の意を表してゐる、フーヴァ氏の非妥協的反露政策は周知の事實でありこれに反しルーズヴェルト氏はロシアに關し非公式であるがアメリカの對露政策變更の必要を屢々表示してゐるからである

海軍大異動內定

◇……十二月一日發令

【東京十日發】十二月一日發令の海軍定期大異動は去る二日よりの將官會議で決定五日岡田海相より伏奏御裁可を仰いだが其の主なるものは左の如くである

進級

少將　牧原百合一、寺島健、加藤隆義、長谷川清、松下元、楠村

任海軍中將（各通）

茂大、河野董吾、小野寺悳、村田豐太郎

大佐　北川清、寺本武治、洪泰夫、羽仁六郎、有地十五郎、杉坂悌二郎、藏田直、園田實、菊野茂、古賀峯一、和田秀穗、日比野正春、住山德太郎、山口長男、三井清三郎、立花一、田尻敏郎

任海軍少將（各通）

機關大佐　高野順、風間豐平、川原宏、多田永昌、角佐七

任海軍々醫中將

軍醫少將　國府田中

任海軍々醫少將（各通）

軍醫大佐　矢野環、菊地貫、上田春治郎

任海軍藥劑少將

藥劑大佐　鍋島豐太

任主計少將（各通）

主計大佐　長田正義、高松長三、佐々木重藏

任造船中將

造船少將　王澤煥

任造船少將（各通）

造船大佐　機積律之助、池田耐一

任造機少將

造機大佐　松田竹太郎

任造兵少將（各通）

造兵大佐　吉川晴十、武石太郎

異動

吳鎭守府司令長官　大將　山梨勝之進

補軍事參議官

佐世保鎭守府司令長官　中將　中村良三

補吳鎭守府司令長官

第三艦隊司令長官　中將　左近司政三

補佐世保鎭守府司令長官

舞鶴要港司令官　中將　大湊直太郎

補軍令部出仕

鎭海要港司令官

補第二艦隊司令長官　中將　米內光政

軍令部出仕

海軍省出仕　中將　今村信次郎

補舞鶴要港司令官

補鹽澤幸一

日左の如く發令の筈

第一航空艦隊司令官　中將　加藤隆義

日支問題解決は遷延策を取る外無し

聯盟の空氣概して平靜

【ジュネーヴ十日發】聯盟理事會の開會を十日後に控へた當地の空氣は一般に平靜で、日支問題は來年まで持越されたいとの說が最近益々高まり中には五年も六年もかゝるだらうとさへいひ出してゐる者もあり、聯盟も目下のところ遷延策を執る外に道はないもの、やうである、即ち若し聯盟が對日強硬態度に出れば聯盟內部の危機を深めるのみだといふのが一般的常識となり、聯盟唯一の關心は

自分の顏を立てる事のみとなつた感がある、又日本を無視する時は到底極東の平和維持は出來ぬといふ觀念が東洋に利害關係を持つイギリス始め其他の列國

間には相當強くなつて來たので、既成事實が確立し、事態が治まればそれでよいといふ考へが相當強くなつた事が明白に看取される

日本人はあまり氣を揉み過ぎる

有吉公使の時局談

【東京十一日發】有吉駐支公使は十一日午前九時東京驛着、有田次

滿洲問題解決の爲國際委員會設置說

帝國政府は斷然反對

【東京十一日發】在支英、米、佛、伊、獨五國公使團の間に……

報告書支持動議をサイモン外相一蹴

英下院における討論

「滿洲」は重荷だ辛抱が第一

丸山鶴吉氏來連談

貴族院議員丸山鶴吉氏は鮮滿視察の途十日「はと」にて來連、西脇滿鐵總裁代理らの出迎へを受けヤマトホテルに投宿したが、十一日は午後三時よりわが社主催の座談會に臨み、十二日朝周水子發、飛行機にて新義州に赴き、國境地方視察の後、歸京する筈、車中金州まで出迎へれば、氏は快く語る（寫眞は丸山氏）

今度の旅行は全く氣樂な見物で誰に會ふ豫定もなかつたから殆んど誰にも會はなかつた、朝鮮では自分が在任中に企畫された事業である北鮮の窒素會社や清津の築港などを見、間島に入り局子街、龍井村を見て同地より飛行機で吉林に飛び、新京、奉天を見て來た

旅行の

大體の印象からいへば滿洲の新情勢は着々として順調に進んでゐると思ふ、東京に居て滿洲旅行から歸つて來る人の意見を聞くと悲觀說が相當あるが、其多くは誰と誰とが喧嘩割れしてゐるとか何處が面白くないとかいふ風のものに過ぎず、第一日本だつてそんなことは常にあることで意に介するに足らぬ

滿洲は

日本に取つて大きな重荷でいづれは極端な財政難に逢着すべしとの議論もあり、それで圓爲替の低落を來してゐるが、爲替の暴落はドイツにもフランスにも前例のあることでたとへ圓紙幣が反故のやうになつたからとてさう恐るゝに足らぬ、要は大局をしつかり握つて滿洲問題をうまく解決すれば自然に回復することで、既に滿洲問題が順調に進捗してゐることが明白な事實である以上、少しも悲觀するに及ばぬと信ずる、滿洲問題の

解決策

として日滿統制經濟がしきりに提唱されてゐるが、これは何人も異存はなく、たゞ實行に當つては容易ならぬ問題である、しかし新局面になつたからとて全部ひつくり返へして御破算でやるわけには行かぬから、順を追ふて一つ〳〵實現して行くべきであらう、一體日本人は淡泊で何事でも公式通りキチンと出來れば滿足行かぬ風があり、滿洲の現狀に對する非難や不滿も全くこゝから來てゐるやうだが、こんな大事件がそう簡單に片付くわけでないから餘程忍耐が要る

米國の

大統領選擧も民主黨が勝つたからスチムソンも引込みあまり文句は出なくならうしジュネーヴでも日本が一歩も後へ引けぬことは明白で無理に押せば聯盟自身が傷つくだらうからこれまた大した事はなからう、內外ともに樂觀してもよいよ

松岡代表

反政府の態度は前議會當時から

政友會の議會對策

拓務省分課規定

十一日より改正施行

富田幸次郎氏正式に復黨

若槻總裁と會見して

異動

各省復活割當折衝

けふ査定會議

七月末の國庫現計

壽府流血

反戰大會暴る

死者十名を出す

逃避法と大連

木村參與官

朝鮮經由歸京

出淵駐米大使

十一日夜東京發

グロナウ機歸着

小河拓務書記官

拓務省辭令

蔣、張の重要會見

蔣介石の宿舍にて

B-11-a

社說

滿洲國の金本位轉換說
理論と現實との交錯

滿洲國建國以來、其の貨幣制度に關して金本位か、銀本位かの激しい論爭が行はれたが、遂に滿洲國中央銀行の設立と共に現大洋を基準とする銀本位に決定した。しかるに最近に至り、同國の幣制に、近く金本位轉換の方針が採られるであらうとの說が頻りに行はれる。殊に先般日本の某有力紙は

一、滿洲國の今後は、支那よりも、日本との經濟關係の方がより密接になる。。此際、舊時の殘存物を踏襲するは、民意轉換の上から見て不可なるのみならず、爲めに日本の投資を妨げ資源の開發を遲れしめる。

二、滿洲國には銀產出なく、金の埋藏量は相當にある。

三、滿洲舊政權は不換紙幣を濫發し、地方には私票橫行した故に舊時の滿洲は眞の銀本位でなかつた。從つて金本位となすも不便を感じない。

等の理由で、滿洲國の幣制を金本位に轉換するを便利と爲し當局においてもその研究を完了して實行準備に着手したから、滿洲國の金本位制採用は時期の問題となつたと報ずるなど、滿洲國の幣制に關して、一般に金本位論が再燃してゐる。

◇

尤も此等滿洲國金本位制轉換說に對して、中央銀行當局者は日本に於て金本位を主張するのは、實は金本位でなくて日本本位にせよとの意味ではないか。併し日本の金本位が最善のものであるならば、鮮銀券の如きは附屬地に限らず國內にも相當歡迎されねばならない。然るに足一步附屬地外に出づれば強ちさうでもない。又國內の金銀產出額の多寡によつて金本位、銀本位を決定さるべきものでもない。更に世界の金は現在不足勝ちで貨幣としての金は總じて不安定の狀態にある。萬一滿洲國に金本位が行はれた曉、日本から金を輸入するとすれば日本の財界は一層不安となる。中央銀行としては國民の長い習慣を尊重して行く上から、貨幣制度の急激な改正など今は考へてゐないとの意味を述べてゐる。

◇

斯くの如く、滿洲國當局が、金本位制轉換說に對して、即今に在りては大體之れを否定するに拘らず、尙かつ可なり根強く金本位制が提唱されるのは何故であるか。それにはそれ相當の理由がある。抑も滿洲國の新銀本位は、內部的に一の惱みを持つ。即ち滿洲國が銀本位を採る以上、之れを徹底せねば其運用は不完全たるを免れぬ。然るに關東州や滿鐵附屬地に於ける法貨は金票であり、金券發行權を有する銀行が新中央銀行の統制力の圈外に活動してゐては、銀本位統制は不具である。併し之れに就ては滿洲國は如何ともなし得ない。況んや滿洲における日本の金券發行權及び關東州及び滿鐵附屬地の金本位制は我が特殊權益の一である。加之正金の鈔票も同じく銀券ではあるが言はゞ外國貨幣であつて、眞の統一を妨げる。即ち一切の在滿日本權益が益々確保されんとする時、金を以て全滿を統一するがよいと考へ易い。更に又所謂「日滿經濟ブロック」論の最も端的な表現としても、滿洲國金本位制論が擡頭するのは當然である。

◇

上述の理由は今に始まつた事ではないが、その初め金銀問題が討議さるゝに當りて、此の說は實際に於て採用を見るに至らなかつた。即ちそれは理論的にはよいが、現在を收拾するには未だ適しないと結論された譯である。即ち此地に長年習慣づけられて來た銀の方が便利である事實を認めたものに外ならぬ。併しながら、銀本位統一にも實際に於て上述の如き重大な缺陷があるのであるから、畢竟「金」「銀」の問題は直に解決し難き運命にある。されば恐らく今後と雖も、現下の銀本位制に對し、不斷に金本位論者の提唱が行はれるであらうことは察するに難くない。殊に日滿經濟ブロックが具體的問題化するに隨つて、その重大なる問題として論議の題目となるに相違ない。蓋しこの問題は畢竟、理論と現實との一種の交錯であつて「時」の解決に任ぜるべき性質のものである現在滿洲國政府が、一先づ銀本位制によつて、その最も緊急事であり、且つ至難である國內幣制の整理統一に努力しつゝあるのは、多とするが、將來の解決に俟つべき金本位の理論が、現實の問題となることは爭はれない所である、唯此問題に就て區々の提唱が直間接に滿洲財界に衝動を與へ、不安と動搖を生ぜしむることは吾人の取らざる所である。同時に金本位の理論を現實ならしむる用意を今より希望せねばならぬ。

鐵道部改制の重點
事務所長權限擴大
他部と同時に發表

現滿鐵々道部の內部的職制改正は他部と同時に發表されることに大體決定、既に具體案の作成を見たが既報の如く內部的な改正は職運營業兩課の廢止、■物、旅客兩課の新設に止まる極めて小範圍なもので、その他において重要な改正點とされるものは現鐵道事務所長への權限附與である、即ち現在の鐵道事務所は仙石總裁時代の運輸事務所の業務を擴大して實質的には大體山本總裁時代の鐵道事務所に還元したのであるが、この鐵道事務所長に對しては正式に何等の權限が附與されて居らずこのため鐵道事務所長本來の使命である現業員の指導監督に關しとかく事務上の諸手續、方法等に煩雜を來した點があるため、この際正式に所長に權限を附與し事務の簡略を圖ると共に使命遂行を敏活ならしめんとするもので、即ちいよく完全に山本總裁時代の鐵道事務所を復活することゝなるのである

滿鐵の鐵道問題
十日午後重役會續行

滿鐵々道問題最後の具體案を決定する滿鐵重役會議は十日午後も午前に引きつゞき總裁、總裁室に正副總裁以下村上、竹中、山崎、大淵各理事、伊藤職運課長、石原參事、穗積技師、後宮囑託等參集のうへ午後六時まで協議したが、何分本問題は相當に廣汎に亘るものであるため全部の審議を終るに至らず更に十一日午前十時から開催の定例重役會議で審議に決定一先づ散會した、而して本鐵道問題は大體十一日の會議で決定の豫定であるが、滿鐵としてはなほ早急に解決を要する新職制の細目規定、滿鐵昭和八年度營業收支豫算等の重要問題がある爲十一日以後も當分連日重役會議を開催の筈である尙鐵道問題に次いで審議されるものは新職制の細目規定であるが本規定は既に作成すみであるから單に重役會議の承認を得れば足るものであり至急決定のうへ直に文書課係員が攜行上京して山西理事に手交することになつてゐる

在滿外人に
戶別附加稅賦課
各國領事大體贊意

滿洲國政府は徵稅收入の確立を圖るため國內に居住する諸外國人に對しても戶別附加稅を課すべく方針を樹てこの程各國領事館に對し今回

交涉を開始したが、奉天市政公署よりこの交涉に接したわが奉天總領事館では各國領事の意向をも徵したるところ、各領事何れも條約に抵觸せざる範圍において滿洲國側の要求に應ずるとの意向を持つて居り現在日滿間において條約上何らかゝる責任の負擔はないが實際的にわが居留民が滿洲國側の諸設備によつて蒙る恩惠は相當多大なものがあるので據義上

總領事館の話では寄附名義で納めたらとの意嚮だつたが現在でも商埠地、城內の居留民には民會からそれぐ戶別附加稅を徵收してゐるのでそれに又滿洲國から課稅することになると二重課稅になるので、それではとてもやり切れない、居留民會の戶別附加稅は年額一萬三千七百圓位だがこれは教育費や衞生費に手一杯になつてゐる、若し寄附名義で納入するとなれば差し當り民會の戶別附加稅を增額するのだが一級引上げると三千五百圓ばかり浮くわけであるが、それにしても一般居留民にとつては大問題だから一應評議員會にかけて決定したいと思ふ【奉天電話】

よりして何らかの方法によりその希望に副ひたいとの意見の一致を見たので十一日午前十一時森島領事は野口居留民會長を總領事館に招致し右の意嚮を傳へたるところ居留民會幹部としては大體

贊成なるも豫算その他の都合もあり一應評議員會にかけ最後的決定をなす旨を回答して辭去した、野口民會長は語る

副議長就任を
辭退の意見
滿鐵側市議の協議

滿鐵側新市會議員一同は十日午後四時から社員俱樂部に參集十一日の初市會の議事進行方針および今後の態度について打合せをなし、更に市會正副議長の選任について協議したが正副議長問題に關しては滿鐵側議員としては大連市會を最も圓滿に運び眞に市民の福利のために努力するに最適なる人を推すとの見解から滿場一致大內成美氏を議長に、若月太郎氏を副議長に推すことに決定、十一日の市會でもこの目的貫徹に努めることを約し同五時半散會した

初舞臺を踏む
新議員抱負を語る

恩田明氏

不肖の身を以て市會議員に當選したことは全く各位御後援の賜で感激に堪へない、地下の亡父もさだめてその厚誼に感謝して居ることであらう、市政に對しては「われくの大連」「住みよい大連」を完成する意味に於て議員たるの職責を果したい念願である、固より廣汎な市政に就いては到底一人一個の力を以て能くすべきでないが幸ひ私は教育畑に育つた者、その教育界出身議員として貧弱ながら有する過去の經驗を基礎とし市の

山口十助氏

教育關係に向つて微力を傾倒したい

私は昨年事變以來殆と大連を留守にして事變關係の仕事に從事してゐたから、大連市の現狀には些か不足であり私の考へは的外れであるかも知れぬが次の如き抱負を持つてゐる、事變前まで大連市は大連市自體の經濟的發展は滿鐵その他に任せ切りとし、大連市自體として何等の努力を拂ふ必要はなかつたが、最近の狀勢は一變して大連市も今後はこの點に積極的に活動をする必要が生れて來たのではなからうか、即ち現在大連にあらゆる經濟機關を統制して大連市としての經濟活動の目標を定めその達成に向ふとが必要で、從らに日滿統制經濟を唱へる前に、先づ大連市自體の統制が必要だと思ふ、即ち例をあげれば、滿洲特產物の海外輸出貨物に對し重要な地位にあつて上海香港の中繼港が今後如何に變化するか、また支那土產品に滿洲國が輸入稅を課する關係から、今後大連においてこれ等輸品をどの程度まで生產し得るか、かうしたことは大連市として研究すべき重大問題だと思ふその爲市會はそれらの指導精神を與へるため大に活動すべきであらう

備したいと思ふ、その他色々考へてゐるが差し當りはこの問題だ、なほ大連市の經濟的發展等については幸ひ滿鐵經濟調查會等にそれぐのエキスパートがゐるからそれ等の人々の公平な意見を纏めて自分の意見とし純正是々非々主義で臨みたいと思ふ、市會に一度も出たことがなく經濟方面の知識に餘り明かでない自分が今さうした大問題に獨斷を下すことは極めて危險なことだ

松浦開地良氏

自分が滿鐵共濟係主任といふある關係上矢張市會においての方面に活躍したい、そして大連市の緊急事は醫療設備の擴充にあると思ふ、即ち下層市民のため安價に醫療が出來る實費診療所なり無料診療所を設

菅原恒男氏

國際的商工業都市として將來ある大連市は從來と異つた意味においての行く道を今日迄と異にして來ると思ふが故に、自分は技術者として種々立働くべき部面を必ず見出し得て市の繁榮ならびに市民利福のため最善の努力を傾盡すべく是は是、非は非として終始一貫進みたいと思ふ

在外正貨として
銀行團に分割預金
滿洲國の建國公債

【東京十一日發】滿洲國建國公債の成立によりシンジケートから滿洲國が受取るべき三千萬圓の國資金は滿洲政府と滿洲國中央銀行と協議の上、我金融事情を慎重考慮し改めて之をシンジケートに分割預金し滿洲國政府の在外正貨として存置し、必要に應じ滿洲國の對日支拂を爲し又之を引當てに滿洲國中央銀行にて兌換券を發行することになる模樣である

建國債
決定した條件

【東京十日發】建國債引受けに關する政府シンジケート滿洲國代表協議會は十日午後三時藏相官邸に開會內田高橋兩相山成中央銀行總裁星野財政部總務司長池田串田結城氏等出席左の如く決定五時二十分散會した

一、發行價額　三千萬圓
一、償還期限　七年（二ケ年据置）
一、利率　五分
一、價格　九十六圓五十錢
一、利廻り　五分七厘
一、賣出　十二月始め
一、手數料　一圓
一、償還方法　二年据置後五年間に每年適當額抽籤償還す
一、擔保　專賣益金を以て優先償還資金とす
一、拂込　申込みと同時に證據金を徵收し第一回拂込金に充て第二回拂込みは來年一月とす
尙該公債は內國債に準じ優遇し積金關係に於ては追つて政府に伺ひ

八相
納豆販賣の取締　ＫＡ生

（五十行以內　中傷はさらす　投書歡迎）

◇先頃の本欄で腐敗納豆被害者からの不正行爲取締希望とそれに對する當局の意見が發表されてあつたが、特に納豆販賣取締について卑見を述べて參考に供したい

◇實は僕も被害者の一人で一白稱ルンペン行商から折詰納豆三個買つたのが、全部腐つて居た、僕は大の納豆黨で製造の經驗もあるが、元來納豆は暑中でも二日や三日で腐るものではない、況して此頃の氣候では臺所の隅に放置しても一週間位は大丈夫だ、又特殊の臭味はあるが元より腐つた臭味とは全然異ふ、先頃の品はカビが生へて恐らく半月以上經つたものと思はれた

◇納豆の榮養價値は既に學界からも認められ、しかもその安價な點から見たら他の如何なる滋養品も追從を許さぬであらう、それが販賣上の不備から普及を阻まれるは實に遺憾な事と思ふ

◇先頃の品は折詰を包裝封してあつたから、賣手も腐つてる事を知らなかつたかと思ふ、それにルンペンを自稱する程の立場に同情されて腹も立たなかつたが

◇製造元は自分の造つたものが何日保つか知つてゐるのだから腐る程日數を經たものを賣らすべきでなく、小賣人に對し一定の日數を經たものは新品と換へて賣らすべきである、しかもレッテルを附して賣出す以上自店の信用に關する位は職人として考へられそうなものと思ふ

◇製造元が自覺せぬとすれば當局の取締を願ふ外なくその方法としては其日の製品に對し係官の立會で一々日附印を捺させ販賣期間を限定するのが一番可いだらうと思ふ

◇幸ひに右の方法が採用されゝば賣買兩得で切に實現を希む次第である、なほ以上の良策があれば一層の幸ひである

東邊道へ
旋療班

奉天省公署は兵匪に蹂躪された東邊道一帶の醫療機關の缺乏を補ふため奉天省公署施療班を組織し警務廳及び警察廳の衞生科より四十餘名を選拔し八班に分つて各地へ派遣した【奉天電話】

林子升歸順

今夏奉天大南關を襲擊した匪首渾河堡村長林子升は部下三百名と共に擧て瀋陽縣長に歸順を願出謹慎中であつたがいよく聽許され九日午前十時瀋陽縣第二區……子において縣長、警務廳長……日滿官民立合の上盛大な歸順式を擧行したが今後は地方の治安に當る筈、これでさきに歸順した崔鴻武と共に今夏奉天を襲擊した匪賊は全部歸順した譯である【奉天電話】

外務辭令【東京十一日發】

總領事　岡田
ホノルル在勤を命ず
大使館二等書記官　島田
蘇聯邦在勤を命ず

小林書記赴任

……領事館司法事務書記生に……小林舜二氏は十日午後一時……

世界經濟の動向（上）
經濟學博士　木村增太郎

一九二九年以來歷史的に稀に見る恐慌に世界各國は襲はれた。その原因は一口にいつて世界が生產過剩に陷つたからで、各國共に生產制限を行ひつゝあるが、未だに生產と消費の平均を見るに至つてゐない、これは國民大衆に經濟力が失はれたからで、こゝに大なる缺陷がある、又歐洲大戰後各國はその經濟關係を對立的にして來た、日本はアメリカに生糸を、東洋の市場に綿織物を輸出して國が立つて居り、アメリカは外國に……その他を輸出して存在するに拘らず、即ち各國民の經濟は世界經濟……

その生命となるのである、アメリカの如く國內資源が豐富で、國民

滿洲國への
米輸出禁止
國民政府處說に狼狽

【上海十一日發】國民政府は滿洲國の諸港及び大連向けの米輸出を嚴禁に決し十一日附海關布告を發布した、右は在滿日本軍隊の食糧を買占めつゝありとの報に狼狽し布告せるものであるが、わが當局

比し驚くべき多量の貨物增加を見ることゝなる、この主なる原因といふべきは八月以降奧地向木材が激增し殊に昨今奧地方面に製材工場が新設された結果原木の仕向が相當にあり製材、杭木に次ぐ原木

安東驛發送
貨物增加

英蘭銀行重役會

人事

▲富永能雄氏（滿鐵鞍山製鐵所長）十日「はさ」にて來連
▲右近又雄氏（同上庶務課長）同上
▲宅昌一氏（宅合名支店長）同上
▲片山鑛城氏（泰東日報記者）同上
▲渡邊千輔氏（川崎重役）十日……前十時出帆はるびん丸にて……
▲奈良橋茂三郎氏（大阪商船……課長）同上
▲河本大作氏（滿鐵理事）十日……奉天で執行される十河保……社員の鐵道部葬に參列のため……日夜北行
▲鈴木梅四郎氏（元代議士）十日午前本社に來訪

大觀小觀

松岡代表、ポーランド……と謗り大に……する所あり……

市況（十一日）

株式　內地株軟調
當市小緩む

特產　銀の續落に
大豆強調

錢鈔　為替軟
當市急落

商品　麻袋軟弱
綿糸急落

奧地市況

露國側が寄せた至れり盡せりの好意
滿洲里引揚げ婦女子に

マツエフスカヤ大谷副領事よりモスクワ經由來電によれば在滿洲里邦人婦女子の避難民辛苦の情況は遺憾なく報導され

涙を
唆るものがある、この事件に對するソ聯側の好意ある態度は殊に感謝の至りに堪へず永く特記すべきものがある、その情況を見れば當時西部線において蘇炳文が反亂を起してより總ゆる物資の掠奪に遭ひ着のみ着のまゝになつてゐた婦女子百二十名はソ聯側の好意によつて漸く既報の如く二十九日午後十時全くの防寒具もなく夏の服裝で支那側の監視の下に小暗い道を驛に辿りついた、夫に別れ兄弟に別れて暴虐な反軍の無暴なる

壓迫
におされて寒さに打ちふるえ乍ら子供等の泣聲と婦人達のすゝり泣きは暗い並木に響く、夜半に拘はらずソ聯のスミルノフ領事は驛まで見送つた外ザバイカル鐵道代表クリスツ氏が道案内になり五輛連結の一、二等車寢臺に乘つた、十一時列車は反亂の巷滿洲里を出發、三時間の永い雪の曠原を脱し、遂に露領に入りマツエフスカヤに到着、その夜はそのまゝ不安と焦燥の裡に列車の中で一夜を明かした、病みつかれた人と

頑是
なき子供を介抱する人達、ザワメキと不安が夜の明けると共に薄らいだが、あたりには知人も親兄弟もなく曠原の中にポツリと取殘されたやうな避難民の

列車は附近のロシヤ人達の見物と氣の毒さうな囁きの中に圍まれたソ聯側の親切により食堂車と入浴兼洗濯車は連結されたが羨みに思ふ大谷副領事の姿を待受けた一行は二日大谷副領事の到着により漸く安堵、これより先カラハン氏の厳訓に基づき總ての打合せ、日用品、菓子、果實を滿載せる販賣車一行の車輛に並んで

開店
せられ決濟は兩政府間になされるべきにつき遠慮なく欲しいものを購入されたしとのことにて無節制なる女子、頑是なき子供の欲求をそゝるに至りては周到の致りなり、又大谷副領事の列車と共に醫者、看護婦の衞生班も到着し病院車をつける用意まで手配せられたる周到の斡旋振りは特記に價すべく、一行は家財盡く掠奪せられ着のみ着のまゝ構内にあつては輕警車に乘れるに比すべきも構内に起居し煖房裝置充分なるも防寒具なきため

構外
の運動による新鮮な空氣に觸れるを得ず、乾燥のため呼吸器病に惱まされるものなきかと恐れるのみ【新京電話】

わが外務省で愁眉を開く
米、味噌、醬油を送る

【東京十一日發】十一日マツエフスカヤの大谷副領事よりモスクワ經由外務省に達した公報に依ると滿洲里より同地に避難せる邦人婦女子百二十一名に對するロシア側の好意は到れり盡せりでありこの際至急米、味噌、醬油を急送されたいと申して來たので外務省でも愁眉を開き直にその手配を執ることゝなつた

高波隊獅子奮迅　訥河縣城に入る
樸、徐軍三千を擊退し

【チチハル特電十日發】我高波部隊は拉哈、泰安鎭の土匪軍を擊退し北方に向け急進、訥河を距る三里の地點にて一夜を明した、高波部隊長は事態の寸刻も忽せにすべからざるを以て集結したる〇〇隊を先頭に訥河城に前進し縣城を距る一里の鐵橋にて頑強に抵抗する樸炳珊、徐子鶴軍三千を一齊に攻擊しこれを北方に擊退し八日夜訥河縣城に入城した、この戰鬪でわが軍は野砲一門自動車三臺、兵器數千を鹵獲した、わが損害〇兵二名戰死したのみである、同地にあつた樸炳珊及び幹部は身を以て北方に逃走し一部は西方に潰走した敵の戰場に遺棄した死體二百を下らず

訥河戰の別報
【ハルビン特電十日發】北滿における反軍の中心勢力たる訥河の匪軍は約二千を擁し依然として頑強に反抗してゐるので在チチハル〇〇司令部は同地の總攻擊を敢行するに決し二日泰安鎭の黒田枝隊先づ前進を開始し三日南東高橋、四日朝陽鎭の張競渡部隊を擊破し五日訥模河に對峙して訥河匪軍と交戰、敵は遺死戰死體五百を棄てゝ北方に退却、また拉哈の高波、石川兩部隊は六日出動、訥河南方の敵を一掃し七日朝黒田枝隊と協力總攻擊を開始し七日正午完全に訥河を占領した、この戰鬪でわが兵三名戰死、二名負傷したが敵の自動車五臺を始め野砲、機關銃、小銃等極めて多數の武器を鹵獲した敵は樸炳珊部隊の一部を交へた正體不明の聯合軍で北方に退却した

北滿へ鹽鮭二千噸　昨日埠頭荷揚

居留民救出 先發隊
哈市飛行場出發

【ハルビン特電十日發】滿洲里その他の居留民救出交渉委員一行は十日朝九時先發として駒田遼藤兩通譯が出發し、零時四十五分小松原委員長以下橋本中佐、宮崎少佐岡田、宮崎兩大尉の關東軍委員等五名が三旅客機でハルビン飛行場を出發した飛行場には廣瀬中將以

英人救出殊勳の 川人大尉に賞詞
武藤司令官より授與

營口に於ける英人救出について身命を拋つて努力遂に目的を遂げた關東憲兵司令部川人勝一大尉は十日關東軍司令部に赴いて武藤司令官より左の如き賞詞を與へられた匪賊に拉致せられたる英人救出に關し九月二十四日軍調令を受領するや直に營口に赴き救出の方策を統制すると共に轄區の意志ある匪賊を利用して救出に着手す、爾來折衝を重ぬること數次、遂に頑強なる匪首北覇天を說得して交渉に應ぜしむ、十月二十日救出の準備を整へ二十數名を率ゐて盤山を出發せしが敵匪の本據近き陳家溝棚よりは武裝なき高月軍曹以下五名を帶同して王定溝棚に到り直接北覇天と交渉す、この間屢々危機を生じたるも周到なる用意と適切なる處理とにより遂に救出の目的を達成せり、自己を犧牲として人命救助の難事に從ひたる大尉の行動は國際關係に好影響を與へ國軍の聲望を高めたるのみならずまた武人の範とするに足るここにその功績を賞す【新京電話】

英政府より感謝狀
【東京十日發】營口附近で匪賊に拉致された英人コークラン氏ポーレー夫人が皇軍の手で無事救出されたに對し駐日英大使館附武官チエームス大佐は本國參謀總長ミユールン元帥の訓令に基き本日參謀本部に出頭閑院參謀總長宮殿下に御禮言上したが更に同武官は英大使の命に依り參謀本部歐米班長丸山中佐を救出交渉の任に當つた川人憲兵大尉に對し感謝狀を贈つた

健兒をすぐつて東京へ乘り出す
滿洲國少年團新京發

日本少年團聯盟總會は本月廿一日より廿三日までの三日間東京に於いて開催されることになつたが滿洲國少年團にも列席方希望するところあり外交部總務司長がこれが出席を求めて來たので滿洲國少年團として正式招待を受けることに決定し滿洲各所より優良健兒を選出し計十五名はいよいよ本月十五日新京を出發することになつた、尚これが統率者は目下のところ不明であるが多分滿洲少年團理事中の一名が統率赴日の筈である【新京電話】

二百圓强奪
永樂街の强盜

市內永樂街六番地雜貨商陳立山方に十日午後六時四十分頃二十七、八歲位の支那人が訪れ味噌を買ふ如く裝ひ突然兇器を翳して店員を脅迫し金庫を開けさせて金庫在中の小洋、大洋、金取交ぜ約二百圓を强奪逃走した、急報に接し小崗子署では直に警戒についた

新春勅題「朝海」
昨日仰出さる

【東京十一日發】御歌會始めの勅題は十一日左の如く仰せ出だされた
勅題「朝ノ海」

下日本官民有力者、スラウツキーソウエート總領事その他露、滿首腦部及びハルビン在留邦人數百名の盛大な見送りあり、委員等は冬裝束に身を固め在留官民の激勵と感謝をこめた割れるやうな萬歲をあびて離陸し場内を一周、一路チチハルに向け姿を隱した、委員等はチチハルで一泊し十一日朝六時五十分チチハル發、ダウリアに向ふ筈、小松原委員長は出發に當り交渉の推移は未だ豫斷を許さぬがたさへ如何なる難局に際しても交戰場に臨むと同樣決死の覺悟で同胞の救出を全ふするつもりだ、交渉は多少永びかうが先方が出てくれゝば直ぐに開始すると悲壯な決意を語つた

昨日又一機
【ハルビン特電十日發】滿洲里居留民救出交渉員小松原大佐一行は使用機の修繕及び入國査證問題が解決したので十日正午第一隊十一日第二隊、十二日第三隊の順でハルビンを立つことゝなつた、山岡駐在武官は五日マツエフスカヤ驛に到着一行の來るを待つとハルビン特務機關に電報を寄せた

執政の意を蘇に傳へる
十日朝の飛行機で林詳、廣輪の兩氏がチチハルに向つた、執政の旨を體して問題になつてゐる蘇炳文との平和的解決をなすべくチチハルに行つてチチハルから電報を以て蘇炳文と交渉することになる、多分執政の書かれたものを持つて行つてゐる筈である【新京電話】

東京城方面の匪賊掃蕩さる
わが中東線東部警備隊より派遣された東京城方面の匪賊討伐中であつた石田枝隊は寒氣と吹雪を冒して附近の賊匪を豫定の如く掃蕩したが、殊に五日二道河子北方山間の小道を利用して陣地を築きわが軍に抵抗した約一千の敵匪に猛襲を加へて四百十名を殪しこれを四散せしめ十日堂々と寧安城に凱旋した、尚石田枝隊の今回の討伐中における損害は負傷者一名【新京電話】

阜新の住民が日本軍を待望
最近阜新より新京に歸來した一邦人(同地に二十數年居住せし人)の話によれば阜新附近の住民は義勇軍の横暴に苦しみ一日も速かに日本軍の來ることを熱望してゐる

小原大尉は無事
夫の健鬪を祈願して
夫人から小磯參謀長に禮狀

滿洲里事件で一時行方不明を傳へられてゐた小原大尉は同氏の氣質から蘇炳文軍を切まくつて討ち死したのではなからうかとまでその同僚達は思つてゐたが同大尉は無事滿洲里にあること判明したので小磯參謀長は在東京の留守宅の三七子夫人宛慰問電を發するところあつた、これに對し小原大尉夫人は十一日參謀長宛左の禮狀を寄せた

謹んで申上げます、昨日は滿洲里方面の政變事件につきまして御鄭重なる御情報並びに御見舞にあづかり深く〳〵感謝して居ります、この度の事件に對しましては皆々樣が最善の御盡力下さいますことを信じてその以上のことは天命と存じ居ります、たゞ軍務がお上の任務に大過のないやうにそれのみ神佛のお加護ありますやう祈りつゞけて居ります、當地參謀本部の方々もその折々の情報をお聞かせ下さいますので心强く存じ居ります、末筆乍ら參謀長樣には酷寒の冬を控へさせられ御健康にて軍國のため御盡し下さいますこと神かけてお祈り申上げて居ります、次ぎに私共留守宅は元氣にて暮し居りますから心安う御思召し下さいませ、先づは御禮まで申上げます【新京電話】

孫明軒が歸順
元林甸附近にあつて暴威を振つてゐた孫明軒は部下約一千五百を率ゐて歸順し張鎭備司令の指揮に服從してその部下全部を解散歸農せしめ僅に四十名の衞兵と從者を殘して將來を誓つて滿洲國のために盡すべき旨を以て生命と財産を保證並に林甸に居住を願出たので張司令はこれを許した【新京電話】

日下同地方には相當多數の匪賊と自稱するものが徘徊してゐるがその大部分は始め十五天地等に日名の許で百姓の若者を强制的に拉致、徵發したものでそのまゝ匪軍に編入したものであるから多くは僅かに三名に一挺位しかなく或は槍や棍棒を持つた烏合の衆であるため日本軍や滿洲國軍の正規軍に抵抗する力なく無力の土民を苦しめるのが本職となつてゐる

捜査持越し
選擧違反事件
新たなる選擧違反摘發に移るべく待機の姿勢にある大連市地方檢察廳では十日後一時より池内檢事正を首め高井、井関、岡各檢察官會合、捜査上の協議を行ふところあつたが疾風的活動を開始するには少しく證據の蒐集が必要とし午後二時から上原、松浦、鬼澤、宮野各檢事補に關する證人を召喚取調を開始してなり本格的活動は兩三日中と見られてゐる

新京大雪
六寸も積む
十一日は前夜來から降つた雪で白皚々たる銀世界、人影もなく新京觀測所では今日中は降り續くだらうと報じた

北滿の低氣壓が十日夜來より東方へ動き出し新京上空を通過したゝめ雪を見たわけだが移動しつゝある此の低氣壓が通過してしまへば天候は回復する豫、然し天候の回復後は相當寒氣もつのるだらうと思はれる、營口、奉天、開原方面はカラリとしてゐる、温度は午前十一時が零下四度で寒い温度ではない、積雪量は午前十時三寸四分だつたが現在では六寸をこしてゐる、十一月上旬の新京としては珍らしい大雪だが今の模樣では未だ〳〵積むでせう【新京電話】

優勝戰

女子籠球
組合せきまる
滿洲體育協會主催の昭和七年度女子籠球選手權大會は來る十三日午後一時より神明高女體育館に於て彌生高女AB兩組及旅順高女の三組參加の下に擧行するが組合せ左の如く決定した
▲彌生高女B組對旅順高女
午後一時より
(彌生高女B組)木村、上田、高山、鈴木、南利、田崎、江頭、古村、桐山
(旅順高女)淺田、行方、原田、池田、井上、谷本、下寺、伊藤、細田、伊藤、丸山

優勝戰
彌生高女A組對彌生高女B組と旅順高女の勝者
(彌生高女A組)鳴尾、木内、森川、立川、佐藤、村井、城戸、森脇

ピストル强盜
十日午後九時二十五分市內朝日町九番地、雜貨商福順方に一人は身長五尺四寸位拳銃を所持した二人組の兇漢が押入り矢庭に兇器を店員に突きつけ金の在所を訊して捜したが目ぼしい物がないので一物も取らずそのまゝ逃走した、急報に接した大連署では十時全員を召集、非常線を張つたが犯人はいづれも藍色の長衣を着け茶椀帽を被つてゐたと

踊り子の痛手
科料に處さる
市內山縣通りボンベイの踊子タチアナ・ラログチナ(二〇)は八日夜オランダ人船員の客と東京會館に行き踊り狂つた揚句ボンベイに歸つたところ經營者は同女が外出料を支拂はないことを立腹し大連署へ突き出した取調べの結果舞踏手取締規則違反で十日科料五圓に處せられた、なほボンベイでは夜間踊子が外出する場合は十圓乃至二十圓の外出料を徵收してゐることは違反行爲と見て內偵中である

危險棧橋竣工
危險棧橋はこの程竣工したが、十一日仁川經由入港のテキサス號に繫留されることゝなつた尙同船積荷は石油一萬箱揮發油一萬箱である

料金値上げ 行惱む
市內タクシー
市內タクシー料金値上げ問題はその後度々打合せを續けてゐるが發施する筈であつた十一月一日を過ぎる今日まで意見まち〳〵で決定せず、從らに料金値上げを叫ぶに止まつてゐるが、目下の處大體哩數によつて約三區に分ち、市内全區域とは共通區域を設けるといふ意見であるが、右制度によると乘客の値上げにならぬ場合も相當多いので組合內部に反對もあり、タクシー値上も目下の處行惱みのかたちである

李王殿下御入院
【東京十一日發】李王垠殿下は先般關西旅行中御發病の旨御靜養中であらせられたが腸炎、胃病併發の爲め御手術を受けさせらる事となり十一日午後三時半帝大附屬病院稻田外科に入院遊ばさる事となつた

ノーベル文學賞
【ストックホルム十日發】一九三二年度ノーベル賞文學賞は英國の

可愛いや女房
家出探し二件
文豪ジョン・カルスワージー氏に附與されるに決した

柔道試合迫る
會員外入場辨法
十三日擧行の全滿洲對全鐵道柔道の對抗試合入場者は滿洲柔道有段者會後援會々員にのみ限られてゐるが昭和七年度會費納入の方は試合前日迄に滿鐵本社地方部學務課體育係內滿洲柔道有段者會後援會宛申込まれたしと但し臨時會員券として金五十錢也申受くる由又會員外には臨時會員券は當日會場においても配布せず當日會場に於いても配布せざる由に付紙失再下附希望者は至急申込まれたしと

かご拔け詐欺
十日午後六時五分市內浪速町三十八浪速町三十八番地李崇方に年齡二十位の支那人が來て「自分は遼東ホテルの者だが鞋二足欲しい」といふので店員木白齡(三)に鞋二足(時價六圓四十錢)を擔がせしめたところ同ホテルの玄關で品物を受取り金を持つて來ると稱して裏口から逃走した、大連には珍しい籠拔け詐欺をやつた

淺間町の火事
市內淺間町一番地十四號日韓茶舖義德方より十日午後一時五十分發火し煉瓦建平家一棟八戶の內全燒二戶半燒四戶を出し消防隊の出動により漸く同二時四十八分鎭火した、原因は同家竈の火熱から板張りに燃えうつたもので損害約二百五十圓

結城市議召喚
【東京十一日發】東京市會議員結城禮一郎氏は市會議長選擧に際し大神田議長より買收されたとの嫌疑により今朝檢事局に召喚された

大滿新任滿鐵理事は上海事務長や東京支社長を永く勤めたゞけに宴會學の大家として知られてゐるが「この位むづかしいものはまづない」と漏らした宴會秘術の一端は

……◇……

客をあまり歡待し過ぎては客もある意識を强くさせていかず、さりとて放つておいてはいかず、自分がまづ酔はなくてはいかず、さりとて酔ふてしまつてはいかず、客が自分の宴會のごとく愉快に飲んで、親しい空氣が座中に漲るやうにすることが第一義

……◇……

とあるが「だがれ、これだけは本に書いてはなく、さりとて習つて出來るものではなく、コツがあるものだよ」とは成る程、苦心がいるものである

安樂椅子

海と空と (24)

高杉晋一郎作
橋本清史畫

虚無 (一四)

鰐山は裏に無視されたのを相當神經に觸らしてもゐたし、瑞枝が裏に對してどんな風に出るかをも見たかつたので、意地にでも二人を會はして見やうと思つた。

（だが）と次第に瑞枝に惹かれて行く自分の中の一人が彼女を裏に會はす事を怖れながら呟くのだつた（會はせ方もあるぞ）

彼は翌日の夜、ルーシュへ出掛けて行つた。

相變らず巧者に客の間を立廻つてゐるボールが彼の卓子へ來た時何氣なく彼は訊ねた。

「今日は彼奴は來てないんだね」

「あいつつて？」

ボールは横眼でじろりと鰐山を睨んだ。

「ふん」

鰐山は黙し、いつものやうに粘りもせず

「糊日奈さ」と云つた。

「あゝ貴方の從兄弟つて云ふ人？……あれ以來一度も見えないわ」

「ほんたうかい」

鰐山は意地惡さうな笑を浮べた

「何の爲に。あの人お尋ね者なの？まさか酒場へ隱しもすまいぢやないの」

「ふうん」

ボールが生眞面目な顔なので、鰐山も少し意外さうに肯いた。

「いや一寸會ひたい事があるんで、ふうんさうかい。ぢやれ、今度いつか來たられ、その時すぐ電話をかけて呉れないか」

さう云つて彼は、電話番號の入つた名刺を取出した。ボールはにやく笑ひながらそれを受取つて

「まさか家で喧嘩が始まるのぢやないでせうね、此の間隨分馬鹿にされてたやうだけど」

「冗談ぢやない、至極平和な用事さ」

ボールは、ぢや從兄弟なら家へ訪ねて行けばいゝとも云ひたかつたし、さう出來ない其の用事をばらす事も出來さうだつたが、わざと默つて受取つて承知をした。

鰐山は滿足さうな微笑を浮べて歸つて行つた。

事實、鰐山と會つた夜以來、裏は酒場へは姿を見せないのだつた

その夜店を閉つてから、裏の相手をしてゐた八重子が、歸り際に化粧室で再びボールに云つたのだつた。

「あんた用心なさいよ。とんでもない男に睨まれちやつたよ」さうして「はつはつ」と肩を搖つて笑つた「戸籍調査までされちやつたわよ。あんたのお母さんは何處の國だつたつけ？あたしそこまで知らなかつたから、今度あんた教へてあげなさいよ」

ボールはそれを聞きながら首まで血が上つて來るのを感じた。それが自分で腹立たしかつた。

彼女は焦々しながら云つた。

「ホッテントットの子だとでも云つてやればよかつたのに」

ボールはアパートへ歸つてからも、自分を捩りたくなる程焦々してゐた。

さうしてその得體の知れぬ焦躁は、幾日か經つても癒へなかつた

その焦躁の中で彼女は毎夜、神經衰弱的に酒場の生活を輕蔑するのだつた——歸り仕度をしながら、又アパートへの深夜の鋪道を踏みながら、

（こんな馬鹿な生活つてあるもんぢやない。喧しいジャズ、[illegible]

醉つぱらつた男……濛々と何かが一杯籠つた生活で、而も退屈な……）彼女はその夜、店に來た男の顔を幾つも並べて見た——反吐を吐いてゐる顔、とぐろを巻いた眼もつれる舌、さうして涎——ふんと彼女は靴で小石を蹴飛ばすのだつた。何か滿たされなくつて、神經が立つた。

（一そのこと、酒場なんて辭めて了はうか知ら）

第十一回 滿日特選碁戰

互先 三段 中山秀雄氏
先番 三段 中川新氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

●八一リの五　●八三チの二　●八五ハの二　●八七ホの六　●八九ハの五　●九一ニの一　●九三ホの二

○八二ホの四　○八四ニの二　○八六ニの二　○八八ホの五　○九〇への二　○九二ホの一　○九四トの一八

●九五ハの一九　●九七ハの一　●九九リの四

○九六ニの二　○九八ヌの四　○一〇〇チの六

對局者の感想

黒白く　八一は八二と打つて行くべきでしやうか

—【5】—

柳壇

高橋月南選

火

火事騒ぎ屋根から見てる無性者　奉天　高見不二夫
火の氣ない下宿に一人まるくなり　大連　牧島　國幸
見榮坊も家に歸へれば火の車　大連　國延　四郎
大火事に百萬の資灰になり　立山　山村　靜春
漫談の興に次鉢の消えかゝり
慌て者火がついた樣に騒ぎ立て　大連　今中　市郎
瀬戸火鉢おつかぶさつて火をおこし
留守番は股火で燒いた芋を喰ひ　小倉　中村土太郎
目から火が出たと兩方瘤を撫で
いゝ話火鉢を拭いて待つてゐる　大連　岡野しのぶ
保險金ほしさは放火犯となり
不夜城もスイッチ一つで暗となり
皇軍の威武燎原の火にまさり　昌圖　浦上　柳汀
鐵棒は眞赤になつて鍛えられ
火を絶す女房いさゝかふくれ面　大連　桐生　孔二
添乳する女房亭主に飯たかせ
どうにでもなれと炭火の搔出され
煙草の火借りろがものゝ言ひ始め
どらの世話やき納めだと茶毘につけ
煙草の火やけに燻んで待たされる　山海關　佐野　天橋
夫待つ夜更け思案の火を起し
裏の火借りたがもとで今の首尾　長谷川壽々子
ゐろり火に飯盒の夢が縁となり　松尾小女郎
支那の火事水の代りに土をかけ
火の用心かちくの音もお江戸から　高杉無智庵
言ひにくい返事炭火を山に積み
火吹竹他人に見せない顔で吹き　田代よし夫
オンドルの火加減知らず夜具焦し
一人もの卜火鉢を抱いて冬近し　宮澤　化石
生娘の仲をさりもつ丸火鉢　原おいどん
火事と聞き女風呂屋の慌てやう　玉木　翠香
裏の火貰つて旅の友となり　上倉　都一
後戻り火の用心をして出かけ　吉田　甲子
もう少し濡りたい他所の火事
燒火を小便で消す野良,り
恥しい手と手ふくれる角火鉢　大連　越智　嵐舟
消防夫勇敢になる火の廻り
火鉢の火小さくなつてめぐる猪口　金州　菊地　美校
法燈の伽藍を焼ける怖ろしさ　旅順　宮原　國雄
放火から保險金までふいになり　大連　高稲　竹幹
火の元をたゞせばたつた一と煙管
燒け跡にもう立札のビルディング　大連　赤井　一村
火の車夫婦喧嘩のもとであり
茶毘の火へ隊長殿も最敬禮　大連　薬島　光月
煙草の火又女房から騒がれる
火を起す女中の顔は漫畫のやう　大連　三谷　一伸
火の氣なき貧苦の家に子の眠り　大連　淺田　輝坊
廣告のつもりデパートの火事見舞
火の消た樣でと女將は愚痴をいひ　新京　田中　馬狂
やつと火が起つて自炊米をとぎ　大連　海原　句雀
監督の壁に焚火の輪が崩れ
小店員火鉢へ遠く國へ書き
燒饅を亭主が叱る店火鉢
眼が出る鋤燒鍋へ火がにぶい
火を借りるついでに指の節を見る　大連　藤富　淀月
停電の折れ蠟燭へ顔を寄せ
燒穴の常着で祖父の恙なし
消防車見事に消してあつけなし
煙草の火鋪道を走る冬の夜
炭俵焚けば子供等騒ぎに來　親子富　野田杏樹房
記者までが火線に乘り出す眞劍味
まゝごとの戀は火星を夢に見る
火事騒ぎ保險がなくて無事にすみ　大連　上河湯紫浪
上る火を見直してゐる望樓手
一本のマッチすべてを灰に代へ　大連　渡邊　雨明
長火鉢煙草しまつて寢ると決め
瀬次馬をがつかりさせて小火けぶり
火事の鐘どこかと按摩手を休め
くどすぎる話すき燒煮えつまり

〇佳吟（選者賞）　新京　上倉　泥柳
煙草の火なつかしく借る三等車

白　句

嬉しさは火鉢のふちを撫たまゝ
火星からラヂオもかゝる百年後

滿日柳壇課題

▽題　「新京」「腰」「當選」
▽句　各五句仟所氏名明記の事
▽期　十一月二十日締切
▽賞　秀逸薄賞を呈す
▽宛　大連市能登町十高橋月南

新刊紹介

▲海外（十一月號）　リットン報告書解剖、批判、ラ・プラタの富源を語る座談會（定價四十錢、發行所東京淀橋區下落合三丁目海外社）
▲民論時代（十一月號）定價四十錢、發行所東京市四谷區簞笥町一二番地民論時代社
▲短歌普選（創刊號）定價四十錢　發行所東京市淀橋町六六八短歌普選會
▲土上（十一月號）定價二十五錢　發行所東京市牛込區若松町八十二番地土上發行所

大連　JQAK

十一月十二日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後六時十分　ニュース（六時三十分、子供の時間）
▲童話「ほんとの大和魂」山田健二（以下滿洲日報社講堂より中繼）
▲レスリングの講演七時（一）挨拶、滿洲日報社營業局長佐賀秀雄（二）オリムピック大會出場の感想、第十回オリムピック大會日本レスリング代表選手吉田四一（三）レスリングに就て、同小谷澄之
（以下大連放送局より）
▲新内「累物語與右衛門内の段」彈語り小野たか
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象週報

東京　JOAK

十一月十二日

▲陸軍特別大演習第二日戰況絆通報告（六時三十分大阪より）▲吹奏樂（七時大阪より）一、行進曲武學生（フルヂエオ作曲）二、軍歌行進の歌（德富猪一郎、佐々木信綱作詞東京音樂學校作曲）三、序曲龍騎兵（トップレー作曲）四、行進曲平和の爲の戰ひ（ギルバート作曲）五圓舞曲（イブアノフ作曲）六、軍歌大演習の歌（土井晩翠作詞、陸軍外山學校軍樂隊作曲）七、行進曲英雄（サンナース作曲）陸軍外山學校軍樂隊▲ラヂオドラマ「祖國の爲に」（七時四十分大阪より）（三上於莬吉作曲）藤井秀夫、野澤英一、米澤喫子、伏見直江、演出指揮三上於莬吉

物價の標準を定め徹底的に暴利取締

關東廳が軍部其他と連絡し違反者を斷乎處分

【新京】關東廳では新京に於ける暴利取締を徹底せしめ不良商人を根絶せしむるため九日新京警察署に軍部、關東廳、憲兵隊、警察の各當局が集合協議、家賃及物價の

標準 を決定しその標準以上の要求をなす不良の徒及び新契約による敷金二ケ月以上を要求乃至授受したものは斷乎として之を嚴重處分すべく方針を決定したがこれが檢擧は各機關歩調をそろへ相連絡して當る筈で

暴利 を貪られてゐる市民はその效果を非常に期待してゐる

而して過渡期と見て跋扈する之等不良商人、惡徳家主の横行は折角親善關係にある滿洲國人に頗る不快な感を與へ、如何にも日本人が道徳心に缺如してゐるやうに誤解せしむるもので飽く迄排除すべきであるが、事變前と同樣の

家賃 で何等の値上げも行はない善良な家主が大部分であつて暴利を貪る家主はほんの一部分で寧ろ中間に介在してる又貸しする不良の徒が公安を亂しつゝあるといはれてゐる

局平靜に歸したため旅客の自然増加と吉海、瀋海線の不通と銀高に依る滿鐵線經由が有利になつたため吉長線經由が増加した結果である、今參考のため十月分乘降客の統計を示せば左の如くである

▲本年十月　乘車客三三、一〇五人、降車客二七、二八九人、計六〇、三九四人、收入四七、五六八、七五

▲昨年十月　乘客一八、二〇二人降車客一六、四三二人、計三四六三四人、收入三三、六二六、八二

之れを比較すると乘車一四、九〇三、降車一〇、八五七、計二五、七六〇人の増加で其の收入一三、九四一、九三である

自警團が檢閲を請願

吉海吉敦沿線の

【吉林】吉海沿線及吉敦沿線には何れも有力な自警團が組織され自ら部落の警備に當つてゐるが、彼等は匪賊に合流すれば自らが苦しむ結果となるので一生懸命に警備に努めて居り、之れに對して目下吉海當局は大いに奬勵してゐる、目下吉海沿線の口前、西陽方面の右自警團は各二百名乃至五百名の優秀なもので過日我が當局に對しその實力を檢閲され度き旨申込んで來たので近く當局より之れが視察に赴く筈である

水災義捐金募集締切延期

【チチハル】チチハル居留民會並に龍江日報社等主催の下に擧て募集中であつた水災義捐金募集締切は來る十一月十五日迄延期する事となつた由

郵便物の洪水で小包部増築

來年の解氷期を待ち

【新京】新京郵便局では滿洲國建國以來郵便に、電信に、電話に小包に總ての事務が大洪水の狀態で殊に最近は小包郵便の到着分だけで一日一千個を突破し、現在の廳舍ではその整理不可能なところからバラックを急造して漸く間に合せつゝあるが、今後は更に激増を豫想されてゐるので來年解氷期を待ち現郵便局廳舍中央通側官舍を取りこはし三階建（延坪四百坪）を建築することに決定目下設計中だが、同新築は全部を小包郵便取扱所に充當することゝなつてゐる

貨物收入減り旅客收入激增

吉林驛の比較統計

【吉林】事變以來匪賊の出沒が吉林附近の穀物出廻りに如何に影響したか、昨年の今頃は相當の繁忙を示して活氣を呈したものだが、本年は穀類の出廻り遲延して昨年の同期に比し吉林驛貨物收入は約六千餘元の減收を示して居る、之は例年より比較的早く出廻りを見る吉敦沿線が匪賊の出沒其の他の理由に依り收穫が遲れたのと運搬馬車の不足が最も影響を與へたもので、十一月中頃若しくは十二月に入れば相當の出廻りもあると見られてゐる、參考の爲め本年吉林發貨物數量を昨年と比較すれば次の如くである

▲（本年）穀類三三三車、木材類一八五車、貨物收入二六、八二二、八五

▲（昨年）穀類一二六車、木材一六六車、收入三二、九八九、八〇

これを比較すると穀類九三車減、木材十九車増、收入六、一六六、九五の減收である、斯くして貨物の收入は多大の減收を示してゐるが一方旅客の收入は大いに激増の好成績を示し、昨年の今期に比較すると約七千元の増收を見せてゐる、之れは昨年の同氣に比して時

旅順重砲兵隊の誇り松川血達磨伍長

敵彈に屈せず友軍を救出

事變展覽會出陳の『血染の軍衣』

十二、十三兩日大連第一中學校主催の「滿洲事變」記念品展覽會」に旅順重砲兵隊松川伍長の着用せし貴重なる記念品「血染の軍衣」が陳列され觀衆の注意を惹いてゐるが、松川伍長の勇戰を物語る右軍衣の由緒は左の通りである【旅順支社】

旅順の重砲隊は滿洲事變勃發以來或は昂々溪附近の戰鬪に、或は遠く上海に、又は北滿松花江に、現在も其一部は某方面に出動中にして南船北馬、席温まる暇もなく

各地に轉戰 し、滿洲唯一の重砲として其重任を果しつゝあるが、去る五月四日臨時重砲兵中隊を編成し、中村晴次大尉其中隊長としてハルビン第十師團の隷下に入り、松花江を下江して富錦に至り小瀬支隊となり同地附近に松花江沿岸を警備中、八月二十四日黑龍江畔綏北より進出して

銃下流松花江左岸約十吉の線東に據れる反滿軍約四百に對し、我は歩砲合計六十餘名を以て之れを攻撃した、此の戰鬪に於て重砲中隊の大部は輕銃並に輕機を執り、歩兵と共に敵前數十米の江岸に

敵の猛射を 冒して上陸攻撃中左翼小隊に在りし重砲兵中隊の西岡、田中兩一等兵が約三百米を距る右翼小隊に傳令として前進中敵に包圍された、その時船に遺れて松川伍長は彈藥補充並に傳令の任務を帶びて兵一名を率ゐモーターボートで左翼小隊より右翼小隊に向ふ途中、これを目撃するや毅然敵の猛射を冒してボートを該地に進め兩名を救出した、この間敵は

我軍の寡少 なるを見て前進しつゝ盛んに猛射を浴びせ其距離は近々十數米に達し、ボートに命中する敵彈無數、加ふるに此の日恰も強風江岸を吹きボートの操縱意の如くならず、或は射撃して敵數名を斃し、或は肩に達する江中に飛び入りボートを押す等萬苦を排して操縱中、敵の一彈は同伍長の右頸部より入りて背部に貫通した、鮮血胸背に流るゝも志氣益々旺盛、遂に右翼小隊に到りて其任務を遂行し、更に本船に歸來して復命した、中隊長之を見て直に休養すべく命じたが同伍長は尙船上の砲側にあつて射撃を援助した、小瀬支隊はその態度の壯烈なるを見て「松川血達磨伍長」と稱へた、この戰鬪により支隊は敵に多大の損害を與へ、敵は營長以下約五十名、軍馬約三十頭の死體を遺し殘餘は遠く北方に潰走した、敵彈を冒して部下を救ひ、傷くもなほ依然任務を遂行し、其後もなほ本分に邁進した同伍長の、部下を思ふ情に厚く又驍勇で後已むの概共に軍人の龜鑑と賞讃されてゐるが、目下同伍長は士氣旺盛で旅大の警備に任じてゐる（寫眞は松川伍長）

强盜殺人團一味全部檢擧さる

矢口氏殺害も彼等の所爲

【新京】最近續發する殺人强盜事件に關する共犯者三名の逮捕を見た事は既報の如くであるが、首魁范某はいち早く吉林方面に逃走した爲め警察當局も急遽後をおひ熱心にその居住所を探査中であつたが范某は遂に九日午後三時吉林に於て逮捕されるに至つた、之れで最近一ケ月餘にわたつた强盜殺人團の總檢擧を見たわけで新京人も一安心といふ所、警察當局では目下極秘裡に取調中であるが九月二十日新京祝町の井本運送店支店長矢口勝郎氏を夜半殺害逃走した犯人は此主魁范である事が判明した

吉海沿線收穫は豫想外の豐作

鮮農愁眉を開く

【吉林】吉海沿線磐石煙筒山附近鮮農收穫は磐石朝鮮人居留民會が主となり過日來約二百名の鮮農が刈取に從事しつゝあるが、現在全稻田の約三分の一位まで刈取り、目下終了を急いでゐるが皆無とまで豫想された稻穗の實のりも昨年に變らぬ良好さで鮮農一般愁眉を開いて喜びつゝあり、沿線は目下匪賊の横行もなく順調に從事しゐるも奧地は未だ敗殘兵出沒し結氷期に際し寒苦まぎれに暴虐を働きはせぬかとの心配あり各關係方面で種々善後策を講じつゝあるが、磐石縣内の收穫は約二萬石と豫想され刈取從事中の鮮農は豫想外の豐作に大喜びの態であると

冬は忍びよる松花江風景

はや本格的の寒さ

【吉林】松花江を渡つて吹きつける寒風は針の如き鋭さを以て吉林省城一帶を包擁し、二三日前より急に氣温低下して身にしむ嚴寒は痛さを感ぜしめ、道ゆく人も、馬車馬も洋車も、はや鼻さきに氷を凍らせてさながら眞冬の形を見せた、七日朝方より零下約二十餘度、午後十五度に上つたが夕方二十餘度に下り、邪慳な風は夜に入るもやまず、道に迷ふ土煙を遠く走らせ、筏を流す松花江の流れも何時しか冬景色を催して川岸近く鏡の如き薄氷を見せてゐる、川向ふの山の頂は眞綿の如き雪に覆はれてゐる、日に増し深み行く北滿の冬はこれから愈々本格的の時節に入る譯であるが、氣温はまだ昨年に比し幾分暖かいのださうである

克山夜襲の匪賊死體百遺棄

內、營長二名戰死

【チチハル】十一月三日松木〇〇部發表＝南延芳及楼炳珊の部下數千は一日夜半迫擊砲の射擊と共に克山の東北西の三門より襲擊し東北の二門は我守備兵直に之を擊退したが、西門は江省軍警備せるため此處を破りて約四百名城內の我警備擔任區域外に侵入し掠奪を恣にせるは既報の通りであるが、此戰鬪に於ける敵の戰場に遺棄せる死體は約百を越え、其中には營長の死體二を發見せり、尙兵器、彈藥馬匹等多數の鹵獲品あり我損害戰死兵二、重傷四、輕傷四（江野少尉、曹長一、軍曹一）尙軍人以外在住民にして內地人の死者六、負傷四

黑龍江省の政治と軍事（2）

黑龍江省長　韓雲階

省政關係（下）

八、新國家建設の思想宣傳委員會組織

新國家の建設は實に東亞平和の前途に對しての一大記念である。然るに一般人民の內多くはその眞意を明かに認識せずして疑惑觀望し友邦の善意的援助に對してさへ亦理解せざる者が多い。茲に特に宣傳委員會を設立して自ら委員長となり、曾て高等教育を受けたる人士及び現職官吏を各地に派遣して宣傳に從事せしめ、以て人民をして徹底的に新國家の王道主義並に日滿兩國の共存共榮の精神を了解せしめんと努力してゐる。

九、施政大綱研究委員會を設立

雲階は就職以來災害救濟匪賊剿滅政治の刷新、人材の登用を以て主旨とした。故に特に施政趣旨及行政系統を制定し、以て三年の中に必ず實現する事を期せんとす。今此計畫を實行せんがため本署に於て特に施政大綱研究委員會を設置し、本省の士紳及各廳處科長秘書等の學識及び政治の經驗を持有せる人を委員に選擇した。而してこれを財政、教育、實業、警察、保甲防務、吏治、交通、市政、村治等の各組を分ち、積極的に共進行を研究し三年內に逐次的實現を期して政治刷新の效果を收めんとするものである。

十、高等及普通文官試驗並に吏治講習館の設立

人材の登用は政治の要諦である。江省の官吏は品類雜多して優劣齊はず、雲階は從來の積弊を剔除し公平に人材を登用せんが爲め、期日を定めて高等及普通文官の試驗を行ひ、優秀を選拔して講習館に入れしめ、之に思想を注入し政道を教へ、然る後地方の官吏に就任せしめて同系の思想の下に新國家に忠を致さしめ、以て地方人民の福利を謀らんとす。

十一、鄕老會議

新國家成立して以來災禍頻々として起り、人民の苦み日に益々深くなる時にあたり、此際早く地方の方法を考へ、努めて安民策を講じて庶政の改善を期し、民衆の福利を謀るべく、既に十一月二十日を定めて鄕老會議（村間の老人會議）各縣より鄕老數人を選出して省城に來らしめ詳細に會する事になつてゐる。

十二、慈善事業を補助す

慈善事業は王道政治の主要趣旨である。本省に以前より女子教養院の一處があつて、これは朱前將軍の創立したもので專ら一般の貧民婦女を教養するを目的としてゐる。其法は至良にして其意は至善なりと雖も、後の爲政府の多くは此等閑に附したため、經費の支出も漸く困難となり、將に廢絕の運命に瀕してゐる。雲階は竊に之を憂へ親く之を視察した上その進行方法を指示した。又私費を解き大洋三千元を寄附し、以て好善者の標榜を示した。又本城には博濟貧民工廠ありて之を慈善性質を有するものである。其の內容としては警察の一部を除く外なほ恤老、孤兒、傷兵等三院の設けあり、雲階亦曾て親く視察に赴き此後の方針を指示し、其營業の一部をして大いに改良を加へさせ、努めて社會の日用品を製造し、容易に賣出して利得ある樣にせしめた。又慈善部に特別注意を與へ適額の資金を調達して基金と爲し、將來益々發展せしめ、老弱廢兵者をして歸依する所あらしめ以て王道政治の本旨たる慈善を表明せんことを期してゐる。

十三、教育の恢復と强制教育の實行

教育は立國の本である。蓋し軍閥時代には之を輕視し摧殘して殆ど活氣無力であつた。本省は去年の事變以來各地の教育は無形中に停頓した。幸々たる學子の學を廢するは實に惜むべき事である。茲に雲階は力を盡して經費を調達した結果省中の各中小學校は悉く次第に授業を開始した。又三年計畫を以て四個年の强制教育制度を施行して

十四、實業發展策三ケ年計畫

本省各種の實業は舊軍閥時代に於て弊害百出した。事變後に於ては破壞も更に甚だしい。雲階は就任して二個月にも及ばざるも、努めて整頓恢復を計つた。昂々溪輕便鐵道積弊を清算し、大金を調達して鶴立岡炭坑を恢復せしめ人を派して管理せしめた。本省は地域廣大にして物産は多いけれども、時局未だ不安定のため資本缺乏せるのみならず、又專門人材も缺乏してゐるが爲め有益なる資源は無駄に地中に埋まり、人民の生計日増に艱難を叫ぶ。雲階深く之を察せるが故に、全省の治安恢復せる後外資を誘入し、三個年の計畫を以て次第に全省各種の實業を開發して、民を利し國を富ましむるの基を開かんとするものである。國本を培はんことを期してゐる。

阿片收買人

【大石橋】海城縣商務副會長王佐忱外十四名は阿片專賣制に基く利權獲得に對し猛運動を起してゐたが全四省公署より左記五名に許可指令があつた、而して收買指定人及其の營業員には一樣に證票を發給しこれを攜行せしむる事とし、保證金は中央銀行海城支行に預金し最も堅實なる方法に依るものであると

魏繼淪、李惠廷、李樹元、張孟九、李連明

齊々哈爾婦人會誕生

【チチハル】三日明治節のよき日を誕生日としてチチハルには婦人會が東本願寺の輪泉師が親ともなり、産婆役たる兼て斡旋の下に目出度産聲を擧げた

警備力充實【四平街】

飯島署長以下各幹部統率の下に警備力の充實を誇つてゐる四平街警察署では此程鞍山署より十名の增援隊來署し益々完全なる警備網を構成してゐる

お化粧の常識　十二

腕と手のお化粧

◇寒さに向つて手のお手當

水ノ江瀧子孃

私達は洋服の方が多いのです。勿論それは和服も着ます。日本の娘ですもの。此和服の場合にしましても、折角お顔には綺麗なお化粧をして居ながら、手が黒かつたら眞實に妙なものです。頭髪へ一寸手を上げる、袖口からニユッと我にもあらず現れ出る二の腕から手先が赤黒かつたりしたのでは

全く幻滅の悲哀

でございませう。

況して之が洋服に成りますと、其種類に依つては胸から肩、腕も露はに見えるのですから、益々其方面のお化粧といふものが忽せに成らない譯、譯どころか、避ける事の出來ない事實です。

私共教はつて實行して居ります此方面のお化粧は大体水白粉、それもチタニウムに特殊の成分を配合して成功した評判の、サーワの肌色、若しくは新肌色の水白粉を塗る事に致して居ります。――序ですが、今度出來ましたサーワの此新肌色と云ふのが實に新味のある好い色でして、色の黒い方にも亦白い方にも、それから洋服には勿論、和服にも映りが素敵で、水と粉白粉に出來て居ります――さて今云つたお化粧ですが、先づ

襟から咽、胸から肩

兩の腕まで一面にサーワのヴァニシングクリームをよく擦込んで下地を作つた上に、水白粉を充分に塗込むので それが濟んだら今度は蒸タオルを一寸載せ、其跡を牡丹刷毛で均らして置きます。

勿論此お化粧は、必ずしも水白粉に限る必要は無いので、サーワの煉でも粉白粉でも適宜お化粧で出來ます譯で或ひは又水の上へ粉を揉込むやうにして跡を拭いて置く等も、濃化粧ですが隨分美しい仕上りで御座います。

たゞ之等のお化粧が濟みましたら忘れないやうに、掌の白粉や指の股、又爪の間等の白粉は濡手拭で拭くとか、或は洗ひ落して置くとかしなければ成らない譯です。

勿論之等のお化粧は肌脱ぎでしなければ成りませんが、寧ろ入浴を利用しますと之等とは又別に

至極簡單なお化粧

が出來ます。所謂隱し化粧といふので、一層自然に地肌の白さに見せます方法、それだけに白粉は薄い譯です。

御承知でせうがザット云つて見ますと、先づお湯で温まりましたらミツワ石鹸の腴のしつかりした細かな泡で、すつかりと皮膚の汚れを洗ひ落します。此石鹸は作用が緩和ですから後肌がシットリと成ります。それからお湯を上つたら肌の濕りをさつぱりと拭除り、矢張サーワの固形か固煉、或ひは煉の類を適度に清水で溶いてよく煉合せ、それを塗刷毛なり或は掌なりで、お顔から襟、咽喉から肩、胸、双の腕まで一面によく塗込みまして、其上を均らすやうに

萬遍なく擦伸し

ますと、直きに乾きますから、乾いた所でぬるま湯か或ひは水で、表面に浮いて居る白粉を靜かに流すやうにします。

と、生地に滲込んだやうに美しく附着つた白粉だけが殘つて、餘の要らぬ白粉は流れてしまひ、眞に地肌からの白い極めて自然な美しさに仕上ります。

元來此サーワ白粉と云ひますのが、煉でも粉でも、又水でも固形白粉でも總て特別に分子の細かな白粉で、附着が良い上に伸びが又三倍からも有りますから、以上申して來たやうなお化粧も巧く出來ますので、勿論無鉛無害の健康白粉ですから、安心して云はゞ

全身のお化粧も

出來ると云ふもので御座います。

序でながら湯化粧――今申しましたお化粧の事です――の場合にサーワの白粉下を小掌兩掌でよく擦伸してから、其白粉を附けやうとする部分へ、地肌が紅く成る位にまでシッカリと、それも不均に擦込んで置きますれば、當然其白粉の上りは一層白く上ります譯。

之からは寒く成ります一方ですから、自然手も荒易く、此手といふものが又兎角汚れ勝ちゆゑ、汚れた場合には前にも申しました肌當りの緩和いミツワ石鹸の如きで洗ふのですが、勿論冷水よりは荒易い之からは一層ぬるま湯の方が結構ですが、然うばかりも參りませんから、何れにても洗つたら直ぐよく拭いて、兩の手が濕合はぬやうにし、決して

濡れた儘で

風に當てたり又火に當たらないやう注意なし、サーワの化粧水なよく塗込んで置く必要があります。

そして荒れたやうな場合には、又荒れなくとも手の美化を保つためには、夜分サーワ・コールドクリームでよく〳〵マッサーヂなして、一日拭除つた上に新らしくクリームを薄く一面に布き、夫から古い手袋をはめて一夜臥りますと翌の朝には大抵荒れは直つて居るものです。

斯うした手當てをもの〻十日も續ければ、荒れて何と無く硬ばつて居た手も柔かく美しく成るものです。マッサーヂは指の先の方から手の方へ、節々もよくマッサーヂして、順に手先から腕の方へと撫下すわけで御座います。

例のサラ・ベルナール

の手が歳老ひても實に美しかつたと云ひますが、新鮮なバター入りの特別なクリームを用ひて居たと云ふ事ですし、又墺太利のエリザベス女皇も亦大變手を大切にされましたさうで、女皇は温めた香油でマッサーヂなしてから、繃帶なして眠られたとの事です。

斯うした結果はサア お化粧といふ時にも直ぐに効果が擧がるので御座います。

小冊子「白粉の常識」
新聞名記入御申越次第送呈
東京日本橋區米澤町
ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

國難日本刀（151）

高桑義生作　京極佳夕畫

善惡うら表（十一）

その翌日。

小松は戸部の奉行所に呼び出された。櫻井の久作は、若い衆も鶴母もつれず、自分一人附添つて、廓外から二挺の駕籠をつられて、出頭した。

待つてゐる間も、下役人どもが物めづらしさうに、小松を見て行く。小松は不快だつた。何故かいつまでも放つて置かれた。

七ツ近くになつて、小松一人が調べ室に連れて行かれた。

ゆうべの大辻欄之進が、二人の下役を脇に置いて、しかつめらしい顔をしてゐた。

「大儀であつたの」

とかれはいつた。欄之進の訊問は、まつたく昨夜と同じだつた。

どうしても小松はあの二人を知つてゐるに違ひない、それを白状しなければ、同罪であるといふ。

「な、お上に手數をかけるものではない。其方の體には、格別上でふびんをかけて居る」

何がふびん——と小松はかへつて反抗を感じずにはゐられなかつた。

「是非もございませぬ。存ぜぬ事は、何とお責めをなされませうとも」

「たゞ一訳——すれば、其方は罪はない。言はぬとすれば、たとへ其方が潔白でも連累は免れぬぞ」

小松は答へなかつた。

「見かけによらぬ剛情な……是非もない。其方はこのまゝ當役所に留め置かればなるまいぞ」

そして彼は下役を呼んだ。

「久作を呼んで參れ」

一人が立つと、欄之進は顎で、今一人にも行けと命じた。二人の下役は顔を見合せて、出て行つた。

あとは、いふまでもなく、小松とさうして欄之進の二人だけだ。

小松はじつと顔を伏せてゐる。欄之進はひと膝乘り出した。その息が、小松の顔に感じられる。

欄之進は眼を細くして、急に猫なで聲になつて、

「見れば見るほど、美しいのう」

といつた。

小松はぞツと身ぶるひした。欄之進の手に何か野心のある事を感じたのである。

しかし、欄之進は、職掌がらちよつと手を出しがたい。その昔、牢屋の中でお島を手籠めにした彼ではあるが、事情か、立場がゆるさない。

（惜いなあ）

と久しく牙をさめてゐた好色の本性——だが、相手が廓の女だけにかへつて、それも客になつてあがれる自分でない事を思ふと、欄之進は俄吏に異常な執着を覺えるのだつた。そして、ホールなどの手に渡すのは、まつたく惜いと思ふのである。

「小松、お前はひどくホールを嫌つたさうだな、あのアメリカ人の金持を……」

突然、思ひがけない言葉に、小松は顔を上げた。

「そのホール、間もなく歸つて參るぞ、奉行所には、すでに報告が入つてゐる。お前も氣の毒な者だな。心に染まぬ異國人に、どうでも從はればならぬとは……」

小松は默つてゐるほかはない。悲しみに顔が曇つた。

「どうだ。わしが助けてつかはさうか」

「………」

「嘘ではない。けつして口から出まかせ出放題をいふのではない。まつたくそりや困難な事だ。誰にも恐らく出來ない事だらう。だが、わしはそれを何とかして遣はさうといふのだ。どうだ。嬉しくはないか」

「はゝゝ信じられぬかな。無理もない。が、もしもお前を、その苦るしい羽目から救つたら、どうだ。そして此の大辻に可愛がられる身になつたらどうだ」

人の足音が近づいて來た。

佳夕画

映畫人協會 近く設立 發起人會開會

過般大連ヤマトホテルで開催された西條香代子を送る會の席上、集つた映畫關係者間に倶樂部設立が提唱され、これが實現を圖ることゝなつたが、この程計畫が漸く具體化し來る十二日午後四時から遼東ホテルで發起人會を開催する運びとなつた、倶樂部の名稱は多分全滿映畫人協會となる模樣である

松竹蒲田作品 白夜は明くる 中央映畫館上映

キング連載の久米正雄原作小説の映畫化で、新人藤井貢と及川道子が主演してゐる、監督は清水宏

……◇……

興味は先づ及川道子の藝奴であるが、板についた藝奴の仕草は矢張り筑波雪子が姐サンである、しかしいゝ演技を見せてある、次いで藤井貢の戀人吉澤であるが、まだカメラ馴れがせず生硬である、その他ファンの興味をそゝるものに華やかな海水浴風景と伊達里子、逢初夢子の海水着姿がある

……◇……

清水宏のメガホンは例の如くグングン筋を運んで氣のきいた平面描寫で終始してゐる、たゞストオリが如何にも通俗小説らしく運ばれてゐるから、觀客は綺枝に同情したり、痛快がつたりして、甘いハッピイエンドになつてやれやれと滿足して歸るといふことになる題名の「白夜は明くる」なんていふテーマはどうだつていゝ通俗小説の映畫化である

噂話

松竹再映々畫の大連上映を計畫して上阪した南信次氏の行動が注目されてゐるが▲一方中央映畫館の株式會社の方でも會議を開いて何事かを策し南氏との間に電報を往復してゐるらしく一切秘密主義で内容不明である▲また松竹の沿線配給の峰島一郎氏が各地の取引先を招待して今夜積極的活躍の打合せをするが▲その裏面に力強い後援者が出來たらしいとのデマも飛んでゐる▲中央映畫館で目下大連に入荷してゐる西洋物三本「ワーテルロー」「二つの世界」「バットガール」を試寫する▲常盤座は今日から「ビッグマネー」と「黒い太陽」で映畫週間、十六日からは

伊太利雜話（一）

阿部幸次

◆懐しい故國を後に親しい友達に別れあこがれの伊太利へ旅立つたのは丁度私が二十一歳の春だつた。ナポリについて、何と云つても伊太利語の伊の字も知らない私であるので手まれ口まれで一日の用を達しなければならない、やつとの事で一日六十錢也の大理石のホテル（伊太利は大理石の建物はめづらしくない）を見つけたのであるホテルと名のついた宿で一日六十錢也の安いホテルをしかも手まれ口まれで見つけた日本人は私位のものであらう

◆六十錢の宿を見つけたのは良かつたが何しろ古い建物で今からヤット五百年程前の日本にでもあつたら記念保存建築物になるしろもので夜ベットに入つて體がかゆくつて仕方がないのである、二三日立つて[illegible]になりやつとの事で原因を探し出す事が出來た、なんとみなさん南京虫に惱まされて居たのである

◆翌朝宿の主人に話をすると驚ろく分怒つて俺の處に南京虫なんか居れえつてなことを云ひ南京虫のベチャンコになつた跡を見るまではかんかんになつて居た、早速ベツドをバルコニーに持ち出しホーキでスプリングをたゝくと驚くなかれ事實一合程南京虫が住んで居たのである、今でも南京虫の話をするとゾッとする（そう云ふ口の下で書いてるくせに）その日から部屋代を五十錢にまけてもらつた

新棋戰（其四）

本社特選　角落先　七段△宮松關三郎　三段▲橋爪敏太郎

【圖は二二玉迄の局面】

▲橋爪氏 持駒 歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香	v桂				v金	v角	v桂	v香
二		v飛						v王	
三				v銀		v金	v銀	v歩	
四	v歩		v歩	v歩	v歩	v歩	v歩		v歩
五									
六	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩
七		銀		金	銀	金			
八			玉						
九	香	桂					飛	桂	香

△宮松氏 持駒 歩

△三七桂　▲三二金
△七七桂　▲四二角
△二五桂　▲二四銀
△一八香　▲七二飛
△三六金　▲七五歩
△同　歩　▲六五歩
△同　歩　▲七五角
△六六銀　▲八四角

累計六十四手

【土居八段講評】宮松君は若し三六金と上ると敵に六、七兩筋より仕掛けられ、而して六筋に危險の惧れあるを以て四七金の形で飽く迄自重の目的を以て譜の如く一八香と指したのである、しかし以下敵が七二飛と指したので愈々手詰り模樣を生じ躊躇もしてゐられないので三六金と繰り出し三、四兩筋を狙ふ意味に指したのは局面上已むを得ない、橋爪君の八四角は据え場所を誤つてる、五三角と引いて置く方が安全である

【萩原六段解説】宮松氏の三七桂は次に二五桂と跳ねて端を攻め下手の六、七、八筋の攻撃を牽制せんとする意味である、次の七七桂は八筋の防備を堅くする意味で八九飛廻の順をも含んでゐる、橋爪氏の四二角は玉を廣くする意味であるが敵が二五歩と突いてあるものなれば四二角と上るのは玉頭の守備を堅くしてよいのであるが敵が二六歩の構へで二五桂の含みに來てゐるのであるからこの手を省略して七二飛と指すのが順である、宮松氏の一八香は後に一九飛廻りの順と敵の仕掛けを待つたのである、橋爪氏の七二飛は穩健な手で敵が四七金の構へではこの七二飛と廻るのがよいのである、橋爪氏の六五歩は敵に二五桂と牽制されてゐるのであるから七五同飛と指す方が穩かである。

ペーブメント

浪速町のペーブメントを踏み乍らフト幾年か振りで——それほどの歳でないが——温古知新、一つお茶をのんで見やうと薄茶を買ひに袋布の店に這入つた、相當年配のお店の人の話では大連で爐を切る家が毎年七、八軒はありませう今年は「梅園」さんも爐を切りましたとの話、それで思ひ出したが、大連で美味いお菓子と日本茶を飲ます店が一軒位あつても惡くないすしまんと薄茶が同居してゐたのでは感じが出ない、京都の先斗町にあるカフエー鳳家では二階に茶席を設けて勝手に飲ましてゐる、どうせ連れの藝妓か舞妓がお手前をして日那ハンに一服さいふ寸法だが、こんなカフエーが作れさ言つたつて大連では無理だし、大檢の連中では甚だ心許ない、矢張り「梅園」か「宅の店」『林洋行』あたりのお菓子屋でお茶をのます設備をしたら相當喜ばれやう

焚料炭の需要增加 滿鐵の努力酬る

七年度は七十五萬噸を期待

海外輸出不振の裡にあつて今夏以來盛況を續けて來た撫順焚料炭の積取はその後依然好調を續け十月は六萬七千噸で同月末までの累計四十五萬噸に達し豫定より既に四萬噸を超過し、この調子では七年度累計において豫定の七十萬噸より五萬噸增の七十五萬噸に達すべしと期待されてゐる、かくて滿鐵が大連を極東における焚料炭供給港として不拔の地位を築かんとする努力が漸く酬ゐられんとするに至り撫順炭の一強味とならんとしてゐる、この理由として擧げられる所は

一、圓爲替暴落の結果炭價割安で從來開平、青島等の積取港に入つたものが大連に來るに至つたこと

二、特產の歐洲輸出增と共に歐洲配船の積取が增加したこと

三、バンカリング・ポートとしての大連の實力が外國船に知られて來たこと、殊に滿鐵がサービスをよくし受渡しに重きを置くこととした結果、外國船が入港し易くなつたこと

四、外國船が撫順炭の品質を知つて來たこと、ここに滿鐵が前大連汽船機關長中西正一氏を招聘し外國船に宣傳しかつ汽罐に應じて撫順炭の炭種を紹介しかつ焚き方の教授をなすことゝした結果外國船の焚料消費量減ずるに至り外國船に撫順炭の宣傳が行屆くに至つたこと

五、埠頭料金の免除をなしたこと等があげられてゐる、これらの條件中には大體において永久的性質を帶びたものもあるが根本をなす歐洲船の入港は今後の海運界によつて左右されるわけで、現在の大連歐洲航路が歐洲プレート航路より高い狀況がつゞけば歐洲船の集りがよく從つて焚料炭積取りも依然として盛況を續けるものと見られてゐる

大連の物價騰貴 愈よ本格的

前月對平均二分五厘高

母國の大勢にならつて大連の物價騰貴愈々本格的となつた、大連商議調査による十月中平均大連卸賣物價は調査品目七十七種中前月に比し騰貴二十七種、低落十七種保合三十二種で平均二分五厘の騰貴を示す、然し金解禁當時の昭和五年一月に比してはなほ指數九一・六を示し八分四厘の低落を示してゐるが當時の標準物價指數に追付くも間もないことゝみられてゐるなほ金解禁後の最低物價標準を示す前年十月に比し指數一三四・五を示し三割四分五厘の騰貴を來したことゝなる、卽ち前月に比し騰落を示せば左の如くである

▲騰貴 醬油(内地)食鹽、澤庵(内地地物)干瓢、椎茸、筍、煉乳、鷄卵、鹽鮭、綿糸、モスリン、ネル、セメント、瓦、板硝子、木材(紅松、白松)丸鋼、亞鉛引平板、銅塊、洋釘、木炭、薪、半紙、塵紙、洋紙

▲低落 白米(朝鮮特等、滿洲特等)大豆、小豆、高粱、粟、麥粉(外國粉、日本粉)砂糖(一級品)綿布、蒲團綿、木綿糸、毛糸、麻袋、豆油、豆粕

▲保合 白米(滿洲一等)玄麥、野菜、味噌、醬油(地物)淸酒(内地、地物)麥酒、煙草、茶、鰹節、梅干、昆布、牛肉、豚肉、鷄肉、ハム、牛乳、晒木綿、羅紗、石灰、煉瓦、銑鐵、疊表、塗料、石炭、コークス、石油、ガソリン、燐寸、酒精、石炭酸苛性曹達

更に類別による騰落を示せば左の如くである

類別	前月を百とす	前年同月を百とす
穀菽及蔬菜類(十一種)	九五・五	一五五・七
調味及嗜好品(十一種)	一〇〇・一	一二三・七
雜食料品(七種)	一〇六・七	一〇六・五
肉類及魚類(八種)	一〇三・九	一三三・三
衣料品(九種)	九九・六	一三三・一
建築材料(十四種)	一〇六・〇	一三〇・五
燃料(七種)	一〇八・二	一三七・六
雜品(九種)	一〇一・六	一三九・六
總平均	一〇二・五	一三四・五

日滿土建協會 昨今設立を協議

近く具體的進捗を見ん

滿洲國政府の官衙其他諸種の土木建築工事は明年度より愈々本格的となつて來るが、これと共に土建業に全然經驗なき利權的インチキ請負業者族生その弊害勘からざるに鑑み、在滿日滿土建業者間には滿洲土建協會の如き機構の下に滿洲國政府の請負工事に對して日滿請負業者を打つて一丸とした協會設立の議が有力となり目下寄々協議が進められてゐるが、その内容につき仄聞するに趣旨とするところは滿洲國政府の請負事業者を一丸とし同業者の親睦機關たらしむると共に同協會員に非ざるものは滿洲國の土建工事に參加し得ずとし會員たる資格は土建協會の趣旨と略同一なるものの如く併せて幼稚なる滿洲國請負業者を善導向上せしむる使命を含むものの如くで全滿的結成は後段とし第一次的に奉天省を區域として結成を急ぐもの、如くで奉天省公署でもこの企てに對し好意的援助をなしつゝあり早晩具體化すると

新紙幣十元券 七千萬元

十日より流通

滿洲中央銀行の新紙幣十元券七千萬元は本月十日發行濟となり近く一齊に市場に流通を見ることゝなつた【奉天電話】

税關統計事務 新に開始

大連税關に於ては從來税關々係統計事務は上海總税務司に於て取扱つてゐたが、海關接收と共にそれ等統計課員は上海に引揚げて了つたので今回同税關に統計課が設けられることになり、事務所を舊海關内に定め事務はこゝ當分滿鐵より平田氏外六名がこれに當ることとなり十日より事務を開始したがこの統計課では全滿に於ける税關關係の統計事務を總括するものであり、この新設は日滿貿易上に種々貢獻すべき資料を供するものとして注目されてゐる、なほ近く同課では約三十名の課員を一般より採用することになつてゐると

日滿貿易將來と見本展示座談會

八日奉天洞庭春に於て

滿洲市場紹介展覽會一行は四十二日間二府九縣に亘り大に目と耳によつて得たる滿洲經濟界の實狀を放送し滿洲のために紹介宣傳すると共に日滿貿易の將來に多大の效果を收めて六日午後一時歸奉したので輸組、商工會議所主催、滿日支社奉天滿日後援の下に八日午後四時より洞庭春に於て一行の歡迎を兼ねて座談會を催したが出席者は左の通りで午後六時半終了、直に歡迎宴に移り盛會であつた(寫眞は座談會)

出席者 庵谷忱、金井章次、桝巴倉吉、兒玉輸組理事、野添孝生、村井商船出張所長、永江協和會、境勸業係、上田團長、千原實業總務科員、工藤商工會議所員、吉田滿鐵勸業係員、矢部輸組主事、滿日及奉天滿日社員秋山豐三郎、田原豐の諸氏

▲兒玉輸入組合理事の展覽會開催經過報告の後

▲兒玉理事 一私が此の計畫を立案しましたと云ふ關係から簡單に經過を述べます、物事は結果によつて批評せられるものであります、今度の催しは吾々の豫想せざる大成功を收めたものでおほめの言葉を戴きました、特に私が斯う云ふ催しをやつたので中には私の手柄の樣に云はれて一面には又何も彼も皆樣に魁して勝手な振舞をやつて居るとおしかりも蒙りました、是も兩極端な見方で實際おほめに預る樣な功勞もやつて居らずおしかりを受ける樣な事柄もなかつた積りであります、此の催しは去る六月の全滿見本市開催當時各縣からお出でになつた方々が奉天が將來商業の中心地となる處だから駐在員又は囑託員を置きたいと各縣から申出られたのでありました、右に關しては輸入組合でも商工會議所でも極力斡旋する事となりました、各縣で事務員を置かれるにしても月に二百か三百の經費がかゝりますし、囑託員を置かれるとすれば喜んで引受けも致しますが公務を持つてゐる我々では時間其他の關係で充分な活動は出來ません、又人選もせずに縣人や其他に委託された縣などは却て結果が惡かつたといふ所もあります、それで私は共同駐在員を置かれたらと云ふ事を話しました、數度の見本市に出品された方でも日本人向きの物が多く今後日滿貿易がどうなる等の考へを持たない商人の多いのは甚だ遺憾であります、對滿認識不足の方が多いので各縣の共同駐在員を置きる方もありました、其の際勸業巡廻懇談會等の催しを希望された、其の際勸業重役會が催され其の席で滿洲國の吉田氏から今日市場會社の關係の吉田氏から今日滿洲でよく賣れる商品を日本へ持つて行つて展覽會を開いたら面白いだらうとの話があつたとの事を聞いたので、私はそれは面白いあると考へて早速開催に關する具體案を滿鐵勸業係へ呈示し滿鐵の御援助を願ひ度いと相談した所、吉田氏から本社の方へ交渉され本社でも大體賛成の意向を洩らされたので、具體案を持つて會議所とも相談し、實業總協和會にも御後援を願ふ樣相談した處、吾々の考へ以上に御贊成下さつたので其の後此の計畫は着々進捗し最も適當な人物を選定し、見本の集め方等を依囑した譯であります、斯くして愈々展覽會開催となり上田團長を始め各位の御奮鬪により立派な效果を收められたことは吾々の深く感謝する處であります、内地で收めた效果は非常に大きいと承つて居ります、私が密かに考へましたことは日滿貿易に資するは勿論奉天が經濟上主要な地位にある事を奉天のため宣傳され暗々裡に奉天が滿洲の經濟界に力を持つて居る事を知らしめ得たのであります、一行の御奮鬪によつて特別の利益を日滿貿易上に齎された事を愉快に思つて居る次第であります

建國公債三千萬は その儘内地に預金

在外正貨制度確立準備

金爲替本位制到達の一段階か

【東京十一日發】滿洲國政府は明年一月建國公債の拂込み後シンヂゲートから受取るべき三千萬圓の圓資金はこれを全部シンヂゲート銀行に分割預金し滿洲國最初の在外正貨制度を設け右預金を見返りにして銀券發行所要資金とするに内定した現在滿洲國中央銀行は約六割迄が金準備で之に今度の三千萬圓預金を加算するときは準備預金の約八割迄が金準備となり金爲替本位制に到達すべき一段階と觀らる

本年度の全滿米作 前年對一割五分減

地方匪害が主な原因

東亞勸業公司の調査による全滿洲の本年度米作收穫豫想は昨年度の二割乃至二割五分減でありと見られてゐる、これは作付面積の減少作柄の關係ではなく、本年は各地共事變の爲めに鮮農が匪賊に追はれ作付の不完全な關係と水害によるもので昨年は百三十五萬三千六百四十二石餘のものが本年は百八萬二千石見當である、そのうちには瀋陽縣の如く昨年は反當り一石三斗のものが本年は二石六斗平均といふ倍數を示し新民縣の如きは昨年一石五斗が本年は四斗内外といふその他本溪湖、撫順、鐵嶺、開原、康平、法庫、金川の如き地方では本年は昨年に比して倍額の收穫率を示しその他は殆ど同率であるといはれ、來年度からは根據ある調査率を得ることができるだらうが本年は地方匪賊のため各地領事館又は滿鐵公所の調査材料によつて漸く其の半面を知る程度であると、將來東邊道一帶其他米作地として適した水田を開墾するに至れば滿洲米が現在の收穫額高の倍額となることは容易であるといはれ來年は少くとも二百萬石の收穫が豫想されてゐる【奉天】

米國市況高で 株式暴騰

續て漸騰を見ん

十一日前場内地株式は北濱の定期寄引にて大株一圓九十錢高、大新二圓十錢高、鐘紡三圓高、鐘新三圓三十錢高と暴騰し、東京短期の東新も百七十九圓臺から高値は百八十一圓臺と好勢を示した、これは米大統領の選擧が民主黨の勝利に期し、關税關係並に外交關係が日本に有利との觀察から前日既に好感的の相場を示しつゝも、選擧直後米國株式の低落を入れて今一歩出濟りの態にあつたが、十一日紐育株式高、米棉高と米國市況一齊に好轉の入報あり人氣益々好化し買氣を刺戟されたものとみられてゐるが、當地株式市場も之れにつれて五品株の四五十錢高を首め新豆錢鈔も好調を呈した

鈔票市場大荒れ 一氣三圓方奔落

原因は湯本事務官の來連

マバラ一本の買建に對し上海筋、銀行筋、特產筋の賣りあり、喰合高二千八百萬といふ大取組のまゝ睨み合つてゐる折柄、今朝日米(三回とも)並に米日爲替は同事なりしも、意外の材料を入れて買方慘敗を喫して奔落やます殆ど狂亂相場を展開した、卽ち滿洲國中央銀行の金建準備進行の入電あり、更に内地歸來者の日米爲替強氣の歸連談等の刺戟を受けた上今朝の本紙報道財局湯本事務官の大連派遣等々市場に大動搖及ぼし、早くも期近一圓四十五錢安の百六圓二十五錢、遠期同じく一圓四十五錢安の百六圓七十錢と暴落して寄付いた、而して初め買方相場を支へて高値は期近百六圓八十錢、遠期百七圓二十錢まで上値つたが、既に浮足だつたマバラは加速度的に混亂の度を昂める一方、仕手關係上何分長方が喰下つたまゝなので投物は更に投げを呼んで遂に安値遠期百四圓四十錢、期近百五圓丁度といふ慘落を演じ、引際の期近は辛うじて百五圓二十錢まで小戻して止めた、然し出來高は割合に少く二千三百餘萬圓にして見送つた、買玉も少くない、目先は聊か風聲鶴唳にて下げ過ぎの氣味あり場面冷靜に歸るにつれ小反した豫想するものが多いが、高値は依然として大藏省の調査出動により歸附されるであらうと觀測さる

大連港積出貨物 一齊輸入税賦課

支那税關十日附布令發布

滿洲仕向米輸出禁止

【上海十一日發】上海海關監督は十日附安東、牛莊よりの外國貨物及び大連よりの一切の貨物に對し報告(申告書又は保税申告書の有無に不拘一律に輸入税を課する旨布告した、同時に國府令で滿洲向米の輸出禁止する旨布告された

黄塵

◇…内地から歸來の大連人は何れも景氣來の觀測談をなして出迎者を喜ばせる、その中には非常な不況を豫想して歸省したのに、案外にも鄕里の落ついたのどかさに接して、世間の聲とあまりに隔絶した狀態に驚いたといふ人もある。

◇…地方農村の疲弊それは蔽ふべからざる事實に相違ないが、個々傳へらるゝ深刻な二三の例を以てすぐに全國的に同一狀態だと見ることの早計であるかも知れぬ、それにしても物納、物々交換の非常立法など設けられようとしてゐる日本現在の農村は曾てない全般的に疲弊の狀態にあることは否み得ないやうだ。

◇…高田會頭發案の南洋、南米、アフリカ北部等に對する新販路開拓の調査開始は各方面で評判がイヽやうだが、さてこの調査結果などこが一番先に利用するであらうかなど話し合つてる向がある、高田會頭が一面機械製作所と進和商會の經營者であるだけ、痛くない腹も探られて居るやうだ。

市況(十一日)

特產

優勢買に 大豆暴騰

今朝の定期は大豆は銀の暴落に邦商外商の優勢買あり昂騰を辿り豆粕は邦商の買進みに強保合、豆油は閑散乍ら強保合を示し高粱は買氣薄に弱含み商狀を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(暴騰)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	五〇五〇	五〇五〇	五〇五〇	五二二〇
十二月末	五〇四〇	五一〇〇	五〇四〇	五一〇〇
一月末	五〇六〇	五〇六〇	五一三〇	五一三〇
二月末	五一二〇	五二一〇	五一二〇	五二六〇
三月末	五一八〇	五二三〇	五一八〇	五二二〇

出來高 二百七十五車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(強保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月中	一九九〇	一九九〇	一九九〇	一九九〇
一月中	一九九〇	二〇〇〇	一九九〇	二〇〇〇
二月中	二〇〇〇	二〇〇五	二〇〇〇	二〇〇五

出來高 三萬七千枚

▲豆油(強保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一三七〇	一三七五	一三七〇	一三七五
十二月限	一三六〇	一三六〇	一三六〇	一三六〇

出來高 六〇〇箱

▲高粱(弱含)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	二二六〇	二二六〇	二二六〇	二二六〇
十二月末	二二七〇	二二七〇	二二七〇	二二七〇
一月末	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇
二月末	二三四〇	二三四〇	二三四〇	二三四〇
三月末	二三八〇	二三八〇	二三七〇	二三八〇

出來高 三十三車

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋入)	五〇四〇	五一〇〇
普通大豆(裸物)	五〇五〇	五一四〇

出來高 百車

豆粕	一五七〇	一五八五
出來高	八萬五千枚	
豆油	一三八〇	一三八〇
出來高	五百箱	
高粱	二二三四〇	二二三四〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

● 定期喰合高(十日入帳)

		前日對比較
大豆	四九五三車	△六六車
高粱	九〇三車	△二車
豆粕	六一七千枚	一〇千枚
豆油	九一五車	△五〇車

(△印減)

錢鈔

當市慘落

今朝日米、米日同事、銀塊は倫敦十六分の三安、紐育四分の一安、米買八分の一安ながら標金軟弱さ結局無材料なりしも、大藏省富局が當市調査を行ふとの入電ありしため忽ち恐怖的人氣さなり慘落を演じた、滙申七十四兩四二五、滙烟七十一兩八〇〇、大洋九十八圓四十錢

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇六二五	一〇六八〇	一〇五〇〇	一〇五二〇
遠期	一〇六七〇	一〇七二〇	一〇四四〇	一〇五七〇

出來高 期近百七十萬圓 遠期二千百九十二萬圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇六五〇	二三二〇	二三一六〇
十時	一〇六二五	二三二五	二三一五五

株式

内地株昂騰 當市も好調

北濱定期の前場寄は大株一圓十錢高、大新一圓九十錢高、鐘紡二圓二十錢高、鐘新三圓高と昂騰、引は大株八十錢高、大新二十錢高

◇定期前場(單位十錢)

銘柄	當限	中限	先限

十一時	三三八〇	
十二時	三三七〇	

出來高 銀對金 四十二萬圓 銀對洋 二萬二千圓

豆

けさの定期は大豆は銀價の奔落を眺め邦商輪出筋及び外商の現物及び先物共に優勢買あり各限八錢乃至十錢高と暴騰を示した▲豆粕また大豆高に邦商の買進みあり強保合豆油も閑散乍ら強保合を示したが高粱は出廻增を眺め買氣薄に銀安も材料さならず弱含み商狀を示した▲十日の埠頭在高は大豆一千三十四車と前年同日の三千三百四車に比し三分一足らずで依然出廻振はず高粱が六百七十三車と前年の三百六十七車に比して約倍增してゐる

銀

けふの大相場は主として大藏省が大連マーチャンとの活動を重視し其の報告により何らかの取締り方途に出るとの入電によつたもので▲資本逃避問題に關する限り大連銀市場に於て實情を調査しその報告により何らかの取締り方途に出るとの入電によつたもので▲資本逃避問題に關する限り大連市場は大した事はないし、餘り驚くに足らぬのだが▲マバラといふものは兎かく附和雷同性が強く相場に亂暴なのさ▲現在の仕手關係がこの亂調子を抑制し得ない事情にあつたためで▲冷靜に歸れば目先き大したことはなからう

株

けさ北濱市場は諸株共一圓乃至三圓高と好勢を示し▲東新は寄九圓臺において強調を示し▲當市は延の五品五十錢高を首め諸株共堅調を辿り相當商内も彈んだ▲米大統領の選擧は關税及び外交上日本に有利とみられる民主黨の勝利に歸し▲前日既に株式は好感を示しつゝも米國株式の軟弱に今一歩氣迷ひの形にあつたがけさ米國市況の活氣を眺めて氣配ますく硬化の商狀となつた

糸

米棉情報は株高と海外筋の買ひで賣り物薄なため市況は閑散乍ら堅調を示し▲現物先物共三十乃至三十二高も反撥し▲大阪三品は期近二圓塲み高先物四五圓高と奔騰したが當市は銀安の餘氣もありて一般利喰ひ人氣であつた▲麻袋は產地市況堅調の強保合地場鈔票暴落乍ら氣配變らず▲前場は輸入商筋は期近煮れ先物新規賣に對しマバラ買進み相當手合せをみた

◇定期前場(單位十錢)

銘柄	當限	先限

鐘紡八十錢高と續騰、鐘新のみ三十錢安とポンヤリに引け東京短期の東新は引際百八十一圓臺と強調を示し當市五品は定期十錢高、延二、五十錢高は引け新豆、錢鈔共好勢を辿り東新は二圓六十錢高に引け商内活況を呈した

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六七	二六九	二六五	二六九
新豆	二二三	二二五	二二三	二二五
錢鈔	二六八	二六九	二六八	二六八
氷新	—	—	—	—
大新	一七五	一七五	一七五	一七五
東新	一七九〇	一七九四	一七九〇	一七九四
鐘新	—	—	—	—
滿鐵新	—	—	—	—

	寄	引
新豆	二二五二	二二五四
錢鈔	—	三〇〇
滿與	—	二四五

五品	寄	中	引
	二六七	二六七	二六七

滿鐵株(保合)

東短前場 滿鐵新株	三十九圓七十錢
大阪現物 滿鐵舊株	五十三圓八十錢

◇繩取引

代行寄	二四八
安取寄	八〇

▲爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	日步
五品	四〇〇	一〇	二	
新豆	三六〇	一〇	三	
錢鈔	三〇〇	四〇	三	
氷新	三三〇	—	無	
大新	一七五	一〇	三	
東新	一七五	六〇	無	
鐘新	三一〇	—	三	
滿鐵新	三五	一〇	三	

株式出來高(十日)

定期	一、三九〇枚
延	二、一二〇枚
羅計	一、九〇枚
合受	三、七〇〇枚
早渡	一〇枚
金額	二、二四五圓
早	一、一一〇枚
金	四八、八三五圓

商品

綿糸先高

麻袋保合

綿糸 米棉現物三十ポイント高先限三十一、二高、印棉五、六留比安、米日十三ポイント高、大阪三品は各限四圓三、九十錢高と昂騰を演じたるも引は當、中限一圓五十錢乃至二圓十錢安と反落先限保合と引けた當市は小口疎らの手仕舞ひ賣があつた

銘柄	約定期	約定値段	梱數
福助	二月限	一九九〇	三〇
同	三月限	一九七六	一〇
同	四月限	一九七〇	二〇
同	同	一九六九	五〇
同	同	一九七七	二〇

出來高 百三十梱

麻袋 產地情報鐵八分の一高當限同事日印爲替半留比安米日十三ポイント高地場鈔票は二、三圓方塲み安と急落ぜるさ前れもので混戰を演じ加ふるに疎ら筋の買進みで商内彈めり引際氣配は現物四十錢四厘當限四十錢一厘、十二月三十九錢六厘、一月三十八錢五厘、二月三十八錢三厘、四月三十八錢丁見當

銘柄	約定期	約定値段	枚數
鐵筋	十二月限	三九七	三〇
同	同	三九六	一〇
同	一月限	三八五	一九〇

出來高 二十三萬枚

大連埠頭到着高

大豆	一九七車
高粱	四車
豆粕	三車
雜穀	三五車

市場電報(十一日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片十六分三
同 先物	一八片十六分五
紐育銀塊	二七仙八分〇
孟買銀塊	五六留比六分七
スチール	三六弗〇分〇
アナコンダ	一〇弗〇分〇
英米爲替	三弗二八仙八分三
米日爲替	二〇弗六二仙
米支爲替	二九弗八分七

神戶日米

第一回	二〇弗八分五
第二回	二〇弗八分五
第三回	二〇弗八分五

棉花

●米棉

限月	
現物	六仙四五
十二月	六仙一六
一月	六仙二七
三月	六仙三一
五月	六仙三二
七月	六仙七一
十月	六仙八九

●印棉

ゴール	一九一留比
ブローチ	二二四留比
オムラ	一七一留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一七九七〇	一七九九〇
大新	一七九〇	一八〇三〇
鐘紡	二三七〇	二三八五〇
鐘新	二一〇八〇	二一一一〇
日糖	七三二〇	—
郵船	四五九〇	—
滿鐵	—	—
滿鐵新	—	—
東株	一七二〇〇	—
東新	一七九〇	一八二二〇

(短期)大新東新

寄値	一七七九四〇
引値	一七七〇
高値	一七七九〇
安値	一七六〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
▲第一回 東株	一七四九〇	一七三〇〇
▲第二回 東新	一八〇一〇	一八〇七〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三二九四	三二九六
中限	三三二七	三三三三
先限	三三六五	三三六〇

神戶期米

	前場寄	前場引
當限	三二九〇	三二九一
中限	三三八一	三三一〇
先限	三三六六	三三六九

東京期米

	前場寄	前場引
當限	三二九三	三二九三
中限	三三二四	三三二七

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十一月	二〇四一〇	二〇一〇〇
十二月	二〇三一〇	二〇一四〇
一月	二〇二〇〇	二〇〇四〇
二月	二〇〇八〇	一九九九〇
三月	一九八三〇	一九八四〇
四月	一九七七〇	一九七九〇
五月	一九八三〇	一九八九〇

大阪棉花

	寄付	大引
當限	五五九五	五五二五
先限	五五九五	五五二五

横濱生糸

限月	前一節	前二節
十一月	九八九一	九七七〇
十二月	九九〇〇	九七六〇
一月	一〇〇〇〇	九八四〇
二月	九九九一	九八八〇
三月	九九〇〇	九八八〇
四月	九九七〇	九九三〇

印度麻袋

鐵筋直積	二七留比八分一
青筋直積	三〇留比〇分〇
爲替相場	八〇留比二分一